



八戸工業大学要覧

令和 7 年度

大 学 要 覧

令和 7 年 5 月 1 日現在

八 戸 工 業 大 学

学校法人八戸工業大学 建学の精神

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

教育理念

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

八戸工業大学大学院

使命・目的

学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めると共に、学術研究を通して深い教養と豊かな人間性を涵養し、広く文化の進展と社会の発展に寄与する。

人材育成目標

(a) 専門基礎力の充実した人材の育成

エンジニアリング・サイエンスに準拠したカリキュラムの構成、すなわちエネルギー、新素材、半導体、生物化学材料、建設材料などの基礎物性に関する教育、数学的解析能力、数値シミュレーション、数値・画像情報解析に関する開発能力の養成、および外国文献の読解力と表現力の養成により専門基礎力の充実した人材を育成する。

(b) 先端技術分野への応用展開能力を持つ人材の育成

先端技術に関する科目および先端的な研究テーマを設けると共に、応用数学、応用物理、ならびに応用化学の工業基礎に関する専門基盤科目を設けるなどのカリキュラムの編成により、自然科学に関する深い理解力を養成し、工学基礎力を基盤とする工業技術さらには先端技術への応用展開能力を持つ人材の育成を図る。

(c) 総合的な視野を持つ人材の育成

今後の高度技術者は特定技術分野にのみ限定された視点ではなく、人間を中心に捉えた総合的な視野を持つ必要がある。すなわち、従来の要素技術や解析指向から総合化ならびにシステム重視への転換である。このため、各専門分野における教育は無論のこと、これまで異質と見られていた異分野間の幅広い協力と新しい発想に基づく複数あるいは境界領域を総合するシステム思考を可能とするカリキュラム編成により、総合的な視野を持つ人材の育成を図る。

アドミッション・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要的能力及びその基礎となる学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、推薦、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

■博士課程後期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究者として自立して研究活動を行い又はその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要の高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

カリキュラム・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育内容

- (1) 自然科学の理解および専門基礎力の育成を図るために「応用数学特論」、「応用物理学特論」、「応用化学特論」等の基盤科目を配置し、教育を実施します。
- (2) 工学の様々な分野で必要になる情報リテラシー能力、および科学技術計算能力の養成・

強化を様々な講義、演習科目等で実施します。

(3) 幅広い分野で必要となる専門分野の語学力を育成するために、外国語論文講読等による「特別演習」を配置し、教育を実施します。

(4) 高度応用展開能力の育成、境界領域を総合するシステム思考の育成、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力、豊かな人間性を育むために、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受けられる「特別研究」を配置し、教育を実施します。

2 学習成果の評価

(1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科修士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

■博士課程後期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育内容

(1) 各指導教員の指導の下、先端的な研究の遂行により、卓越した知識・技能を習得させる教育を実施します。

(2) 各指導教員の下でゼミナールを開講することにより、各専門領域における最先端の知識と技術を習得できるように教育を実施します。

(3) 学術論文や学会発表など、研究成果の公表に関する指導を行います。

2 学習成果の評価

(1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科博士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

ディプロマ・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第32条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、修士（工学）の学位を授与します。

1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

2 知識・技能

専門基礎力、並びに高度の専門性を有する職業等に必要とされる高度な応用展開力。

3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

■博士課程後期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第33条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、博士（工学）の学位を授与します。

1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

2 知識・技能

専門基礎力、並びに研究者もしくは高度の専門性を有する職業等に必要とされる卓越した高度応用展開能力。

3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

八戸工業大学

使命・目的

学術の拠点として、広く知識を授けると共に、深く専門の学術を教授研究し、知的、道德的および応用的能力を展開させ、あわせて人類の幸福を希求する科学技術の振興と文化の創造ならびに地域社会の発展に寄与する。

■八戸工業大学アドミSSION・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」（己を正し以て物に格る）に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ社会の担い手の育成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ人を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学選抜では、志願者の学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性などを判断するため、入試形態ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。

■八戸工業大学カリキュラム・ポリシー

八戸工業大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を備えた人材を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育課程の骨格

カリキュラムを、高校教育から大学教育に円滑に移行させ、キャリアデザインを支援するための「キャリア教育科目」、人間環境や社会に対して多面的な視野から物事を捉え総合的な判断ができる力を養う「総合教養科目」、AI技術やデータサイエンス能力を養う「AI・データサイエンス科目」、地域社会と科学技術についての包括的な理解、ならびに工学とデザインの分野を融合した学びを誘導する「共創教育科目」、工学の学問に必要な自然科学分野の基礎を幅広く養う「工学基礎科目」（工学部のみ）、各分野における専門基礎原理、実践的な応用能力を養う「専門科目」、地域産業の特色を反映した発展的な知識・技術を養う「工学発展科目（工学部のみ）」、高度な応用・展開能力を養う「特別専攻科目」で編成します。

2 総合的な人間力を養成する教育の実施

「キャリア教育科目」においては、高大接続・社会接続を担う教育を実施します。また「総合教養科目」においては、その分野を人間科学分野、国際コミュニケーション分野、体育科学分野および総合学際分野で構成し、学部・学科を問わないリベラルアーツを展開します。これにより、豊かな人間性を涵養し、柔軟な思考力や幅広い視野に立った理解力を養

成します。「共創教育科目」および「専門科目」においても、課題解決型学習（PBL）、アクティブ・ラーニングなどの授業を展開し、豊かな人間性と総合的な判断力、主体性ならびに社会の変化に対応できる柔軟な思考力を養成します。

3 高度な情報活用能力を育成する教育の実施

超スマート社会に対応するための情報リテラシーと AI 技術・データサイエンスの基礎を学ぶ科目を全学共通として配置します。工学およびデザインの専門分野においては情報技術を高度に利活用するための力を養成します。

4 地域社会との繋がりを重視した共創教育の実施

社会が抱える課題の解決のために、地域への理解を深めるとともに、学部・学科の専門分野の地域的・社会的な役割およびデザインの基礎について学ぶための科目を配置します。また「共創教育科目」における工学とデザインを融合した学修、さらに専門科目においても地域と連携した PBL、アクティブ・ラーニング教育を展開します。これにより、接続可能な地域社会づくりへの関心と責任をもって物事を考えることができる能力を養成します。

5 専門分野の基礎原理を理解・修得するための教育の実施

学部・学科の専門基礎原理を学ぶ科目を学期ごとに体系的に学べるように編成します。専門基礎と演習を組み合わせた授業、専門基礎原理の繰り返し学習を取り入れた授業などを展開し、これにより専門分野の基礎原理を理解・修得させる教育を実施します。

6 専門分野の基礎原理を実践的に応用展開できる力を養成する教育の実施

実践的な力を養うために、少人数ゼミナール、実験・演習・実習科目を重点的に配置します。自ら考えて纏めたことを発表・表現する授業や、体験・気づき・省察サイクルを取り入れた授業を展開します。また身につけた専門知識やスキルを統合し、論理的な課題解決を通じて新たな価値の創造に繋げていく能力や姿勢を育成するために、「卒業研究」を全学必修とします。また、これらの科目群によりチームワーク力やリーダーシップ力も養成します。

7 グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成する教育の実施

学部・科を問わない「総合教養科目」を中心に、「専門科目」においてもそれぞれの分野においてグローバルな視点での授業を展開します。これにより、異文化と多様性を理解しつつ、グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成します。

学修成果の達成度は、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力に基づいて具現化した複数の修得因子によって評価し、学生が自ら確認できるよう配慮します。

■八戸工業大学ディプロマ・ポリシー

八戸工業大学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。これは、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。本学は、この理念を踏まえた教育目標に基づく所定の教育課程を修め、以下の資質・能力が身についた学生に学士の学位を授与します。

- 1 豊かな人間性と総合的な判断力
- 2 社会の変化に対応できる柔軟な思考力
- 3 専門分野の基礎原理の理解と高度応用展開力
- 4 地域社会への関心をもちグローバルな視野で物事を考える姿勢



八戸工業大学校歌

作詩 佐藤信三
下斗米 謹一
法師 桜白
作曲 渡辺 岳夫

Allegro risoluto alla marcia (♩ = 120)

1. そう
きゅうの ひかり さん - さんと みち
の くここ に か が - や け り
わこうわれら きぼうにつどい くおんのちせい みがきゆく あ
1.2
あ はちこう だい みら い を ひら - く
3.

一、蒼穹の光りさんさんと

みちのくここに輝やけり

若人われら希望に集い

久遠の知性みがきゆく

ああ八工大 未来を拓く

二、白堊の塔はそびえたち

遠く潮はとどろけり

若人われら希望に集い

久遠の理想かざしゆく

ああ八工大 未来を創る

三、青雲はるかにいだきつつ

いのち豊けく秀でたり

若人われら希望に集い

久遠の真理きわめゆく

ああ八工大 未来を築く

八戸工業大学要覧

目 次

第1 学 年 暦	1
第2 位 置	2
第3 設 置 者	2
第4 沿 革	3
第5 組 織	
1 学校法人八戸工業大学 組織図	13
2 大学組織図	14
第6 名誉学長・名誉教授	15
第7 役 職 員	17
第8 教 職 員	
1 教 職 員	18
2 教 職 員 数	34
3 教員に関するデータ	34
第9 学 生	
1 在籍学生数	35
2 出身都道府県別学生数	36
3 学位授与者数	37
4 卒 業 者 数	38
5 令和6年度就職状況	39
6 令和6年度奨学生数	41

第10 学位授与	42
第11 委員会委員等一覧	
1 学内委員会	45
2 担 任	45
3 学友会担当	45
4 学生支援センター	45
5 国際交流・留学生支援センター	45
6 サテライトキャンパス	45
7 STEAM 女子推進・支援室	45
8 学外委員会等	47
第12 研究業績	
1 科学研究費交付一覧	54
2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業	55
3 文部科学省大学・高専機能強化支援事業	55
4 外 部 資 金	56
5 学 内 助 成	58
6 海外出張・海外研修	63
7 学会・研究会・集会	64
8 公 開 講 座	66
第13 研究刊行物	69
第14 図 書 館	70
第15 旧 職 員	
1 歴代役付職員	71
2 退任・転任教員	85
第16 校地・校舎	
1 校地・校舎面積	92
2 研究室・講義室等配置	93
3 校地・校舎配置図	109

第1 学 年 暦 (令和7年度)

令和7年

4月1日(火) 学年開始 前期開始

4月3日(木) 入 学 式

8月7日(木) }
9月15日(月) } 夏 季 休 業

9月15日(月) 前 期 終 了

9月16日(火) 後 期 開 始

12月26日(金) }
令和8年 }
1月5日(月) } 冬 季 休 業

1月29日(木) 開 学 記 念 日

3月19日(木) 学 位 記 授 与 式

3月31日(火) 後期終了 学年終了

第2 位 置

青森県八戸市大字妙字大開88番地 1 号

北緯40度28分36秒 東経141度34分00秒

第3 設 置 者

設 置 者 名 学校法人 八戸工業大学

法人設立年月日 昭和31年 8 月 2 日

法 人 所 在 地 青森県八戸市大字妙字大開88番地 1 号

電 話 (0178) 25-3111 (代)

役 員 名	理 事 長	柳 谷 利 通
	常 務 理 事	白 石 司
	理 事	黒 坂 孝
	理 事	上 澤 司
	理 事	大 庭 文 武
	理 事	武 輪 俊 彦
	理 事	阿 波 稔
	理 事	吉 田 忠 一
	監 事	田 島 幹 二
	監 事	島 守 雅 之

第4 沿革

昭和31年（1956年）

- 2月28日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を申請する。
代表 瀧澤 三郎
- 4月10日 八戸高等電波学校を開校する。
- 4月27日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を認可される。
代表 瀧澤 三郎
- 7月27日 学校法人八戸高等電波学校の寄附行為が認可される。
理事長 瀧澤 三郎 就任する。
- 8月2日 法務局への登記により、学校法人八戸高等電波学校が成立する。

昭和34年（1959年）

- 2月12日 学校設置者名を学校法人八戸電波高等学校に改称する。

昭和35年（1960年）

- 4月5日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 第吉 就任する。
- 5月31日 理事長 柳谷 第吉 退任（死亡）する。
- 7月22日 理事長 柳谷 弟吉（柳谷 利一が襲名）就任する。

昭和36年（1961年）

- 11月1日 学校設置者名を学校法人八戸電波工業高等学校に改称する。

昭和44年（1969年）

- 12月10日 八戸市大字妙字大開に学校用地として11万平方米の敷地を買収する。

昭和45年（1970年）

- 10月20日 八戸工業大学設立準備委員会が発足し、学校法人八戸電波工業高等学校内に事務局を置く。

昭和46年（1971年）

- 1月20日 八戸工業大学設立期成会（会長 熊谷 義雄）を結成する。

昭和47年（1972年）

- 1月29日 学校設置者名を学校法人八戸工業大学に改称する。
八戸工業大学の設置を認可される。
- 2月9日 寄附行為の変更による役員の一部変更を行い、理事長 熊谷 義雄 就任する。
- 2月28日 八戸市大字妙字大開88番地1号に校舎第一期工事「本館」が完成する。
- 4月1日 八戸工業大学（工学部 機械工学科・産業機械工学科・電気工学科）を開学する。
学長 小和田 武紀 就任する。
- 6月23日 開学式を挙げる。

昭和48年（1973年）

- 5月31日 校舎第二期工事「機械工学専門棟・電気工学専門棟・工作工場」が完成する。

昭和49年（1974年）

- 1月21日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 2月23日 学長 小和田 武紀 退任（死亡）する。
- 2月24日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 2月28日 校舎第三期工事「体育館」が完成する。
- 3月27日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月12日 八戸工業大学父兄後援会が発足する。
- 6月1日 学長 斎藤 恒三 就任する。
- 10月19日 校舎落成式を挙げる。

昭和50年（1975年）

- 4月1日 学校法人八戸工業大学事務局の機構を改め、大学事務部を分離し設置する。
- 12月10日 工学部の土木工学科・建築工学科増設届出書を受理される。

昭和51年（1976年）

- 3月15日 第一回卒業証書授与式及び校歌、校章、校旗の制定樹立式を挙げる。
- 4月1日 工学部に土木工学科及び建築工学科を設置する。
- 4月15日 第一種、第二種及び第三種電気主任技術者認定校となる。
- 4月30日 学長 斎藤 恒三 退任する。
- 5月1日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 8月30日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」に着工する。
- 12月11日 学長 門脇 又男 就任する。

昭和52年（1977年）

- 8月10日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」が完成する。
- 11月3日 学長 門脇 又男 が勲三等旭日中綬章を受章する。

昭和53年（1978年）

- 1月5日 工学部土木工学科・建築工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月6日 工学部土木工学科・建築工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

昭和55年（1980年）

- 4月29日 理事長 熊谷 義雄 が勲二等瑞宝章を受章する。
- 7月6日 学校法人八戸工業大学「運動公園」を開園する。

昭和56年（1981年）

- 3月31日 学長 門脇 又男 退任する。
- 4月1日 学長 淵澤 定敏 就任する。

昭和57年（1982年）

- 1月16日 工学部にエネルギー工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にエネルギー工学科の設置を認可される。
- 4月1日 工学部にエネルギー工学科を設置する。
工学部産業機械工学科の学生募集を停止する。
- 10月2日 創立10周年記念式典を挙げる。

昭和58年（1983年）

- 5月31日 学友会部室が完成する。
- 8月20日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟」に着工する。

昭和59年（1984年）

- 2月8日 工学部エネルギー工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月5日 工学部エネルギー工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 5月2日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築」が完成する。
- 6月6日 校舎第五期工事「エネルギー工学専門棟」が完成する。
- 9月1日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 弟吉 就任する。
- 11月3日 学長 淵澤 定敏 が勲二等瑞宝章を受章する。

昭和60年（1985年）

- 3月31日 学長 淵澤 定敏 退任する。
- 4月1日 学長 河上 房義 就任する。

昭和61年（1986年）

- 3月17日 工学部産業機械工学科を廃止する寄附行為の変更を認可される。
- 3月18日 工学部産業機械工学科の廃止が認可され、同日同学科を廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、学務部を教務部及び学生部に改める。
- 6月18日 構内に「合宿所」二棟が完成する。
- 10月8日 学校法人八戸工業大学創立30周年記念式典を挙げる。

昭和62年（1987年）

- 2月28日 「工作工場」増築工事が完成する。

昭和63年（1988年）

- 4月1日 工学部に食品工学研究所及び情報システム工学研究所を設置する。
- 6月25日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築・情報システム工学研究所棟・教養棟・食品工学研究所棟」に着工する。
- 7月18日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を締結する。
- 11月3日 理事長 柳 谷 弟 吉 が藍綬褒章を受章する。

平成元年（1989年）

- 1月20日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築」が完成する。
- 3月31日 校舎第六期工事「情報システム工学研究所棟」が完成する。
- 9月9日 校舎第六期工事「教養棟」が完成する。

平成2年（1990年）

- 3月15日 電気通信主任技術者試験の一部を免除する学校（電気工学科）として認定される。
- 3月26日 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の再課程（正規の課程及び聴講生の課程）を認定される。
- 7月19日 校舎第六期工事「食品工学研究所棟」が完成する。
- 11月2日 理事長 柳 谷 弟 吉 が八戸市功労者を受賞する。

平成3年（1991年）

- 4月25日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」に着工する。
- 10月21日 「ボイラー取替工事」が完成する。
- 11月20日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」が完成する。
- 12月20日 工学部機械工学科・電気工学科・土木工学科・建築工学科・エネルギー工学科の期間（平成4年度から平成11年度）を付した入学定員の増加（各学科入学定員80名を120名に）に係る学則の変更を認可される。

平成4年（1992年）

- 5月21日 ロシア連邦共和国ハバロフスク州立工科大学と学術交流に関する議定書を交換する。
- 5月25日 「構造工学研究所棟」に着工する。
- 10月16日 創立20周年記念式典を挙げる。
- 10月20日 専務理事 東 明 が八戸市功労者を受賞する。
- 10月30日 「構造工学研究所棟」が完成する。

平成5年（1993年）

- 1月16日 八戸工業大学を大学入試センター試験の試験場とし、併せて入学試験の一部に大学入試センター試験を採用する。
- 3月31日 学長 河 上 房 義 退任する。
- 4月1日 学長 村 上 孝 一 就任する。
前学長 河 上 房 義 に名誉学長の称号を贈る。
工学部に構造工学研究所を設置する。
- 8月31日 「測量実習地（軽井沢地区）」が完成する。

平成6年（1994年）

- 3月31日 「一般教育部」を廃止する。
- 4月1日 「総合教育センター」を設置する。
「工作工場」を「工作技術センター」に改称する。
- 7月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を延長する。
- 10月15日 「図書館増床工事」が完成する。
- 12月28日 三陸はるか沖地震（余震 平成7年1月7日）により校舎等が多大な被害を受ける。

平成7年（1995年）

- 3月16日 大学院を設置する寄附行為の変更を認可される。
大学院工学研究科修士課程の設置を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程を設置する。（機械システム工学専攻、電気電子工学

専攻，土木工学専攻（入学定員各5名，収容定員各10名））

平成8年（1996年）

- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流の実施に関する協議書を交換する。
- 9月12日 学校法人八戸工業大学創立40周年記念式典を挙げる。
- 9月30日 学内LAN（キャンパス情報ネットワーク装置）を導入する。
- 12月19日 大学院工学研究科博士後期課程の設置を承認される。

平成9年（1997年）

- 2月26日 大学院工学研究科修士課程機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各2名，収容定員各6名））
- 9月5日 「尚志館（武道館）」に着工する。

平成10年（1998年）

- 1月31日 「尚志館（武道館）」が完成する。
 - 12月22日 大学院工学研究科に修士課程建築工学専攻の設置が承認される。
工学部にシステム情報工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にシステム情報工学科の設置を認可される。
工学部電気工学科及びエネルギー工学科の収容定員の減少に係る学則の変更を認可される。
- | | |
|----------|---------------------------|
| 電気工学科 | 入学定員80名を40名，収容定員320名を160名 |
| エネルギー工学科 | 入学定員80名を60名，収容定員320名を240名 |

平成11年（1999年）

- 1月18日 理事長 柳 谷 弟 吉 退任する。
 - 1月19日 理事長 柳 谷 透 就任する。
 - 3月19日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
工学部システム情報工学科に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程」を認定される。
 - 3月23日 工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
 - 4月1日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻を設置する。
（入学定員5名，収容定員10名）
工学部システム情報工学科を設置する。
（入学定員60名，収容定員240名）
工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する。
 - 8月12日 「学友会館1号館，同2号館」に着工する。
 - 10月22日 工学部の期間を付した入学定員の廃止に伴う収容定員の増加に係る学則の変更を認可される。
- | | |
|-----------|---------------------------|
| 機械工学科 | 入学定員80名を90名，収容定員320名を360名 |
| 電気電子工学科 | 入学定員40名を80名，収容定員160名を320名 |
| 土木工学科 | 入学定員80名を95名，収容定員320名を380名 |
| 建築工学科 | 入学定員80名を95名，収容定員320名を380名 |
| システム情報工学科 | 入学定員60名を80名，収容定員240名を320名 |

- 10月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月30日 「学友会館1号館，同2号館」が完成する。

平成12年（2000年）

- 3月31日 学長 村 上 孝 一 退任する。
- 4月1日 学長 高 橋 燦 吉 就任する。
前学長 村 上 孝 一 に名誉学長の称号を贈る。

- 12月21日 大学院工学研究科建築工学専攻に博士後期課程の設置が承認される。
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
工学部システム情報工学科に教員免許状授与資格課程（情報）を認定される。
- 平成13年（2001年）**
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程建築工学専攻を設置する。
（入学定員1名，収容定員3名）
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する。
- 8月1日 工学部に生物環境化学工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部に生物環境化学工学科の設置を認可される。
- 10月19日 八戸大学との単位互換に関する協定を締結する。
- 平成14年（2002年）**
- 3月11日 工学部生物環境化学工学科に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月25日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を締結する。
- 3月31日 工学部食品工学研究所、情報システム工学研究所、構造工学研究所を廃止する。
- 4月1日 学校週5日制を導入する。
工学部に生物環境化学工学科を設置する。
（入学定員60名，収容定員240名）
工学部に異分野融合科学研究所を設置する。
工学部エネルギー工学科の学生募集を停止する。
- 5月18日 第1回「工大グループフェア2002」を実施する。（～19日）
- 7月5日 創立30周年記念式典を挙げる。
中華人民共和国瀋陽工業大学 王 爾智 前学長、王 成 元学長に名誉博士の称号を贈る。
- 10月3日 八戸工業大学工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 10月9日 「八戸工業大学教育研究後援会」を設立する。
- 10月25日 排水設備改良工事に着手する。
- 平成15年（2003年）**
- 4月1日 工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する。
- 4月15日 工学部環境建設工学科（土木および土木関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構より J A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2002年度）
- 9月22日 排水設備改良工事が完成する。
- 10月22日 「ビールの試験製造免許」が交付される。
- 12月10日 中華人民共和国新疆大学と学術交流協議書を交換する。
- 平成16年（2004年）**
- 5月10日 工学部機械情報技術学科創生工学コース（機械および機械関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構より J A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）
工学部電子知能システム学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構より J A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）
- 6月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 9月11日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を締結する。
- 10月5日 工学部各学科の定員を振り替え、感性デザイン学部感性デザイン学科を設置する届出書が受理される。

学部	学 科	入学 定員	収容 定員		学部	学 科	入学 定員	収容 定員
工学部	機械情報技術学科	90	360	⇒	工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	80	320			電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	95	380			環境建設工学科	70	280
	建築工学科	95	380			建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320			システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240			生物環境化学工学科	60	240
計		500	2,000		感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
					計		500	2,000

10月23日 第2回「工大グループフェア2004」を実施する。（～24日）

平成17年（2005年）

3月31日 工学部エネルギー工学科を廃止する。

「総合教育センター」を廃止する。

4月1日 感性デザイン学部感性デザイン学科（入学定員70名、収容定員280名）を設置する。

「教育研究戦略室」を設置する。

4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学へ学部学生の留学に関する協議書を締結する。

平成18年（2006年）

3月24日 ボイラー棟天井改修工事が完成する。

3月31日 学長 高 橋 燦 吉 退任する。

4月1日 学長 庄 谷 征 美 就任する。

事務組織を変更し、教務部及び学生部を学務部及び入試部に改める。

5月1日 学校法人八戸工業大学創立50周年記念「追悼会」並びに「記念の会」を挙げる。

10月31日 「日本高等教育評価機構」による「機関別認証評価」に係る実地調査を受審する。
（～11月2日、平成19年3月29日認定）

11月28日 商工組合中央金庫八戸支店と産学連携の協力推進に係る協定を締結する。

平成19年（2007年）

4月1日 大学院工学研究科機械システム工学専攻を機械・生物化学工学専攻に同電気電子工学専攻を電子電気・情報工学専攻へ名称変更する。

4月30日 「大学改革室」「教育研究戦略室」を廃止する。

5月1日 「社会連携学術推進室」「基礎教育研究センター」を設置する。

5月7日 株式会社みちのく銀行と産学連携協力協定を締結する。

5月14日 工学部システム情報工学科システム情報コース（情報および情報関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2006年度）

6月22日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を延長する。

7月7日 第3回「工大グループフェア2007」を実施する。（～8日）

9月3日 本館、教養棟旧館、体育館天井改修工事が完成する。

9月12日 感性デザイン専門棟3階多目的ホールK D プラザが完成する。

10月26日 八戸大学、八戸工業高等専門学校と学術交流の協定を締結する。

10月29日 体育館外壁改修工事が完成する。

12月6日 株式会社青森銀行と産学連携協力協定を締結する。

平成20年（2008年）

3月27日 機械情報技術学科自動車工学コース実習棟が完成する。

6月25日 工学部機械情報技術学科自動車工学センターが自動車分解整備事業を認証される。

6月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員変更および工学部土木建築工学科を設置する届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	80	320
	電子知能システム学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	バイオ環境工学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	感性デザイン学科	60	240
計		400	1,600

- 7月24日 午前零時26分頃発生の岩手県沿岸北部を震源とする地震（八戸の震度6弱）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や水道管の漏水などの被害。
- 8月8日 国民生活金融公庫青森支店・八戸支店・弘前支店、農林漁業金融公庫青森支店、中小企業金融公庫青森支店と産学連携協力協定を締結する。
- 9月30日 工学部機械情報技術学科自動車工学コースが自動車に関する学科を有する大学として認定される。
- 10月1日 工学部に土木建築工学科の設置並びに工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する寄附行為の変更届を提出する。
- 12月24日 工学部バイオ環境工学科に教員免許状授与資格課程（理科）、土木建築工学科に同（工業・技術）、感性デザイン学部感性デザイン学科に同（美術・工芸）を認定される。

平成21年（2009年）

- 2月17日 工学部バイオ環境工学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の登録が認可される。
- 3月31日 入試部アドミッションズ・オフィスを廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、大学事務部会計課を法人事務局財務課に統合し、事務部庶務課を学事課に改める。
工学部土木建築工学科を設置する。
（入学定員70名，収容定員280名）
工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する。
工学部環境建設工学科および建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月6日 「八戸工業大学メディアセンター」建設に着工する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する寄附行為・学則変更届を提出する。
- 9月30日 「八戸工業大学メディアセンター」が完成する。
- 10月9日 「八戸工業大学メディアセンター」竣工式典を挙げる。

平成22年（2010年）

- 3月31日 学長 庄 谷 征 美 退任する。
- 4月1日 学長 藤 田 成 隆 就任する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する。
- 4月22日 異分野融合科学研究所をエネルギー環境システム研究所へ名称変更する。
- 4月29日 会長 柳 谷 弟 吉 が旭日中綬章を受章する。
- 5月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 5月25日 七戸町と連携に関する協定を締結する。
- 9月2日 理事長 柳 谷 透 退任する。
- 9月3日 理事長 柳 谷 利 通 就任する。
- 9月21日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月4日 青森県と連携に関する協定を締結する。
- 12月13日 青森県産業技術センターと連携に関する協定を締結する。

平成23年（2011年）

- 1月5日 青森県立図書館と連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月11日 午後2時46分頃発生 of 東北地方太平洋沖地震（M9.0 八戸の震度5強）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や配管設備等に被害。
- 6月10日 青森県教育委員会と連携に関する協定を締結する。

平成24年（2012年）

- 2月13日 名誉会長 柳 谷 弟 吉 退任（死亡）する。
- 10月17日 一般社団法人青森県情報サービス産業協会と連携に関する協定を締結する。

平成25年（2013年）

- 3月31日 工学部環境建設工学科を廃止する。
- 4月24日 特定非営利活動法人テイクオフみさわと連携に関する協定を締結する。
- 4月26日 工学部バイオ環境工学科、バイオ環境工学コース、工学（融合複合・新領域）関連分野の学士課程プログラムが、日本技術者教育認定機構より J A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2012年度）
- 10月30日 平成25年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学機械情報技術専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成26年（2014年）

- 3月11日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月2日～10月4日（JIHEE）の現地調査）
- 6月23日 太平洋国立大学（ロシア）と八戸工業大学の教育、学術交流に関する協力合意書を締結する。
- 8月27日 八戸市と連携に関する協定を締結する。

平成27年（2015年）

- 1月7日 八戸工業大学工学部建築工学科を廃止する。
- 4月1日 八戸工業大学大学院工学研究科土木工学専攻を八戸工業大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻へ名称変更する。
- 4月28日 八戸工業大学エネルギー環境システム研究所を八戸工業大学地域産業総合研究所へ名称変更する。
- 8月10日 八戸工業大学入試部にアドミッション・オフィスを設置する。
- 9月24日 八戸工業大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月26日 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に係る連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月30日 平成26年度私立大学施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学電気電子システム専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成28年（2016年）

- 2月2日 国立大学法人室蘭工業大学環境・エネルギーシステム材料研究機構と八戸工業大学地域産業総合研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 3月17日 岩手県立種市高等学校と海洋に関する連携協定を締結する。
- 3月31日 学長 藤 田 成 隆 任期満了により退任する。
- 3月31日 八戸工業大学大学院工学研究科建築工学専攻を廃止する。
- 4月1日 学長 長谷川 明 就任する。
- 4月28日 櫛引八幡宮と事業推進・課題解決についての覚書を取り交わす。
- 9月21日 八戸工業大学と中華人民共和国瀋陽工業大学間の友好的な学術交流に関する協定ならびに実施に関する協議書を延長する。
- 9月26日 公益社団法人日本技術士会東北本部青森県支部と連携・協力に関する協定を締結する。

- 10月21日 株式会社まちづくり八戸と八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書を取り交わす。
- 11月28日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定を締結する。

平成29年（2017年）

- 4月1日 八戸工業大学学務部に学生支援センターを設置する。
- 4月1日 八戸工業大学社会連携学術推進室にIR分室を設置する。
- 6月21日 八戸工業大学と国立ユーラシアン大学（E N U）間の協力合意書を締結する。
- 7月25日 八戸工業大学と青い森信用金庫との相互の連携協力を円滑に行う協定を締結する。

平成30年（2018年）

- 1月23日 八戸工業大学と青森県行政書士会との連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月12日 八戸工業大学と八戸学院大学短期大学部における単位互換に関する協定を締結する。
- 4月1日 八戸工業大学工学部機械情報技術学科を機械工学科へ名称変更する。
工学部電気電子システム学科を電気電子工学科へ名称変更する。
工学部バイオ環境工学科を生命環境科学科へ名称変更する。
感性デザイン学部感性デザイン学科を創生デザイン学科へ名称変更する。
- 6月18日 カザフスタン共和国カザフスタン建築土木先端大学と八戸工業大学との協力合意書を締結する。
- 7月24日 八戸市、八戸商工会議所及び八戸市高等教育連携機関との包括的連携に関する協定を締結する。
- 7月24日 八戸市高等教育連携機関 設置要綱、運営に係る連絡協議会運営規定を定める。
また、参画同意書を取り交わす。
- 7月31日 八戸工業大学インフラ・防災技術社会システム研究センターと国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 8月23日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定書に関しての覚書を取り交わす。
- 9月5日 八戸工業大学と階上町との連携に関する協定を締結する。

平成31年（2019年）

- 1月30日 八戸工業大学と中華人民共和国新疆大学の代表者変更に伴う友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 4月1日 国際交流センターを設置する。
- 5月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員の変更の届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	80	320
	電気電子工学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	生命環境科学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	創生デザイン学科	60	240
計		400	1,600

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	50	200
	電気電子工学科	40	160
	システム情報工学科	60	240
	生命環境科学科	40	160
	土木建築工学科	60	240
感性デザイン学部	創生デザイン学科	50	200
計		300	1,200

令和2年（2020年）

- 3月3日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学体育館の耐震改修工事が完了する。
- 3月27日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））による八戸工業大学本館のバリアフリー化工事が完了する。
- 3月31日 学長 長谷川 明 任期満了により退任する。
- 4月1日 学長 坂本 禎智 就任する。
- 6月30日 八戸工業大学入試部アドミッション・オフィスを廃止する。

令和3年（2021年）

- 2月12日 八戸工業大学と八戸市、株式会社まちづくり八戸と「八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書」に関し、一部変更合意書を締結する。
- 3月16日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月21日 JIHEE 受審）
- 4月1日 事務組織を変更し、課制を廃止し、部制とする。
- 4月20日 2022年創立50周年記念事業の一環としてシンボルマークを制定する。
- 12月22日 株式会社田名部組と共同で実施する『はちのへ「まち」プロジェクト』に関し、2者間にて産学連携に関する基本協定書を締結する。

令和4年（2022年）

- 3月25日 令和3年度私立学校施設設備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））により八戸工業大学本館トイレのバリアフリー化工事が完了する。
- 4月1日 工学部工学科を設置する。（入学定員250名，収容定員1,000名）
感性デザイン学部創生デザイン学科を感性デザイン学科へ名称変更する。
工学部機械工学科、電気電子工学科、システム情報工学科、生命環境科学科、土木建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月1日 八戸市番町に教育研究活動と広報の拠点として、株式会社田名部組の協力を得て八戸工業大学と株式会社田名部組との共同で運営する「番町サテライトキャンパス」（通称名：ばんらぼ）を開設する。
- 10月22日 創立50周年記念式典を挙げる。
- 12月6日 八戸工業大学と社会医療法人松平病院との連携協力協定書を締結する。
- 12月13日 八戸工業大学と台湾国立高雄科技大学、台湾財団法人金属工業研究発展中心との学術協定および交流に関する合意覚書を締結する。

令和5年（2023年）

- 3月7日 本学を中心に行政機関（青森県、八戸市、量子科学技術研究開発機構六ヶ所研究所他）と産業界（青森県工業会、青森県建設業協会、六ヶ所村産業協議会、東北電力、日本原燃等）で構成するHITカーボンニュートラル人材育成協議会を設立する。
- 3月8日 機械系同窓会より創立50周年記念寄付としてシンボルマークのモニュメントが贈られる。（受付付近に設置）
- 7月1日 本学地域産業総合研究所は、岩手県盛岡市に所在する「ヘルステック・イノベーション・ハブ（HIIH）」（2020年4月に開所）へ入居する。
- 7月28日 八戸工業大学と公益財団法人21あおもり産業総合支援センターと連携協定に関する協定を締結する。
- 11月27日 八戸工業大学と東北大学災害科学国際研究所との学術研究交流協定を更新する。
- 12月11日 大学構内に橋梁メンテナンス体験施設が完成する。

令和6年（2024年）

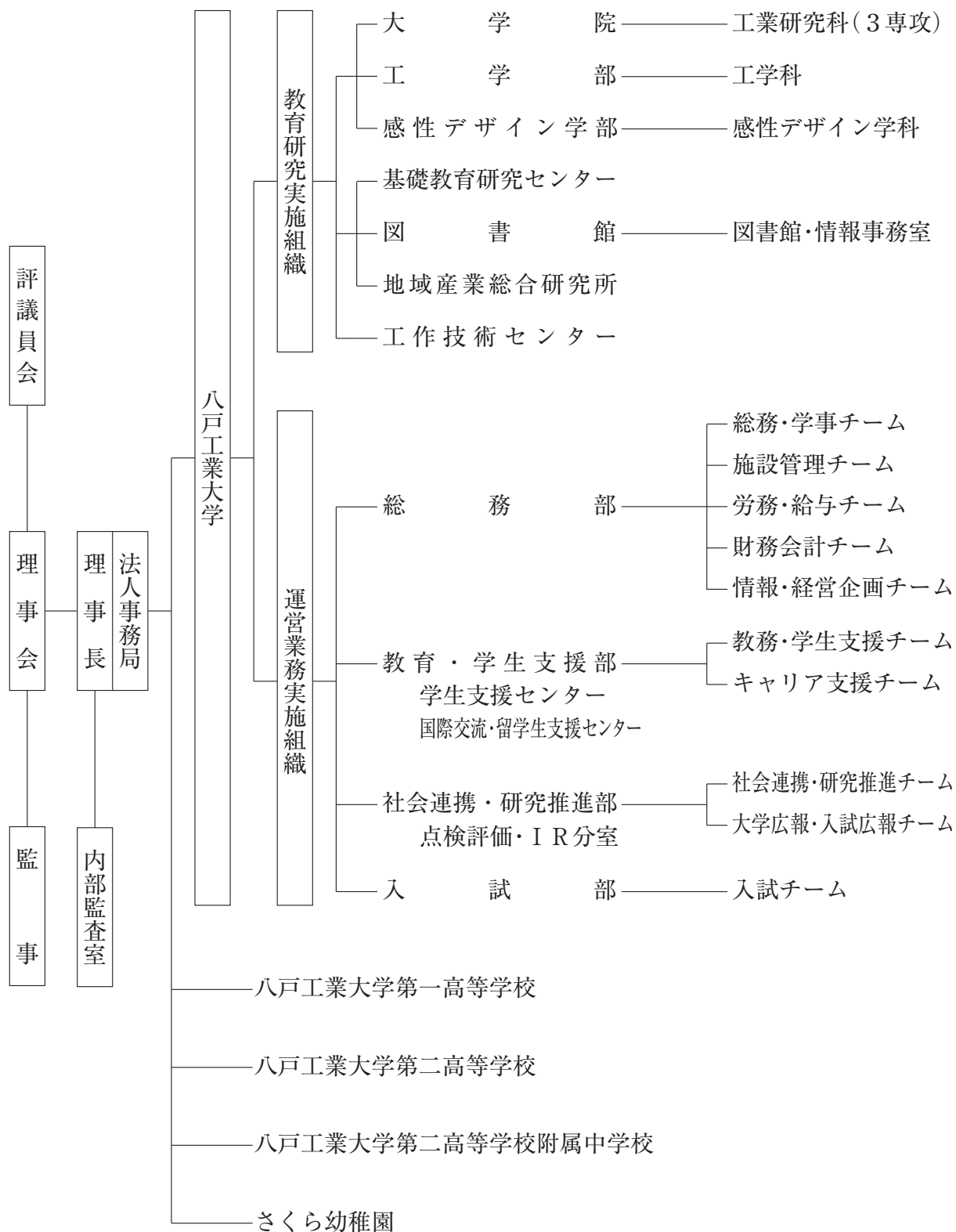
- 1月1日 岩手県北上市に地域の教育研究拠点として北上サテライトオフィスを開設する。
- 3月28日 八戸工業大学と三本木農業恵拓高等学校と高大連携・接続に関する協定を締結する。
- 4月1日 学校法人八戸工業大学組織等に関する規程改正により大学の組織が改編となる。（詳細は第5組織を参照）
- 8月26日 八戸工業大学と八戸市、嶋脇漁業株式会社、青い森信用金庫及び青森県栽培漁業振興協会と陸上養殖ビジネスモデル構築に関する連携協定書を締結する。

令和7年（2025年）

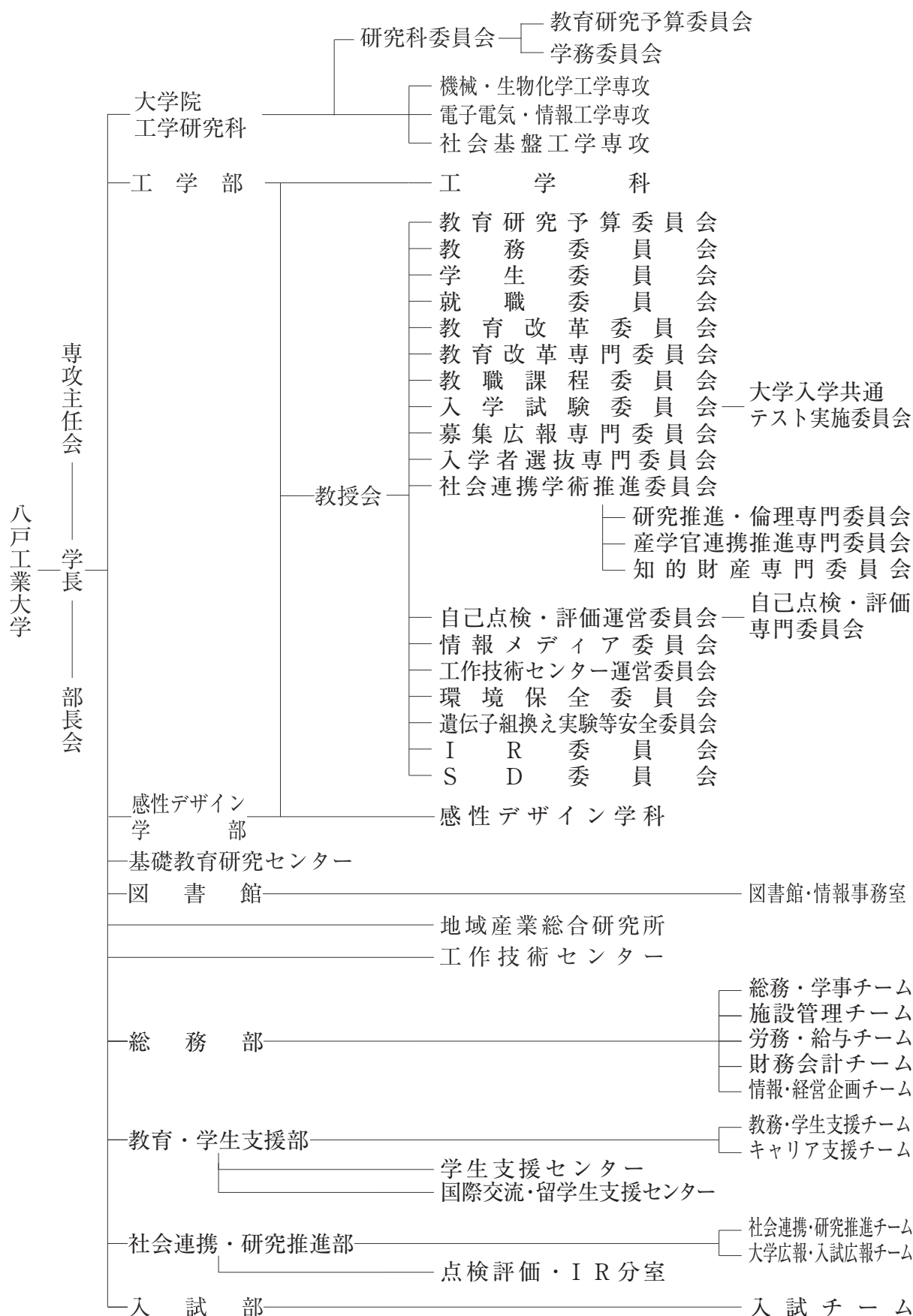
- 2月14日 八戸工業大学と公益財団法人環境科学技術研究所との連携協力に関する包括協定書を締結する。

第5 組 織

1 学校法人八戸工業大学 組織図



2 大学組織図



第6 名誉学長・名誉教授

1 名 誉 学 長

称号授与	学 位	氏 名	専攻分野
平5. 4. 1	工 学 博 士	河 上 房 義	基礎・土質工学
12. 4. 1	工 学 博 士	村 上 孝 一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学

2 名 誉 教 授

称号授与	学 位	氏 名	専攻分野
平3. 1. 1		内 川 健 吾	英語学
3. 1. 1	工 学 博 士	門 脇 又 男	電力工学
3. 1. 1		淵 澤 定 敏	液体機械学
3. 1. 1		佐 藤 健 吉	土質工学
3. 1. 1	工 学 博 士	佐 々 木 嘉 彦	建築計画・都市計画
3. 4. 1	工 学 博 士	三 戸 暁	機械材料学
3. 4. 1	工 学 博 士	萱 場 孝 雄	機械要素
4. 4. 1	工 学 博 士	田 原 浩 一	化学工学
4. 4. 1		高 橋 久 太 郎	教育学
5. 4. 1	工 学 博 士	河 上 房 義	基礎・土質工学
6. 4. 1	工 学 博 士	槌 川 武 男	機械工作
6. 4. 1	工 学 博 士	能 登 文 敏	電力工学 電気機器工学
6. 4. 1	工 学 博 士	内 山 和 夫	建築構造・材料
8. 4. 1	工 学 博 士	鈴 木 幸 三	工業力学 材料力学
8. 4. 1	工 学 博 士	志 満 嘉 夫	環境安全工学 電力工学・電気機器工学
9. 4. 1	理 学 博 士	伊 達 蕙 一	物理化学
12. 4. 1	工 学 博 士	村 上 孝 一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学
12. 4. 1	工 学 博 士	佐 藤 敦 久	土木環境システム 環境保全
12. 4. 1	博士(工学)	佐 藤 米 司	土木環境システム
12. 4. 1	工 学 博 士	杉 田 慶 一 郎	電力工学・電気機器工学 プラズマ理工学
16. 4. 1	博士(工学)	加 賀 拓 也	流体工学 船舶工学
17. 4. 1	博士(工学)	杉 田 修 一	土木材料・力学一般
18. 4. 1	農 学 博 士	奥 田 慎 一	応用微生物学・応用生物化学
18. 4. 1		勝 村 靖 夫	体育学
18. 4. 1	博士(工学)	塩 井 幸 武	橋梁工学基礎工学耐震工学
18. 4. 1	工 学 博 士	須 田 熙	交通工学・国土計画 社会システム工学
18. 4. 1	工 学 博 士	高 橋 燦 吉	化学工学一般 反応・分離工学 熱工学
18. 4. 1	経済学修士	福 田 直	経済理論 経済統計学
18. 4. 1	理 学 修 士	本 間 健 祐	電子・電気材料工学 固体物性 I
19. 4. 1	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎	電子・電気材料工学 薄膜表面界面物性
19. 4. 1	工 学 博 士	豊 田 淳 一	電力工学・電気機器工学 システム工学 エネルギー学

平20.	4.	1	理学博士	田中	昇	物理化学一般 環境科学
20.	4.	1	工学博士	渡邊	正朋	建築構造・材料
20.	4.	1	工学博士	松坂	知行	システム工学 制御工学
20.	4.	1	理学修士	尾崎	康弘	教育工学 科学教育
20.	4.	1	文学修士	竹園	洋子	日本文学
20.	4.	1		澤田	紘次	建築環境・設備
21.	4.	1	理学博士	坂尻	直巳	固体地球惑星物理学 地震工学
21.	4.	1	理学博士	清野	大樹	物性Ⅱ メディア情報
21.	4.	1	博士(工学)	小山	大信	材料科学・材料力学
						複合材料・物性
22.	4.	1	工学博士	小松	年雄	制御工学 知能ロボティクス
22.	4.	1	工学博士	苦米	宣裕	コンピュータシステム
22.	4.	1	博士(工学)	岡村	隆成	エネルギー学 熱工学
23.	4.	1	工学博士	佐藤	正毅	電力工学・電気機器工学
						エネルギー学
23.	4.	1	理学修士	目修	三	物理学 科学教育
24.	4.	1	工学博士	伊藤	幸雄	流体工学 リサイクル工学
24.	4.	1	工学博士	毛呂	眞	建築構造・材料
						自然災害科学
25.	4.	1	工学博士	大内	清行	塑性加工学
						材料加工・処理
26.	4.	1	工学博士	村中	健	応用物理学
						環境動態解析
26.	4.	1	博士(工学)	梅津	光男	住居デザイン
						都市計画・建築計画
27.	4.	1	工学博士	阿部	勝憲	原子力学・核融合学
28.	4.	1	工学博士	藤田	成隆	マイクロ・ナノデバイス
						計測工学 環境動態解析
29.	4.	1	工学博士	齋藤	正博	機械材料・材料力学
						構造・機能材料
29.	4.	1	工学博士	栗原	伸夫	計測制御工学
						組込ソフトウェア
29.	4.	1	博士(工学)	橋本	典久	建築環境・設備
29.	4.	1	博士(工学)	小嶋	高良	リハビリテーション科学・福祉工学
						社会システム工学・安全システム
30.	4.	1	博士(工学)	熊谷	浩二	地盤環境工学 職業倫理
30.	4.	1	博士(工学)	根城	安伯	プラズマ理工学 宇宙工学
31.	4.	1	農学博士	若生	豊	応用生物化学 食品科学
31.	4.	1	博士(理学)	佐野	公朗	解析学基礎
令2.	4.	1	工学博士	長谷川	明	構造力学 橋梁工学 計算工学
2.	4.	1	工学博士	佐々木	幹夫	水工水理学 自然災害科学
2.	4.	1	工学博士	四竈	樹男	原子力学・核融合学
3.	4.	1	工学博士	福橋	憲一	土木環境システム 環境技術
3.	4.	1		橋本	都	教育学
4.	4.	1	工学博士	滝田	貢	建築構造・材料
5.	4.	1	工学博士	関	秀廣	電子デバイス・電子機器
						電子・電気材料工学
5.	4.	1	博士(工学)	月永	洋一	建築構造・材料
5.	4.	1	博士(工学)	小坂谷	壽一	ヒューマン・インターフェイス
						音楽情報科学
6.	4.	1	博士(工学)	野田	英彦	熱工学 移動現象
6.	4.	1	博士(工学)	武山	泰	社会システム工学 ソフトウェア
7.	4.	1	工学博士	坂本	禎智	ユニバーサルデザイン・電気機器工学
						計測・制御工学

第7 役 職 員

学			長	船	崎	健	一
学	長	補	佐	金	子	賢	治
学	長	補	佐	阿	波		稔
総	務	部	長	吉	田	忠	一
総	務	部	課	竹	本	成	喜
教 育 ・ 学 生 支 援 部			長	金	子	賢	治
	教育・学生支援推進監			小	玉	成	人
	教育・学生支援推進監			東	方	悠	平
	教育・学生支援推進監			本	田	洋	之
	教育・学生支援部次長			山	之	栄	美
	教育・学生支援部課長			蛭	名	恵	利
入	試	部	長	高	橋		晋
	入 試 専 門 監			鈴	木		寛
	入 試 専 門 監			浅	川	拓	克
	入 試 専 門 監			皆	川	俊	平
社 会 連 携 ・ 研 究 推 進 部			長	高	瀬	慎	介
	社会連携・研究推進監			折	田	久	幸
	社会連携・研究推進監			皆	川	俊	平
	社会連携・研究推進監			大	室	康	平
	社会連携・研究推進部			古	川	純	也
	社会連携・研究推進課長 (チームリーダー)						
図	書	館	長	鈴	木		寛
	図書館・情報事務室事務長			谷	津	昌	樹
大 学 院 工 学 研 究 科			長	船	崎	健	一
工	学	部	長	竹	内	貴	弘
感 性 デ ザ イ ン 学 部			長	阿	波		稔
工 学 科 長 (M E I)				石	山		武
工 学 科 長 (L D)				星	野		保
学 科 長 補 佐 (M)				太	田		勝
学 科 長 補 佐 (E)				石	山		武
学 科 長 補 佐 (I)				伊	藤	智	也
学 科 長 補 佐 (L)				星	野		保
学 科 長 補 佐 (D)				黒	坂	貴	裕
感 性 デ ザ イ ン 学 科 長				石	毛	清	八
基 礎 教 育 研 究 セ ン タ ー 長				佐	々 木	崇	徳
地 域 産 業 総 合 研 究 所 長				高	瀬	慎	介
工 作 技 術 セ ン タ ー 所 長				太	田		勝
学 生 支 援 セ ン タ ー 長				小	玉	成	人
国 際 交 流 ・ 留 学 生 支 援 セ ン タ ー 長				東	方	悠	平

第8 教 職 員

1 教 職 員

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
学 長	工学博士	船 崎 健 一	理事 大学院工学研究科長 教授 流体力学 伝熱工学 航空宇宙推進工学
学長補佐	博士(工学)	金 子 賢 治	教育・学生支援部長 教授 地盤工学・応用力学・計算力学
学長補佐	博士(工学)	阿 波 稔	理事 感性デザイン学部長 教授 土木材料 維持管理工学
職 名		氏 名	兼任・その他
〔総 務 部〕			
(兼)部長		吉 田 忠 一	法人事務局事務局長
(兼)次長		山之内 栄美子	法人事務局事務局次長 (兼)教育・学生支援部
課長		清 川 義 則	法人事務局事務局課長
課長		竹 本 成 喜	法人事務局事務局課長 財団事務局長 内部監査室課長
総務・学事チーム			
主査/チームリーダー		奥 村 貴和子	
主 任		木 村 孝 太	情報・経営企画チーム
主 任		畑 中 ひとみ	
参 事		川 村 真貴子	
主 事		蛭 名 節 子	施設管理チーム
主 事		蛭 名 口 亜 紀	
書 記		梅 津 有輝子	
アソシエイトスタッフ		根 本 香 織	
施設管理チーム			
主任/チームリーダー		遠 藤 永 之 稔	
工 師		岡 田 俊 一	
工 師		柳 谷 雅 春	
工 師		佐々木 尚 孝	
工 師		掃 部 尚 紀	
(兼)主 事		澤 口 亜 紀	総務・学事チーム
労務・給与チーム			
主任/チームリーダー		風 張 洋 佑	
書 記		大 山 和 弘	
アソシエイトスタッフ		大志民 彩 香	
アソシエイトスタッフ		山 端 綾 乃	
財務会計チーム			
主任/チームリーダー		中 嶋 沙香絵	
主 任		久 保 博 幸	
主 事		大 沼 泰 子	
アソシエイトスタッフ		久 保 千佳子	
アソシエイトスタッフ		山 内 なおみ	
アソシエイトスタッフ		豊 川 瑠 菜	
情報・経営企画チーム			
主任/チームリーダー		長 根 大	
(兼)技 師		谷 津 昌 樹	図書館・情報事務室 事務長

(兼)主 (兼)主 (兼)主	査 任 事	西 畑 佐	村 中 藤	恵 ひとみ 南	社会連携・研究推進部 社会連携・研究推進チーム 総務部 総務・学事チーム 社会連携・研究推進部 大学広報・入試部広報チームリーダー 入試部・入試チーム
〔教育・学生支援部〕					
部 教育・学生支援推進監 教育・学生支援推進監 教育・学生支援推進監 課	長 長 長 長 長	金 小 東 本 蛭	子 玉 方 田 名	賢 成 悠 洋 恵 利子	学長補佐 工学科教授 学生支援センター長 工学科教授 国際交流・留学生支援センター長 感性デザイン学科准教授 工学科准教授
教務・学生支援チーム					
主幹/チームリーダー 主 主 主 主 主 書	査 事 事 事 事 記 記	夏 桂 三 赤 茨 五 黒 山	坂 山 上 坂 島 嵐 滝 田	光 清 実 友 貴 七 泰 真	男 美 穂 奈 涼 果 世 耶
キャリア支援チーム					
主任/チームリーダー 主 主 主	任 任 事	濱 佐 城 室	田 々 木 前 谷	信 綾 さ ゆ り ゆかり	
学生支援センター					
セ ン タ ー 長		小	玉	成 人	教育・学生支援推進監 工学科教授
国際交流・留学生支援センター					
セ ン タ ー 長		東	方	悠 平	教育・学生支援推進監 感性デザイン学科准教授
〔社会連携・研究推進部〕					
部 社会連携・研究推進監 社会連携・研究推進監 社会連携・研究推進監	長 長 長 長	高 折 大 皆	瀬 田 室 川	慎 久 康 俊 介 幸 平 平	工学科教授 工学科教授 基礎教育センター准教授 感性デザイン学科准教授
社会連携・研究推進チーム					
課長/チームリーダー 主 参 主 (兼)書	査 事 査 記	古 西 大 齋 黒	川 村 野 藤 滝	純 和 克 泰	也 恵 弘 治 世
アソシエイトスタッフ					
		大	橋	宏 美	
大学広報・入試広報チーム					
主事/チームリーダー (兼)アソシエイトスタッフ		佐 大	藤 橋 宏	南 美	総務部情報・経営企画チーム 入試部入試チーム 社会連携・研究推進チーム
〔入 試 部〕					
部 入 試 専 門 監 入 試 専 門 監	長 監 監	高 鈴 浅	橋 木 川	晋 寛 克	工学科教授 図書館長 工学科教授 工学科教授

入試専門監	皆川俊平	感性デザイン学科准教授
入試チーム 主査/チームリーダー	本間貴士	
参事	奥正	
主事	中村和	
主事	中村優	
書記	中井美樹	
(兼)主事	佐藤南	社会連携・研究推進部 大学広報・入試広報チームリーダー 総務部 情報・経営企画チーム
参事	中村	
参事	小森	
参事	真岩	
参事	東海林	
	直一	佐樹夫樹
〔図書館〕 館長	鈴木寛	入試専門監 工学科教授
図書館・情報事務室 事務長	谷津昌樹	総務部 情報・経営企画チーム 技師
(兼)主査	齊藤克	社会連携・研究推進部 点検評価・IR分室
主事	大久保るり	
技手	下斗米一真	
〔地域産業総合研究所〕 所長	高瀬慎介	社会連携・研究推進部長 工学科教授
アソシエイトスタッフ	菅野優	
〔大学・高等機能強化支援事業〕 臨時事務職員	上野黎香	
〔学修支援室非常勤相談員〕	和田喜美夫	
	山本忠	
〔学生支援センターコーディネーター〕	藤田明子	
〔学生支援センターカウンセラー〕	渡邊一弥	
	嵯峨怜	
〔客員教員〕 客員教授	唐澤英年	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター非常勤嘱託 東経連ビジネスセンター コーディネーター (非常勤)
客員教授	佐藤利雄	独立行政法人中小企業基盤整備機構 アドバイザー (非常勤) SBIM代表
客員教授	森田友岳	国立研究開発法人産業技術総合研究所 企画本部 総括企画主幹
客員教授	藤田弘昭	株式会社キタコン 執行役員 企画管理部長
〔学 校 医〕 内 科	於本 章	
〔任期付研究員〕	赤松笙太	

工 学 部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
工学部長 教授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	海洋工学 水工水理学
〔工学科 機電・情報工学系〕			
工学科長(MEI) 学科長補佐(E) 教授	博士(工学)	石 山 武	電子・電気材料工学 結晶工学
学科長補佐(M) 教授	博士(工学)	太 田 勝	工作技術センター所長 電力工学・電気機器工学
学科長補佐(I) 教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	メディア情報学・データベース
教 授	工 学 博 士	大 黒 正 敏	熱工学
教 授	博士(工学)	鈴 木 寛	図書館長 入試専門監 機械材料・材料力学
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	電子・電気材料工学 電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	折 田 久 幸	化学工学
教 授	博士(工学)	佐 藤 学	原子力学 核融合学
教 授	博士(情報工学)	藤 岡 与 周	計算機システム
教 授	博士(理学)	小久保 温	Web 技術 コンピュータ・グラフィックス
教 授		浅 川 拓 克	入試専門監 自動車工学
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	電子回路・計測工学 通信ネットワーク工学
教 授	博士(工学)	工 藤 祐 嗣	社会システム工学・安全システム 熱工学
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子・電気材料工学 環境技術・環境材料
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	教育・学生支援推進監 学生支援センター長 計算機システム・ネットワーク 制御工学
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	基礎教育研究センター長 通信・ネットワーク工学 数理物理 物性基礎 ソフトウェア 衛生リモートセンシング

〔工学科 機電・情報工学系〕

教 授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信・ネットワーク工学 デジタル信号処理
教 授	博士(工学)	杉 本 振一郎	計算力学・大規模並列解析
(併)教 授	博士(工学)	川 本 清	基礎教育研究センター教授
(併)教 授	博士(理学)	笹 原 徹	基礎教育研究センター教授
准 教 授	博士(工学)	神 原 利 彦	知覚情報処理・知能ロボティクス 知能機械学・機械システム
准 教 授	博士(理学)	山 口 広 行	計算機システム・ネットワーク
准 教 授	博士(工学)	花 田 一 磨	電力工学・電力変換・電気機器 エネルギー学
講 師		本 波 洋	アイコン応用システム IoT メカトロニクス
講 師	博士(音楽学)	桶 本 まどか	音楽情報処理 音楽知覚認知
助 教		熊 谷 駿	複素解析学 応用数学
技 師		本 田 和 也	
技 師		山 日 康 之	
技 師		上 野 浩 志	
技 手		浜 端 智 裕	
技 手		左 館 星	

〔工学科 環境・建設工学系〕

工学科長(LD) 学科長補佐(L) 教 授	博士(農学)	星 野 保	応用微生物学 微生物生態学 生理・生態
学科長補佐(D) 教 授	博士(デザイン学)	黒 坂 貴 裕	建築史 建築構法
教 授	博士(工学)	鶴 田 猛 彦	応用微生物学 生物機能・バイオプロセス
教 授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	工学部長 海洋工学 水工水理学
教 授	博士(工学)	加 藤 雅 也	沿岸海洋工学
教 授	修士(工学)	小 藤 一 樹	建築意匠 建築計画
教 授	博士(工学)	小 林 正 樹	反応工学・移動操作・単位操作
教 授	博士(工学)	阿 波 稔	学長補佐 感性デザイン学部長 土木材料 維持管理工学
教 授	博士(理学)	田 中 義 幸	海洋生態学 安定同位体比解析 生態系機能

教 授	博士(水産学)	藤 田 敏 明	水産学一般
教 授	博士(工学)	高 橋 晋	入試部長 化学工学 物理化学
教 授	博士(理学)	鮎 川 恵 理	生態・環境 生物多様性・分類
教 授	博士(工学)	鈴 木 拓 也	土木環境システム 環境技術・環境システム
教 授	博士(工学)	高 瀬 慎 介	計算工学 構造工学
教 授	博士(工学)	迫 井 裕 樹	土木材料
(併)教 授	博士(工学)	金 子 賢 治	学長補佐 教育・学生支援部長 教授
(併)教 授	博士(水産学)	桐 原 慎 二	地域産業総合研究所教授
准 教 授	修士(工学)	福 士 讓	建築設計 建築計画
准 教 授	博士(農学)	本 田 洋 之	教育・学生支援推進監 生化学 応用微生物学 発酵食品学
(併)准教授	博士(工学)	安 部 信 行	感性デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(スポーツ科学)	大 室 康 平	社会連携・研究推進監 基礎教育研究センター准教授
講 師	博士(工学)	西 尾 洸 毅	建築計画 都市計画
講 師	博士(工学)	吉 浦 温 雅	建築環境工学 建築設備
講 師	博士(工学)	外 里 健 太	防災工学
技 師		高 島 幸 典	
技 師		高 橋 英 樹	
技 師		中 谷 勝 美	

感性デザイン学部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
感性デザイン 学 部 長	博士(工学)	阿 波 稔	理事 工学科教授
〔感性デザイン学科〕			
学 科 長		石 毛 清 八	美術教育 工芸
教 授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	基礎教育研究センター長補佐 教育学 外国語教育 第二言語習得
教 授	博士(芸術)	高 屋 喜久子	ビジュアルデザイン プロダクトデザイン
教 授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	教育心理学 カウンセリング心理学
教 授	文学修士	佐 藤 手 織	認知心理学 実験系心理学
教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	英語・英米文学 芸術批評
教 授		川守田 礼 子	日本文学 日本文化
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	建築計画 認知科学 図学
教 授	博士(工学)	安 部 信 行	福祉環境工学 ユニバーサルデザイン
(併)教 授	修士(工学)	小 藤 一 樹	工学科教授
准 教 授	博士(美術)	皆 川 俊 平	入試専門監 社会連携・研究推進監 美術 絵画 現代美術
准 教 授	博士(映像)	東 方 悠 平	教育・学生支援推進監 国際交流・留学生支援センター長 現代美術
講 師	博士(美術)	宇 野 あずさ	美術 現代美術 インスタレーション
講 師	博士(学術)	塩 入 彬 允	スポーツ科学 コーチング学
助 教	修士(映像)	戴 周 杰	映画製作 映像アーカイブ アートマネジメント
技 師		磯 島 康 雄	

基礎教育研究センター

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
センター長 (併)教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	工学科教授
教 授	理 学 修 士	竹 浪 二三正	数学教育 統計学
教 授	博士(工学)	川 本 清	薄膜・表面界面物性
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	幾何学
(併)教 授		石 毛 清 八	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(工学)	鶴 田 猛 彦	工学科教授
(併)教 授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	感性デザイン学科教授
(併)教 授	文 学 修 士	佐 藤 手 織	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(工学)	佐 藤 学	工学科教授
(併)教 授		川守田 礼 子	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(理学)	田 中 義 幸	工学科教授
(併)教 授	博士(水産学)	藤 田 敏 明	教育・学生支援推進監 工学科教授
(併)教 授	博士(工学)	高 橋 晋	入試部長 工学科教授
(併)教 授	博士(理学)	鮎 川 恵 理	工学科教授
准 教 授	博士(スポーツ科学)	大 室 康 平	社会連携・研究推進監 スポーツ科学
(併)講 師	博士(学術)	塩 入 彬 允	感性デザイン学科講師
技 師		西田中 多美子	
技 師		細 越 寿 則	

地域産業総合研究所

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
所 長 (併)教授	博士(工学)	高 瀬 慎 介	社会連携・研究推進部長 計算工学 構造工学
教 授	博士(工学)	金 子 賢 治	学長補佐 教育・学生支援部長 地盤工学 応用力学 計算力学
教 授	博士(水産学)	桐 原 慎 二	水産科学 応用藻類学
(併)教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	工学科教授
(併)教 授	博士(農学)	星 野 保	工学科長 (LD) 学科長補佐 (L) 工学科教授
(併)教 授	博士(工学)	折 田 久 幸	社会連携・研究推進監 工学科教授
(併)教 授	博士(理学)	田 中 義 幸	工学科教授
(併)教 授	博士(工学)	太 田 勝	学科長補佐 (M) 工作技術センター所長 工学科教授
(併)教 授	博士(工学)	迫 井 裕 樹	工学科教授
(併)准教授	博士(工学)	花 田 一 磨	工学科准教授
(併)准教授	博士(美術)	皆 川 俊 平	入試専門監 社会連携・研究推進監 感性デザイン学科准教授
特任准教授		本 多 進 司	
アドバイザー		菅 野 優 子	

工作技術センター

職 名	学 位	氏 名	その他
所 長	博士(工学)	太 田 勝	学科長補佐 (M) 工学科教授
工 師		黒 滝 稔	
工 師		日 影 学	

大 学 院 工 学 研 究 科

職 名	学 位	氏 名	研究部門・その他
工 学 研究科長	工 学 博 士	船 崎 健 一	理 事 学 長
〔機械・生物化学工学専攻〕			
専攻主任 教 授	博 士 (農 学)	星 野 保	物質変換工学(工学科教授)
教 授	工 学 博 士	大 黒 正 敏	移動現象工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	鶴 田 猛 彦	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	鈴 木 寛	材料加工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	折 田 久 幸	化学機械(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	佐 藤 学	計測システム工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	小 林 正 樹	物質変換工学(工学科教授)
教 授	博 士 (理 学)	田 中 義 幸	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教 授	博 士 (水 産 学)	藤 田 敏 明	物質変換工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	高 橋 晋	物質変換工学(工学科教授)
教 授	博 士 (理 学)	鮎 川 恵 理	物質変換工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	工 藤 祐 嗣	移動現象工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	太 田 勝	計測システム工学(工学科教授)
教 授	博 士 (工 学)	杉 本 振一郎	計測システム工学(工学科教授)
准 教 授	博 士 (農 学)	本 田 洋 之	物質変換工学(工学科准教授)

〔電子電気・情報工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(工学)	石 山 武	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	エネルギーシステム工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	川 本 清	電子デバイス工学 基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(情報科学)	藤 岡 与 周	通信メディア工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	小久保 温	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	エネルギーシステム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	伊 藤 智 也	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信メディア工学(工学科教授)
准 教 授	博士(工学)	神 原 利 彦	通信メディア工学(工学科准教授)
准 教 授	博士(理学)	山 口 広 行	通信メディア工学(工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	花 田 一 磨	エネルギーシステム工学(工学科准教授)

〔社会基盤工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(デザイン学)	黒坂 貴裕	構造材料学(工学科教授)
教授	博士(工学)	竹内 貴弘	水工・寒地工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	阿波 稔	構造材料工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	宮腰 直幸	環境工学(感性デザイン学科教授)
教授	博士(工学)	金子 賢治	地盤防災工学(地域産業総合研究所教授)
教授	博士(工学)	鈴木 拓也	環境工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	迫井 裕樹	構造材料工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	安部 信行	環境工学(感性デザイン学科准教授)
教授	博士(工学)	高瀬 慎介	構造材料工学(工学科教授)
講師	博士(工学)	西尾 洸毅	建築・都市計画工学(工学科講師)
講師	博士(工学)	外里 健太	地盤防災工学(工学科講師)

非常勤講師

学 位	氏 名	所属・職名	担当科目
商 学 士	小 又 誠 一		電気電子工学概論 潤滑工学 自動車検査 電子回路工学 自動車測定検査概論 自動車法規 自動車整備実習
博士(工学)	赤 垣 友 治		機械加工学
学士(工学)	紺 谷 陽 広	(株) エ イ ジ ェ ッ ク 前日本教育研究会 運営企画課 課長	C A D設計製図
博士(工学)	川 島 純 一	石 巻 専 修 大 学 理工学部 機械工学科 教授	自動車工学
博士(工学)	高 木 浩 一	岩 手 大 学 理 工 学 部 システム創成工学科 教授	高電界工学
	高 橋 弘 行	東北電力ネットワーク(株) 青森支社 設備計画グループ 統括リーダー	電気法規と電気施設管理
博士(工学)	湧 井 真 一	日立グローバルライフソリューションズ(株) 生活家電本部 電子制御設計部 主管技師	電気電子設計製図
博士(工学)	奥 村 幸 彦	ドコモ・テクノロジー(株) 携帯事業部 通信制御技術部 部長	情報通信法規
博士(情報科学)	田 村 正 文	八戸学院大学 地域経営学部 地 域 経 営 学 科 教 授	経営情報論 情報文化論 経済学 経済学
学士(工学)	榎 本 匡 将	富士ソフト(株) プロダクト事業本部 エイジングテック推進部 リーダー/シニアマスター	情報セキュリティ
学 士	谷 藤 修 栄	(株)インフォテック・サーブ 教育事業部 開 発 グ ル ー プ 主 任	情報工学特別講義
博士(工学)	大 志 田 憲	岩手県立大学 宮古短期大学部 経 営 情 報 学 科 教 授	マルチメディア工学
博士(工学)	舩 高 茂 樹	岩手県立大学 宮古短期大学部 経 営 情 報 学 科 准 教 授	オペレーションズリサーチ
工 学 修 士	佐 々 木 聖 明		環境化学量論 無機化学
博士(工学)	李 善 太	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース 准教授	環境汚染物質分析学
修士(体育科学)	渡 邊 陵 由	八戸学院大学 健康医療学部 人 間 健 康 学 科 教 授	生理学
工 学 士	中 里 適		品質管理 キャリアデザインⅡ 職業倫理

修士(工学)	豊川悠	(株)八州建築設計事務所 主 任	C A D基礎演習 インテリアデザイン
工 学 士	栴澤卓馬	(有) 檜屋木材店 代 表 取 締 役	建築設計 I
工 学 士	古戸睦子	ふるとちかこ建築設計室 代 表	建築設計 I
工 学 士	松橋義明	(有) 柳 計 画 設 計 代 表 取 締 役	建築設計 II
修士(工学)	亀田進之助	(株)カメケンアーキテクト 代 表 取 締 役	建築設計 II
工 学 士	堀内将人	(株)ホリウチアーキテクト 代 表 取 締 役	建築設計 III
修士(工学)	川口 實	川口 實 建 築 研 究 所 代 表 所 長	建築設計 III
修士(工学)	福士美奈子	フクシアンドフクシアーキテクト(株) 代 表 取 締 役	建築設計 IV
学 士	大嶋浩司	(株)カトー建築設計事務所	建築構造設計
博士(工学)	月永洋一		建築材料学 建築施工
工 学 士	石藤千春	太平ビルサービス(株) 八戸本店土木総括	施工技術
修士(工学)	市川裕一郎	(有) 市 川 測 量 専 務 取 締 役	地盤工学設計・演習
博士(工学)	藤田弘昭	(株)キタコン 企画管理部 執 行 役 員 ・ 部 長	橋工学設計・演習
博士(工学)	山本雅昭	日本火薬工業会 技術部長 部	火薬学
博士(工学)	武山 泰		道路・交通工学
文教育学士	大 寫雅子	フ リ ー ラ ン ス 家 画	絵画 I 絵画 II
学士(感性デザイン)	米田佳介	(株) ビ ー コ ー ブ W E B デ ザ イ ナ ー	W e bデザイン
芸 術 学 士	安 齊 将	フ リ ー ラ ン ス イ ラ ス ト レ ー タ ー	イラストレーション I インターメディア造形演習 II
学士(文学)	星 聡 昭	クリエイティブエージェンシー・ラモン 代 表	広告デザイン
学士(教育学)	滝 尻 善 英	御 前 神 社 権 禰 宜	地域文化論 歴史 歴史
学士(芸術学)	泉 彩 葉	泉紫峰日本舞踊研究所 師 範	地域文化論

学士(経営学)	小 倉	学	八戸クリニック街かどミュージアム 館 長 、 学 芸 員	地域コミュニティ論
	佐々木	遊	Creative と Design アソビ アートディレクター、デザイナー	地域デザインプロジェクト
農 学 士	富 沢	知 成	富 沢 特 許 事 務 所 弁 理 士	知的財産論
理 学 士	井 上	貫 之	理科教育コンサルタント 自 営	基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験 化学実験 化学実験
学 士	松 野	洋 祐		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験 化学実験 化学実験
博士(生命科学)	山 本	歩	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース 准教授	生命科学
理 学 士	角	弘 幸		数学基礎
工 学 士	高 橋	和 雄		工業科指導法 工業科指導法
学 士	清 野	恵		教育実践論
修士(人間科学)	國 崎	大 恩	福 井 県 立 大 学 学術教養センター 准教授	教育基礎論
教育学士	寺 下	之 雄		総合的な学習の時間の指導法
文 学 士	山 口	吉 彦		教育課程論
博士(教育学)	中 村	恵 佑	弘 前 大 学 教 育 学 部 助 教	教育の制度
修士(法学)	埴 原	啓 正	八 戸 学 院 大 学 地 域 経 営 学 部 助 教	教育工学
学 士	上 澤	司	さ く ら 幼 稚 園 園 長	特別支援教育総論
学士(文学)	榎 内	有 希 子	ワーズアンドキャリア 代 表	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ
	掛 端	亨	かけ行政書士事務所 代 表	主題別ゼミナールⅡ
法 学 修 士	高 須	則 行	八戸学院大学 地域経営学部 地 域 経 営 学 科 教 授	日本国憲法 日本国憲法
博士(国際コミュニケーション)	戸 田 山	み どり		文学
文 学 士	山 本	忠		中国語Ⅰ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅱ

修士(文学)	横 澤 真 理 子		中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II
	林 雁 青		中国語 I 中国語 I 中国語 III 中国語 III
文 学 修 士	前 田 純 子		総合英語 総合英語 総合英語 総合英語 Global English Global English
文 学 士	萩 原 修 一	八戸工業大学第二高等学校	教養英語 教養英語 教養英語 教養英語
人 文 学 士	中 村 佐		English Reading English Reading English Reading
英語学士・歴史学士	Michael J.Morris	Michael's English School 自 営	英語会話 英語会話 英語会話 英語会話 English Communication English Communication
経 営 学 士	Matthew S.Thomas		実践英語 実践英語 実践英語 実践英語 English Communication English Communication
応用言語学修士	Gregory Anthony	八戸学院大学 地域経営学部 地 域 経 営 学 科 教 授	英語会話 英語会話 英語会話 英語会話
博士(工学)	許 正 憲	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用部門 船舶工務部 特 任 上 席 研 究 員	海洋土木 II
工 学 士	澤 田 郁 郎		海洋土木 II
博士(工学)	遊 佐 訓 孝	東北大学大学院 工学研究科 量子エネルギー工学専攻 教授	応用放射線工学特論

2 教 職 員 数

専任教員数		学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手		計		
学 部 ・ 学 科 名		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
学 長 ・ 副 学 長		1														1		1
工学部	工 学 科					33	1	5		4	1	1				43	2	45
	地域産業総合研究所					2		1							3		3	
工学部 計						35	1	6		4	1	1				46	2	48
感性デザイン学部	感性デザイン学科					7	2	2		1	1	1				11	3	14
基礎教育研究センター						3		1								4		4
合 計		1				45	3	9		5	2	2				62	5	67

職員数	男	女	計
事 務 職 員	21	30	51
技 術 ・ 技 能 職 員	20	1	21
そ の 他 職 員 ※	9	4	13
計	50	35	85

※研究員・学校医・カウンセラー等

教職員数	男	女	計
専 任 教 員	62	5	67
非 常 勤 教 員	58	11	69
客 員 教 員	4		4
職 員	50	35	85
計	174	51	225

3 教員に関するデータ

専任教員の年齢別教員数		60歳以上	50～59歳	40～49歳	30～39歳	29歳以下	計	備 考
工学部	工 学 科	10	23	9	2	2	46	※学長含む
	地域産業総合研究所	1	1	1			3	
工学部 計		11	24	10	2	2	49	
感性デザイン学部	感性デザイン学科	5	3	3	3		14	
基礎教育研究センター		1	2	1			4	
合 計		17	29	14	5	2	67	

(専任教員と非常勤教員の比率)

専任教員数	非常勤教員数	比率
67人	69人	49.3%

(専任教員一人あたりの学部学生数)

専任教員数	学部学生数	比率
67人	840人	12.5人

第9 学 生

1 在 籍 学 生 数 (令和7年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

() 女子内数

専攻名称	年次	博士前期課程			博士後期課程					合計
		収容 定員	1	2	小計	収容 定員	1	2	3	小計
機 械 ・ 生 物 化 学 工 学		10	2(1)	3	5(1)	6				5(1)
電 子 電 気 ・ 情 報 工 学		10	4(1)	2	6(1)	6	1		1	2
社 会 基 盤 工 学		10	1	1(1)	2(1)	6	1			1
計		30	7(2)	6(1)	13(3)	18	2		1	3

(工学部・感性デザイン学部)

() 女子内数

学部・学科		学年	収容 定員	1	2	3	4	合計
工 学 部	工 学 科 (R4年度新設)		1,000	192 (24)	149 (13)	142 (11)	195 (19)	678 (67)
	機 械 工 学 科 (R4年度募集停止)		—			1	1	2
	電 気 電 子 工 学 科 (R4年度募集停止)		—			1	3	4
	システム情報工学科 (R4年度募集停止)		—			3 (1)	6 (1)	9 (2)
	生 命 環 境 科 学 科 (R4年度募集停止)		—				1 (1)	1 (1)
	土 木 建 築 工 学 科 (R4年度募集停止)		—			2	4 (1)	6 (1)
	小 計		1,000	192 (24)	149 (13)	149 (12)	210 (22)	700 (71)
イ ン 感 性 学 部 デ ザ	感性デザイン学科		200	37 (24)	34 (18)	26 (16)	43 (26)	140 (84)
	小 計		200	37 (24)	34 (18)	26 (16)	43 (26)	140 (84)
合 計			1,200	229 (48)	183 (31)	175 (28)	253 (48)	840 (155)

2 出身都道府県別学生数（令和7年5月1日現在）

（大学院工学研究科）

（ ）女子内数

年次 県別	博士前期課程			博士後期課程				合 計
	1	2	計	1	2	3	計	
青 森 県	4 (2)	6 (1)	10 (3)	2			2	12 (3)
岩 手 県								
秋 田 県	2		2					2
宮 城 県	1		1					1
山 形 県								
岡 山 県						1	1	1
総 計	7 (2)	6 (1)	13 (3)	2		1	3	16 (3)

（工学部・感性デザイン学部）

（ ）女子内数

学年 県別		1	2	3	4	合計
1	北 海 道	4			4	8
2	青 森	177 (38)	138 (25)	142 (26)	195 (37)	652 (126)
3	岩 手	32 (5)	24 (4)	18 (1)	33 (7)	107 (17)
4	宮 城	4 (1)	3 (1)	3 (1)	4 (1)	14 (4)
5	秋 田	6 (1)	9	7	9 (2)	31 (3)
6	山 形	2 (1)	1	1	3 (1)	7 (2)
7	福 島	1	3		2	6
8	茨 城		1	1		2
11	埼 玉	1				1
13	東 京	1 (1)		1		2 (1)
14	神 奈 川				1	1
25	滋 賀		1			1
32	島 根			1	1	2
47	沖 縄		2 (1)			2 (1)
52	中 国	1 (1)	1	1	1	4 (1)
総 計		229 (48)	183 (31)	175 (28)	253 (48)	840 (155)

3 学位授与者数

種類	専攻 年度	授 与 者 数						
		課 程 修 了				論文 審査	計	
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学		課程 修了	論文 審査
博士 (工学)	平成 11		2	1	－		3	0
	平成 12	2	2	1	－	1	5	1
	平成 13	2	1	4	－	1	7	1
	平成 14		1	1	－		2	0
	平成 15	4		2	－	2	6	2
	平成 16	2	1	1	1		5	0
	平成 17	2	1	2	2	1	7	1
	平成 18	1		1		1	2	1
	平成 19	2	2	1		1	5	1
	平成 20		2		2		4	0
	平成 21						0	0
	平成 22	2	1		1		4	0
	平成 23					1	0	1
	平成 24			1			1	0
	平成 25						0	0
	平成 26						0	0
	平成 27	1		1			2	0
	平成 28						0	0
	平成 29	1		1	－	1	2	1
	平成 30			1	－		1	0
	令和元				－		0	0
	令和 2			1	－		1	0
令和 3			1			1	0	
令和 4			1		1	1	1	
令和 5				1		1	0	
令和 6	1					1	0	
計		20	13	22	6	10	61	10

種類	専攻 年度	授 与 者 数				計
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学	
修士 (工学)	平成 8	5	6	4	—	15
	平成 9	5	5	6	—	16
	平成 10	9	4	5	—	18
	平成 11	12	5	9	—	26
	平成 12	9	6	10	4	29
	平成 13	16	6	7	8	37
	平成 14	12	7	10	4	33
	平成 15	14	5	7	3	29
	平成 16	16	9	11	11	47
	平成 17	7	12	5	6	30
	平成 18	7	4	9	8	28
	平成 19	11	7	8	10	36
	平成 20	3	3	1	7	14
	平成 21	17	8	1	1	27
	平成 22	5	6	6	3	20
	平成 23	7	12	5	4	28
	平成 24	7	3	1	2	13
	平成 25	2	5	3	0	10
	平成 26	7	2	0	3	12
	平成 27	3	0	3	2	8
	平成 28	0	3	0	—	3
	平成 29	0	2	0	—	2
	平成 30	2	4	2	—	8
	令和元	0	1	1	—	2
	令和2	1	—	2	—	3
	令和3	3	3	6	—	12
	令和4	—	3	1	—	4
	令和5	—	1	3	—	4
	令和6	2	3	3	—	8
計		182	135	129	76	522

4 卒 業 者 数

(工学部・感性デザイン学部)

学科 年度	機械工学科・ 機械情報 技術学科	電気工学科・ 電気電子 工学科・ 電子知能 システム学科	土木工学科・ 環境建設 工 学 科	建 築 学 科	エネルギー 工 学 科	システム 情 報 工 学 科	生物環境 化学工学科・ バイオ環 境工学科・ 生命環境 学 科	土木建築 工 学 科	感性デザ イン学科・ 創生デザ イン学科	計
昭和50	51	72								123
51	80	73								153
52	93	76								169
53	91	95								186
54	85	101	71	89						346
55	72	80	100	91						343
56	64	89	75	121						349
57	61	90	78	115						344
58	75	113	86	101						375
59	54	103	76	91						324
60	63	112	78	80	32					365
61	64	110	82	64	34					354
62	99	128	60	32	62					381
63	95	112	67	51	66					391
平成元	127	143	79	75	98					522
2	137	124	120	100	111					592
3	142	144	141	110	118					655
4	125	133	139	134	138					669
5	132	140	142	136	147					697
6	104	100	108	96	104					512
7	131	129	148	117	128					653
8	142	145	143	135	132					697
9	136	128	141	139	136					680
10	131	139	138	144	131					683
11	136	128	133	129	130					656
12	118	115	132	120	123					608
13	138	132	138	130	123					661
14	102	76	104	114	70	56				522
15	60	65	60	79	45	89				398
16	87	70	64	69	35	99				424
17	88	74	83	77		91	69			482
18	78	66	68	67		72	56			407
19	78	62	59	67		95	53			414
20	73	66	44	90		77	49		31	430
21	68	50	42	49		54	43		47	353
22	70	43	22	42		60	31		49	317
23	87	56	29	24		56	39		30	321
24	62	28	1			54	40	45	31	261
25	71	31				67	47	43	45	304
26	43	62				69	33	27	41	275
27	36	34				49	46	33	17	215
28	47	37				65	30	38	31	248
29	43	35				60	39	49	27	253
30	43	26				51	26	63	30	239
令和元	48	28				47	33	64	34	254
2	37	24				76	24	62	45	268
3	47	33				67	22	59	47	275
4	56	26				74	22	62	26	266
5	34	22				69	29	72	30	256
6	44	25				79	16	44	40	248
計	4,148	4,093	3,051	3,078	1,963	1,576	747	661	601	19,918

但し、機械工学科・機械情報技術学科欄の昭和50年度から昭和59年度までの卒業生には産業機械工学科卒業生を含む

5 令和6年度 就職状況
地 域 別（本社所在地）
（大学院工学研究科）

専 攻 \ 地 域		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東京	神奈川	茨城	その他	計
博士後期課程	機械・生物化学工学		1										1
	電子電気・情報工学												
	社会基盤工学												
	計		1										1
博士前期課程	機械・生物化学工学								1			1	2
	電子電気・情報工学								3				3
	社会基盤工学				2				1				3
	計				2				5			1	8

進学者等を除く

（工学部・感性デザイン学部）

学 科	地 域	北 海 道	東 北	東 北 地 区 内 訳					東 京	関 東	そ の 他	計	
				青 森	岩 手	宮 城	秋 田	山 形					福 島
機 械 工 学 科		1	18	13	1	4				13	7	3	42
電 気 電 子 工 学 科			8	4	1	3				13	1	2	24
システム情報工学科			29	21	2	4	1		1	27	10	3	69
生 命 環 境 科 学 科			7	6	1					3	1	2	13
土 木 建 築 工 学 科		1	16	7	4	4	1			21	1	4	43
感 性 デ ザ イ ン 学 科		1	19	15	1	1	2			9	4	2	35
計		3	97	66	10	16	4		1	86	24	16	226

進学者等を除く

業 種 別

(大学院工学研究科)

産業分類 専 攻		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 研 究	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務	そ の 他	計
博士後期課程	機械・生物化学工学												1					1
	電子電気・情報工学																	
	社 会 基 盤 工 学																	
	計												1					1
博士前期課程	機械・生物化学工学		1	1														2
	電子電気・情報工学				1	2												3
	社 会 基 盤 工 学		1												2			3
	計		2	1	1	2									2			8

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

産業分類 学 科		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 研 究	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務	そ の 他	計
機 械 工 学 科		1	3	20	3			4		1	5			4		1		42
電 気 電 子 工 学 科			7	6	3	3		1			4							24
システム情報工学科		1	2	8		31	3	4	1	2	9	1	1	2		3	1	69
生 命 環 境 科 学 科		1		5		1		2			3		1					13
土 木 建 築 工 学 科			32	1	1		3			1	4					1		43
感性デザイン学科		1	3	6	1	5		4			7	1	2			1	4	35
計		4	47	46	8	40	6	15	1	4	32	2	4	6		6	5	226

進学者等を除く

6 令和6年度 奨学生数

日本学生支援機構

大学院・学部	給付奨学生数	貸与奨学生数		計
		第 一 種	第 二 種	
工学研究科	－	10	2	12
学 部	189	349	341	879
計	189	359	343	891

(延べ人数)

市町村・諸団体

大学院・学部	市 町 村	諸 団 体	計
工 学 研 究 科	0	0	0
学 部	3	6	9
計	3	6	9

(延べ人数)

令和6年度 八戸工業大学特待生・奨学生

	S	A	B	C	D	E	計
特 待 生	9	38	41	14	13	12	127
奨 学 生	－	－	22	－	－	－	22
計	9	38	63	14	13	12	149

第10 学 位 授 与

工学研究科〔博士（工学）〕

(1) 課程修了によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
太 田 勝	平12. 3.18	博第1号	平面磁路形パラメトリック変圧器に関する研究	電気電子工学
信 山 克 義	平12. 3.18	博第2号	高分子絶縁材料の電気的特性に及ぼす電子線照射効果に関する研究	電気電子工学
王 海 軍	平12. 3.18	博第3号	超長大橋のための鉄筋コンクリート充填鋼管構造に関する研究	土木工学
名 久 井 保	平12. 9.15	博第4号	凍結作用を受けた火山灰質粘性土の工学的特性に関する研究	土木工学
内 山 恒 久	平12.12.21	博第5号	ウォータージェットによる壊食発生機構とその応用技術に関する基礎的研究	機械システム工学
高 橋 晋	平13. 3.19	博第6号	^1H -, ^{17}O -NMRによる水の液体構造解析に関する研究	機械システム工学
上 野 毅 稔	平13. 3.19	博第7号	液晶表示素子における色彩設計と光学的評価に関する研究	電気電子工学
小 玉 成 人	平13. 3.19	博第8号	風力発電機の出力変動抑制に関する研究	電気電子工学
橋 詰 豊	平13. 9.15	博第9号	地盤の振動性状と地震応答	土木工学
家 口 心	平14. 3.20	博第10号	TiAl 金属間化合物の恒温鍛造に関する研究	機械システム工学
工 藤 雅 成	平14. 3.20	博第11号	LiBr-H ₂ O-1,4dioxane 系吸収式熱機関用高溶解性混合媒体の開発と基本性能評価に関する研究	機械システム工学
中 野 茂	平14. 3.20	博第12号	電気流体力学ポンプのポンピング力と安定動作条件に関する研究	電気電子工学
佐々木 文 夫	平14. 3.20	博第13号	港湾工事用波浪予想法の開発と工事の安全管理	土木工学
王 磊	平14. 3.20	博第14号	浄水処理におけるナノろ過特性に関する研究	土木工学
徳 橋 一 樹	平14. 3.20	博第15号	粉体系高流動コンクリートの配合設計法とその性能に関する実験的研究	土木工学
山 村 暁 宏	平15. 3.20	博第16号	色素レーザーの高出力化に関する研究	電気電子工学
川 崎 栄 久	平15. 3.20	博第17号	地盤の極限状態における平衡に関する研究	土木工学
小 嶋 高 良	平16. 3.20	博第18号	1,4-dioxane 水溶液の諸物性値への水の液体構造の影響と推算法に関する研究	機械システム工学
千 葉 克 己	平16. 3.20	博第19号	食品加工プラント用シャープンプの基本性能とキャビテーション特性に関する研究	機械システム工学
付 景 順	平16. 3.20	博第20号	自動車エンジンにおける燃焼制御の応答性改善に関する研究	機械システム工学
古 舘 仁	平16. 3.20	博第21号	液体微粒化の促進および噴霧特性制御に関する基礎的研究	機械システム工学
鈴 木 拓 也	平16. 3.20	博第22号	浄化処理におけるナノろ過の微量化学物質の除去特性	土木工学
山 道 浩 仁	平16. 3.20	博第23号	もみがら灰混合コンクリートの性質に関する基礎的研究	土木工学

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
馮 慶 革	平16. 9.15	博第24号	STUDY ON THE FUNDAMENTAL PROPERTIES OF RICE HUSK ASH AND ITS APPLICATION (もみがら灰の基本的性質と有効利用に関する研究)	土木工学
小 林 和 徳	平17. 3.19	博第25号	キャビテーション・ジェットの挙動・壊食特性ならびにキャビテーション効果に関する研究	機械システム工学
中 村 勇 夫	平17. 3.19	博第26号	アルミ薄膜表面の微細加工に関する研究	機械システム工学
岡 山 透	平17. 3.19	博第27号	近接場光検出システムの構築と微細構造評価技術に関する研究	電気電子工学
矢 澤 一 樹	平17. 3.19	博第28号	表層地盤特性と地震被害記録に基づく木造住宅の地震被害に関する基礎的研究	建築工学
中 村 隼 人	平17.12.15	博第29号	掘立柱建物跡から復元した中世港湾都市十三湊の都市構造に関する研究	建築工学
佐 藤 久 佳	平18. 3.18	博第30号	八戸地域における降水の安定同位体比の動態に関する研究	機械システム工学
吉 田 朋 央	平18. 3.18	博第31号	ホタテ貝殻の機能性に関する研究	機械システム工学
佐 藤 裕 哉	平18. 3.18	博第32号	液晶デバイスを用いた光学処理技術に関する研究	電気電子工学専攻
工 藤 浩	平18. 3.18	博第33号	斜張併用吊橋の構造特性および鉄筋コンクリート充填鋼管構造の適用に関する研究	土木工学
深 田 久	平18. 3.18	博第34号	軟弱地盤上の構造物に対する地盤と基礎の強化に関する研究	土木工学
安 部 信 行	平18. 3.18	博第35号	視覚障害者の歩行環境整備手法に関する研究	建築工学
島 長 義	平19. 3.20	博第36号	環境水中トリチウム濃度測定のための電解濃縮前処理に関する研究	機械システム工学
佐 藤 正 視	平19. 3.20	博第37号	岩木川河口地形変動特性に関する研究	土木工学
大 倉 広 宙	平20. 3.20	博第38号	無電解めっきで創製した銅系構造体(プレート型) 触媒に関する研究	機械システム工学
鎌 田 佳 之	平20. 3.20	博第39号	マイクロ構造化触媒反応器による水素製造に関する研究	機械システム工学
趙 文 輝	平20. 3.20	博第40号	リモートセンシングによる産廃不法投棄現場の環境解析に関する研究	電気電子工学
李 錦	平20. 3.20	博第41号	多層光学薄膜の開発と太陽電池への応用に関する研究	電気電子工学
鈴 木 拓 也	平20. 3.20	博第42号	複合構造を活用した新橋梁に関する研究	土木工学
佐々木崇徳	平21. 3.19	博第43号	衛星リモートセンシングによる未発見産業廃棄物不法投棄現場の早期発見法の開発に関する研究	電気電子工学
山 村 有 希	平21. 3.19	博第44号	ホール推進機のシース構造と性能評価に関する研究	電気電子工学
権 代 由 範	平21. 3.19	博第45号	塩化物環境下におけるコンクリートのスケーリング抵抗性とその評価手法に関する実験的研究	建築工学
村 山 明	平21. 3.19	博第46号	木造建物の耐震性能の力学的評価に関する研究	建築工学
小 笠 原 慎	平23. 3.19	博第47号	超高速回転体の微粒化特性に関する研究	機械システム工学
張 揚	平23. 3.19	博第48号	自動車エンジンのロバスト制御に関する研究	機械システム工学
吉 田 雅 昭	平23. 3.19	博第49号	Mathieu方程式に基づく平面磁路形パラメトリック変圧器の動作特性と発振安定性に関する研究	電気電子工学

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
鳥 山 香 織	平23. 3.19	博第50号	積雪地域における公営住宅の共用空間に関する研究 －生活拠点としての集会施設を中心として－	建 築 工 学
阿 里 甫 江	平25. 3.19	博第51号	鉄筋コンクリート充填鋼管構造の力学的特性に関する解析的および実験的研究	土 木 工 学
畑 野 智 信	平28. 3.18	博第52号	渋柿ゲルおよび微生物による水溶液からのクロム除去と回収システムに関する研究	機 械 ・ 生 物 化 学 工 学 専 攻
虻 川 高 宏	平28. 3.18	博第53号	橋梁の津波対策に関する研究	社 会 基 盤 工 学 専 攻
馬 東 建	平30. 3.20	博第54号	菊花成分の中枢神経細胞保護作用に関する食用菊栽培品種の比較による研究	機 械 ・ 生 物 化 学 工 学 専 攻
刘 耘	平30. 3.20	博第55号	On Modal Choice and Transportation Facilities Development in Cities	社 会 基 盤 工 学 専 攻
切 刀 智	平31. 3.20	博第56号	感潮水域における塩水遡上に関する研究	社 会 基 盤 工 学 専 攻
张 萌	令 3. 3.19	博第57号	Improvement of Durability for Concrete Bridges in Cold Climate	社 会 基 盤 工 学 専 攻
邝 艳 华	令 4. 3.18	博第58号	Service Life Prediction and Economic Evaluation of Concrete Treated by a Compound Penetrate in Marine and Severe Cold Environment	社 会 基 盤 工 学 専 攻
祐 川 真 也	令 5. 3.20	博第59号	寒冷地小規模橋梁における代替工法としての大型プレキャストボックスカルバートに関する研究	社 会 基 盤 工 学 専 攻
堀 合 紳 弥	令 6. 3.19	博第60号	積雪寒冷地における人口変動と車両避難を考慮した津波犠牲率の低減に関する研究	社 会 基 盤 工 学 専 攻
川 口 恵 未	令 7. 3.19	博第61号	糖尿病及びその合併症における Connarus rubber の機能性評価	機 械 ・ 生 物 化 学 工 学 専 攻

(2) 論文提出によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名
神 藤 健 一	平12.12.21	第 1 号	山岳工事における地盤評価方法とその施工への適用
新 井 齐	平14. 3.20	第 2 号	廃棄物最終処分場におけるジオメンブレン遮水構造の品質管理手法に関する研究
萱 場 智 雄	平15. 6.30	第 3 号	ダイヤモンド薄膜形成過程における核発生の分子動力学解析
田 中 正 美	平15.12.22	第 4 号	住宅地環境関連制度による新規開発戸建住宅地の接道部緑化効果に関する研究
北 沢 淳 史	平17. 6.23	第 5 号	長大山岳トンネルの施工技術の高度化に関する研究
木 内 勝 司	平19. 3.20	第 6 号	自然再生に配慮した河道形成技術の研究
服 部 修 一	平20. 3.20	第 7 号	鉾山地域を通過するトンネルにおける鉾化ずりの特性と分別判定方法に関する研究
庭 瀬 一 仁	平23.12.16	第 8 号	低レベル放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料の設計と施工に関する基礎的研究
細 川 吉 晴	平29. 7. 3	第 9 号	生火山灰を活用した保水性インターロッキングブロックの開発とその温度上昇抑制機能に関する研究
藤 居 達 郎	令 4.12.12	第10号	水－臭化リチウム系を作動媒体とした低温駆動・低温発生型吸収冷凍機の研究

第11 委員会委員等一覧

1 学内委員会（＊印は併任教員）

令和7年6月3日現在

委 員 会 名	委 員 長	学長補佐	工学科					感性デザイン	基礎教育研究C	法人事務局、総務部、教育・学生支援部、入試部、図書館、社会連携・研究推進部、地域産業総合研究所、工作技術センター				
	副委員長		M	E	I	L	D	K	G					
教 育 研 究 予 算 委 員 会	船崎 健一	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘	石山 武	星野 保	石毛 清八	佐々木崇徳	高瀬 慎介	高橋 晋	鈴木 寛	太田 勝			
教 務 委 員 会	金子 賢治		杉本振一郎	花田 一磨	伊藤 智也	星野 保	鈴木 拓也	安部 信行	笹原 徹	吉田 忠一	山之内栄美子	中嶋沙香絵		
学 生 委 員 会	金子 賢治		工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	迫井 裕樹	高橋 史朗	大室 康平	本田 洋之	蛭名恵利子	茨島 涼	黒滝 泰世	
就 職 委 員 会	金子 賢治			石山 俊彦		鮎川 恵理		戴 周杰	岩見 一郎	東方 悠平	蛭名恵利子	夏坂 光男		
教 育 改 革 委 員 会	船崎 健一	金子 賢治 阿波 稔	太田 勝	柴田 幸司	藤岡 与周	田中 義幸	福士 譲	宮腰 直幸	佐々木崇徳	小玉 成人	蛭名恵利子	濱田 信吾	佐々木綾子	
教 育 改 革 専 門 委 員 会	金子 賢治		竹内 貴弘	石山 武	星野 保	石毛 清八	佐々木崇徳	高瀬 慎介	高橋 晋	鈴木 寛	太田 勝			
教 職 課 程 委 員 会	金子 賢治		工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	迫井 裕樹	高橋 史朗	佐々木崇徳	小玉 成人	本田 洋之	蛭名恵利子	茨島 涼 黒滝 泰世	
入 学 試 験 委 員 会	船崎 健一	金子 賢治	工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	迫井 裕樹	高橋 史朗	佐々木崇徳	本田 洋之	蛭名恵利子	五十嵐七果		
大学入学共通テスト実施委員会	高橋 晋	金子 賢治 阿波 稔	浅川 拓克	越田 俊介	桶本まどか	田中 義幸	加藤 雅也	宇野あずさ	川本 清	鈴木 寛	浅川 拓克	皆川 俊平	本間 貴士	
募 集 広 報 専 門 委 員 会	高橋 晋		小玉 成人	山之内栄美子 長根 大 入試部										
入 学 者 選 抜 専 門 委 員 会	高橋 晋													
社会連携学術推進委員会	船崎 健一	金子 賢治	竹内 貴弘	石山 武	星野 保	石毛 清八	佐々木崇徳	高瀬 慎介	高橋 晋	鈴木 寛	太田 勝			
自己点検・評価運営委員会	船崎 健一	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘	石山 武	星野 保	石毛 清八	佐々木崇徳	高瀬 慎介	高橋 晋	鈴木 寛	太田 勝			
自己点検・評価専門委員会	高瀬 慎介		大黒 正敏	神原 利彦	小久保 温	小林 正樹	鈴木 拓也	安部 信行	佐藤 手織	山之内栄美子	竹本 成喜	西村 恵	齋藤 克治 木村 孝太	
研究推進・倫理専門委員会	高瀬 慎介		大室 康平	嶋脇 秀隆	安部 信行	西尾 洸毅	古川 純也	西村 恵						
産学官連携推進専門委員会	高瀬 慎介		皆川 俊平	田中 義幸	福士 譲	本多 進司	古川 純也	菅野 優子						
知的財産専門委員会	高瀬 慎介		折田 久幸	迫井 裕樹	熊谷 駿	越田 俊介	古川 純也							
情報メディア委員会	鈴木 寛				本波 洋		吉浦 温雅	塩入 彬允		谷津 昌樹				
工作技術センター運営委員会	太田 勝			神原 利彦		高橋 晋		高屋喜久子						
環 境 保 全 委 員 会	竹内 貴弘	金子 賢治 阿波 稔	星野 保	岩見 一郎	吉田 忠一	竹本 成喜								
遺伝子組換え実験等安全委員会	竹内 貴弘		星野 保	藤田 敏明	本田 洋之	吉田 忠一	竹本 成喜							
I R 委 員 会	高瀬 慎介		鈴木 寛	川本 清	齊藤 克治	本間 貴士	奥 正克	茨島 涼	長根 大					
S D 委 員 会	船崎 健一		吉田 忠一	川守田礼子	越田 俊介	西村 恵	佐々木綾子	梅津有輝子	清川 義則	風張 洋佑				

大 学 院 学 務 委 員 会	金子 賢治	M専攻: 杉本振一郎, E専攻: 信山 克義, D専攻: 高瀬 慎介									小玉 成人	本田 洋之	蛭名恵利子	赤坂友貴奈
大学院教育研究予算委員会	船崎 健一	金子 賢治 (専攻主任)	阿波 稔	星野 保	石山 武	黒坂 貴裕	(学務委員)	杉本振一郎	信山 克義	高瀬 慎介	吉田 忠一	山之内栄美子	中嶋沙香絵	

2 修学支援担任（※は併任教員）

		工学科						感性デザイン学科
第1学年	担 任	杉本振一郎	神原 利彦	小玉 成人	本田 洋之	外里 健太	東方 悠平	戴 周杰
	副担任							
第2学年	担 任	工藤 祐嗣	※川本 清	越田 俊介	鮎川 恵理	西尾 洸毅	安部 信行	塩入 彬允
	副担任							
第3学年	担 任	折田 久幸	石山 俊彦	桶本まどか	小林 正樹	鈴木 拓也	宇野あずさ	高橋 史朗
	副担任							
第4学年	担 任	太田 勝	柴田 幸司	藤岡 与周	田中 義幸	迫井 裕樹	宮腰 直幸	川守田礼子
	副担任							

3 学友会担当

浅川 拓克	越田 俊介	熊谷 駿	星野 保	吉浦 温雅	東方 悠平	－	中嶋沙香絵
-------	-------	------	------	-------	-------	---	-------

4 学生支援センター

小玉 成人	藤田 明子	嵯峨 怜	渡邊 一弥	宮腰 直幸	塩入 彬允	三上 実穂	五十嵐七果
	室谷ゆかり						

5 国際交流・留学生支援センター

東方 悠平	岩見 一郎	高橋 史朗	迫井 裕樹	戴 周杰	桂山 清美	黒滝 泰世	西村 恵
	中村 和覚	大野 和弘	竹本 成喜	城前さゆり	木村 孝太		

6 サテライトキャンパス

番町サテライトキャンパス	高瀬 慎介	大室 康平	宇野あずさ	佐藤 南	古川 純也	関 秀廣
北上サテライトオフィス	高瀬 慎介	金子 賢治	高橋 晋	古川 純也	佐藤 利雄	本多 進司

7 STEAM 女子推進・支援室

STEAM 女子推進・支援室	(室長)	竹内 貴弘				
女子学生支援担当	(L: リーダー)	L: 佐々木崇徳	佐々木綾子	山田 真耶		
初等・中等教育支援担当	(L: リーダー)	L: 鮎川 恵理	L: 星野 保	高屋喜久子	本田 洋之	桶本まどか
		畑中ひとみ	赤坂友貴奈			

8 学外委員会等
令和6年度

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
学 長	坂 本 禎 智	青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県 ITER 計画推進会議 理事	青 森 県 I T E R 計 画 推 進 会 議
		青森県三八地域活性化協議会委員	青森県三八地域県民局
		青の煌めきあおもり国スポ・障スポ八戸市実行委員会委員	八 戸 市
		青の煌めきあおもり国スポ階上実行委員会委員	階 上 町
		八戸市美術館運営協議会	八 戸 市
		教育学術充実協議会委員	日 本 私 立 大 学 協 会 教育学術充実研究委員会
		青森県留学生交流推進協議会構成員・副会長	青 森 県 留 学 生 交 流 推 進 協 議 会
		八戸商工会議所 参与	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸国際交流協会 理事	八 戸 国 際 交 流 協 会
		八戸市企業誘致促進協議会委員	八 戸 市 企 業 誘 致 促 進 協 議 会
		『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ（シニア）』 顧問	八 戸 市 水 産 科 学 館 マ リ エ ン ト
		（一財）青森県工業技術教育振興会理事長	（一財）青森県工 業技術教育振興会
		一般社団法人青森県情報サービス産業協会理事	（一社）青森県 サービス産業協会
		公益財団法人21 あおもり産業総合支援センター 評議員	（公財）21あおもり産 業総合支援センター
		公益財団法人八戸市総合健診センター評議員 選定委員会委員	（公財）八戸市総 合健診センター
		公益財団法人八戸地域高度技術振興センター 評議員	（公財）八戸地域高 度技術振興センター
		公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 理事	（公財）みちのく・ ふるさと貢献基金
		公益財団法人吉原育英会 理事	（公財）吉原育英会
		奨学生候補者助成校候補選考委員	（公財）吉原育英会
		地方独立行政法人青森県産業技術センター八戸工業研究所 顧問	（地独）青森県 産業技術センター 八戸工業研究所
		倫理審査委員会及び治験審査委員	（独）労働者健康福 祉機構青森労災病院
		第14回日本ジオパーク全国大会実行委員	第14回日本ジオパーク 全国大会下北大会 実 行 委 員 会
学長補佐	金 子 賢 治	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		水産土木工事総合評価審査員	青 森 県
		八戸市防災会議委員	八 戸 市
		八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会	八 戸 市
		八戸市国民保護協議会委員	八 戸 市

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
学長補佐	金 子 賢 治	青森県建設技術センター顧問	(公財) 青森県建設技術センター
		青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)
学長補佐	阿 波 稔	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省 東北地方整備局
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青 森 県
		青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		橋梁技術研修会に係る資格認定委員	(公財) 青森県建設技術センター
		(公社) 日本コンクリート工学会 理事	(公社) 日本コンクリート工学会
		(公社) 日本コンクリート工学会 東北支部長	(公社) 日本コンクリート工学会
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青森県生コンクリート工業組合
		青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)
		構造物補修検討会委員	(株)ネクスコエンジニアリング東北
教 授	太 田 勝	学校評議員	青森県立八戸工業高等学校
教 授	大 黒 正 敏	八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八 戸 市
		八戸市新商品特定随意契約制度事業者認定審査会委員	八 戸 市
		八戸工業高等専門学校評議員	八戸工業高等専門学校
		学校運営委員会委員	青森県立十和田工業高等学校
		いじめ防止委員会委員	青森県立十和田工業高等学校
		新事業展開等促進補助事業(新事業開発コース) 審査委員会委員	(公財) 21あおもり産業総合支援センター
		令和6年度青森県戦略的ものづくり先端技術事業化支援事業補助金審査委員会委員	(公財) 21あおもり産業総合支援センター
教 授	鈴 木 寛	八戸市卓越技能者選考委員会委員	八 戸 市
教 授	折 田 久 幸	青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青 森 県
教 授	佐 藤 学	青森県地方独立行政法人評価委員会専門委員(試験研究関係)	青 森 県
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青 森 県
		青森県職業能力開発審議会委員	青 森 県
		「PA モニタリング委員会」委員	(公財) 日本分析センター
		原子力産業基盤強化事業(経済産業省委託事業) 検討会議委員	(株)青森原燃テクノロジーセンター
教 授	佐 藤 学	理事	東北放射線科学センター
		2024 年秋の大会現地委員	(一社) 日本原子力学会

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
教 授	工 藤 祐 嗣	青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する専門家	青 森 県
		青森市廃棄物処理施設に係る専門家	青 森 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		粉じん対策指導員	青 森 県 労 働 局
		「特殊消防用設備等性能評価委員会」委員	日 本 消 防 検 定 協 会
		「特定初期拡大抑制機器評価委員会」委員	日 本 消 防 検 定 協 会
		「放水器具規格研究専門部門」部会員	日 本 消 防 検 定 協 会
		「動力消防ポンプ等規格研究専門会」部会員	日 本 消 防 検 定 協 会
		「消火設備規格研究専門部会」部会員	日 本 消 防 検 定 協 会
		日本消防検定協会理事（非常勤）	日 本 消 防 検 定 協 会
教 授	石 山 武	高度技術利用研究会委員	（公財）八戸地域高度技術振興センター
		技術開発審査委員会委員	（公財）八戸地域高度技術振興センター
教 授	石 山 俊 彦	応用物理学会東北支部幹事	応 用 物 理 学 会 東 北 支 部
		電子情報通信学会電子通信エネルギー技術研究専門委員会委員	電 子 通 信 エ ネ ル ギ ー 技 術 研 究 専 門 員 会
		Electronics Express 編集委員会委員	（一社）電子情報通信学会
教 授	信 山 克 義	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青 森 県
		農山漁村再生可能エネルギー法に基づく協議会委員	む つ 市
		高度技術利用研究会委員	（公財）八戸地域高度技術振興センター
教 授	佐々木 崇徳	地方独立行政法人青森県産業技術センター研究諮問委員会委員	（地独）青森県産業技術センター
		日本教育新聞社 エネルギー Ciub 編集委員	(株)日本教育新聞社
		応用物理学会東北支部企画運営委員	応用物理学会東北支部
准教授	花 田 一 磨	青森・岩手県境不法投棄に係る風評被害認定委員会委員	青 森 県
		大池系発電所の水利使用に係る検討協議会委員	青 森 県
教 授	星 野 保	微生物実験安全委員会委員	国立研究開発法人産業技術総合研究所
		バイオセーフティ委員会委員	（国研）産業技術総合研究所
		情報・システム研究機構国立極地研究所客員教員	情報・システム研究機構国立極地研究所
		情報・システム研究機構 国立極地研究所特別共同研究委員	情報・システム研究機構国立極地研究所
		情報・システム研究機構 国立極地研究所運営会議共同利用審議委員会特別共同分科委員会委員	情報・システム研究機構国立極地研究所
		一般社団法人日本菌学会理事（国内集会）	一般社団法人日本菌学会
教 授	小 林 正 樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青 森 県

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
教 授	田 中 義 幸	科学技術専門家ネットワーク・専門調査員	文 部 科 学 省 科学技術・学術政策研究所 科学技術予測・政策基 盤調査研究センター
		環境省「令和6年度重要生態系監視地域モニタ リング推進事業（アマモ場・藻場調査）」	特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合
		海洋環境委員会委員	日 本 海 洋 学 会
教 授	鮎 川 恵 理	希少野生動植物保存推進員	環 境 省
		青森県生物多様性戦略検討会委員	青 森 県
		青森県環境審議会委員	青 森 県
		青森県土地利用審査会委員	青 森 県
		令和6年度県立青森高等学校スーパーサイエンス ハイスクール運営指導委員会委員	青 森 県 教 育 委 員 会
		八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議委員	八 戸 市
		八戸緑の審議会委員	八 戸 市
		天然記念物燕島ウミネコ繁殖地保存活用計画検 討会議委員	八 戸 教 育 委 員 会
		理系女子のためのコンソーシアム委員	青森県立青森高等学校
教 授	伊 藤 智 也	日本蘇苔類学会庶務幹事	日 本 蘇 苔 類 学 会
		八戸市デジタル推進懇談会 構成員	八 戸 市
教 授	嶋 脇 秀 隆	教育課程編成委員会	(学法)日本コンピュータ学園 東北電子専門学校
		光量子工学研究センター 客員研究員	国 立 研 究 開 発 法 人 理 化 学 研 究 所
教 授	小 久 保 温	令和6年度八戸市産学官共同研究開発支援事業 補助金審査委員会委員	(株)インテリジェントプラザ
		青森県警察サイバーセキュリティ対策テクニカ ルアドバイザー	青 森 県 警 察 本 部
教 授	小 玉 成 人	全国選抜小学生プログラミング大会青森大会審 査員	東 奥 日 報 社
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
		青森県公害審査会委員	青 森 県
		むつ小川原港洋上風力発電に係る事業者公募検 討協議会委員	青 森 県
		野辺地町再生可能エネルギー推進協議会委員	野 辺 地 町
准教授	清 水 能 理	八戸工業大学第二高等学校学校関係者評価委員 会・学校関係者評価部会委員	八 戸 工 業 大 学 第 二 高 等 学 校 ・ 附 属 中 学 校
		青森県情報公開・個人情報保護審査会専門委員	青 森 県
講 師	本 波 洋	三八地域協働ロボット利活用促進検討会委員	三 八 地 域 県 民 局
		科学教育振興助成活動指導委員	山脇学園中学校・高等学校
		スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員	山脇学園中学校・高等学校
教 授	竹 内 貴 弘	河川水辺の国勢調査アドバイザー	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森ブロック総合評価委員会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審 査員	青 森 県

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
教 授	竹 内 貴 弘	岩手県政策評価委員会委員	岩 手 県
		八戸圏域水道企業団入札監視委員会委員	八 戸 圏 域 水 道 企 業 団
		青森県建設技術センター技術顧問	(公 財) 青 森 県 建 設 技 術 セ ン タ ー
		第5期土木研究所外部評価委員会に係る委員	国 立 研 究 開 発 法 人 土 木 研 究 所
		土木学会東北支部技術開発・研究奨励賞選考委員会委員	土 木 学 会 東 北 支 部
教 授	高 瀬 慎 介	「青森ブロック総合評価委員会」委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県総合計画審議会委員	青 森 県
		青森県公共事業再評価等審議委員会及び青森県 公共評価システム検討委員会委員	青 森 県
		水産土木工事総合評価委員会	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		非常勤研究員	(一 財) 建 設 工 学 会 研 究 振 興 会
		青森地域技術懇談会委員	東 日 本 高 速 道 路 (株)
教 授	加 藤 雅 也	東北地方整備局事業評価監視委員会 委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県地方港湾審議会委員	青 森 県
		気候変動を踏まえた青森県沿岸海岸保全施設技術検討会委員	青 森 県
		青森県沿岸高潮浸水想定検討会委員	青 森 県
		青森県海岸漂着物対策推進会委員	青 森 県
		八戸港港湾脱炭素化推進協議会委員	青 森 県
		公益社団法人土木学会東北支部 商議員	(公 社) 土 木 学 会 東 北 支 部
		公益社団法人土木学会 役員候補者選考委員会委員	(公 社) 土 木 学 会
教 授	小 藤 一 樹	青森県建築審査会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県土地収用事業認定審議会委員	青 森 県
		青森県入札監視委員会委員	青 森 県
		八戸市都市計画審議会委員	八 戸 市
		八戸市開発審査会委員	八 戸 市
		八戸市建築審査会委員	八 戸 市
		青森県建築士会顧問	(一社) 青森県建築士会
教 授	黒 坂 貴 裕	重要文化財千葉家住宅保存活用委員会委員	遠 野 市
		横手市伝統的建造物群保存審議会委員	横 手 市
		重要文化財櫛引八幡宮本殿ほか4棟保全修理専門委員会委員	宗教法人櫛引八幡宮
教 授	鈴 木 拓 也	青森県公共事業再評価等審議委員会及び青森県 公共評価システム検討委員会委員	青 森 県
		青森県循環型社会形成推進委員会委員	青 森 県
		青森県環境審議会委員	青 森 県

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
教 授	鈴 木 拓 也	青森市横内川水道水源保護審議会委員	青 森 市
		八戸市環境審議会委員	八 戸 市
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		階上町下水道審議会委員	階 上 町
		下北地域新ごみ処理施設運営事業者選定委員会委員	下 北 地 域 広 域 合 行 政 事 務 組 合
		浄水分野における新たな維持管理技術及び運営手法に関する研究に係る第2研究員会委員長	(公財) 水道技術研 究 セ ン タ ー
教 授	迫 井 裕 樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青 森 県
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
		構造物補修等に関する勉強会委員	(株)ネクスコ・エン 지니어リング東北
准教授	福 士 譲	松原地区のまちづくり有識者会議委員	青 森 市
		あおり産木材活用建築コンテスト審査委員長	青 森 県
		階上町社会教育複合施設整備検討委員会委員	階 上 町
		木造若緑団地建替事業に係る PFI 事業者審査委員会委員	つ が る 市
講 師	西 尾 洸 毅	青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県国土利用計画審議会委員	青 森 県
		八戸空家等対策会議委員	八 戸 市
		八戸市開発審査会委員	八 戸 市
助 教	外 里 健 太	非常勤研究員	(一財) 建設工学会 研 究 振 興 会
教 授	高屋喜久子	評議員	(公財) ころ すこやか財団
教 授	石 毛 清 八	「2024 子どもの『科学の夢』 絵画展」選考委員	(一社) 青森県発明協会
教 授	佐 藤 手 織	八戸市いじめ問題専門委員会委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
		一般社団法人全国私立大学教職課程協会 2024・2025 年度担当役員	(一社) 全 国 私 立 大 学 教 職 課 程 協 会
教 授	高 橋 史 朗	青森県消費生活審議会委員	青 森 県
		青森県消費者教育推進地域協議会委員	青 森 県
教 授	川 守 田 礼 子	はちのへ文化のまちづくりアドバイザーリーボード委員	八 戸 市
		八戸市社会教育委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
		放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
		八戸市文化教養センター南部会館 事業協力アドバイザー	(株)デーリー東北新聞社
教 授	宮 腰 直 幸	青森県景観アドバイザー	青 森 県
		青森県景観形成審議会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県大規模小売店舗立地審議会委員	青 森 県
		八戸市景観審議会委員	八 戸 市
		八戸市津波避難施設の整備等に関する基本方針の策定に係る有識者意見聴取会委員	八 戸 市

職 名	氏 名	委 員 等 名	依 頼 先
教 授	宮 腰 直 幸	八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会委員	八 戸 市
		八戸市総合計画等推進市民委員会委員	八 戸 市
		八戸市プロポーザル等審査委員会委員	八 戸 市
		下北ジオパーク推進協議会	む つ 市
		令和6年度八戸市庁舎レイアウト最適化に向けた基本計画策定委託に係る有識者会議構成員	(株) テ ク ノ ル
准教授	安 部 信 行	バリアフリープロモーター	国土交通省東北運輸局
		八戸市指定管理者選定委員会(都市整備部)委員	八 戸 市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
		八戸市男女共同参画審議会委員	八 戸 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		八戸市旅館等建築審議会委員	八 戸 市
准教授	皆 川 俊 平	八戸商工会議所中心街委員会委員	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸市文化教養センター南部会館 事業協力アドバイザー	(株) デ ー リ ー 東 北 新 聞 社
准教授	東 方 悠 平	はちのへ文化のまちづくりアドバイザーリーボード委員	八 戸 市
講 師	宇 野 あ ず さ	令和6年度八戸三社大祭山車審査員	八 戸 三 社 大 祭 会 運 営 委 員 会
		八戸市文化教養センター南部会館 事業協力アドバイザー	(株) デ ー リ ー 東 北 新 聞 社
教 授	川 本 清	青森県環境審議会委員	青 森 県
		「青少年のための科学の祭典 2024」八戸大会実行委員	八 戸 教 育 委 員 会
		応用物理学会東北支部幹事	応 用 物 理 学 会 会 東 北 支 部
		日本物理教育学会東北支部青森地区理事	日 本 物 理 教 育 学 会 学 会 東 北 支 部
准教授	大 室 康 平	「青少年のための科学の祭典 2024」八戸大会実行委員	八 戸 教 育 委 員 会
		階上町立中学校における休日の部活動地域移行推進計画策定委員会委員	階 上 町 教 育 委 員 会
教 授	桐 原 慎 二	令和5年度補正再生可能エネルギー大導入に向けた次世代型ネットワーク構築加速化事業「静磁界が水産有用生物へ与える影響に関する室内実験手法の検討委員会」委員	(一 社) 海 洋 産 業 研 究 ・ 振 興 協 会
		「北海道松前沖における協議会」及び「青森県沖日本海(南側)における協議会」委員	(公財) 日本港湾協会
		「漁業者との意見交換会」専門的知見に基づく指導・助言	国 際 航 業 (株)
工 師	黒 滝 稔	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 会 開 発 協 会
工 師	日 影 学	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 会 開 発 協 会

第12 研究業績

1 科学研究費交付一覧（令和7年度採択＋令和5～6年度採択・継続）（間接経費含む）

令和7年度科学研究費（新規採択）

若手研究（間接経費含む）

講師 西尾 洸 毅	地方都市圏における住宅取得に着目した住替動向に関する研究	2,340 千円
--------------	------------------------------	----------

令和7年度科学研究費（継続）

基盤研究(B)（令和6年度採択 間接経費含む）

教授 小林 正 樹	大規模 CO ₂ 排出源に実装し炭素循環を確立するマイクロ波励起メタン化システムの創製	4,550 千円
--------------	--	----------

基盤研究(C)（令和6年度採択 間接経費含む）

教授 安部 信 行	デジタルトランスフォーメーション（DX）による視覚障害者の歩行支援に関する研究	1,300 千円
教授 竹内 貴 弘	海水減少に伴う結氷海域の洋上風力発電設備の長寿命化に向けた新しい設計法の構築	1,300 千円
教授 佐藤 学	マクロの視点とミクロの視点－微量添加元素が及ぼす酸化皮膜形成過程への影響	1,430 千円
教授 杉本 振一郎	大規模並列のための電磁界解析向け階層型領域分割法の収束性改善	1,300 千円

若手研究（令和6年度採択 間接経費含む）

講師 外里 健 太	物理ベースの数値解析と観測の融合による広域豪雨災害リアルタイム予測の高精度化	1,560 千円
--------------	--	----------

基盤研究(C)（令和5年度採択 間接経費含む）

教授 迫井 裕 樹	コンクリートのスケーリング劣化メカニズムの解明とスケーリング危険度評価手法の提案	1,560 千円
--------------	--	----------

令和7年度科学研究費（分担）（新規採択）

基盤研究(B)（令和7年度新規採択 間接経費含む）

教授 黒坂 貴 裕	行政官と文化財保護の関係史を拓く：建築担当技官が擁する諸資料の集合とアーカイブ化	171 千円
--------------	--	--------

令和7年度科学研究費（分担）（継続）

基盤研究(A)（令和6年度採択 間接経費含む）

講師 外里 健 太	直接的物理モデリングを携えるデジタルシャドウが実現する豪雨災害対策の新展開	1,300 千円
--------------	---------------------------------------	----------

基 盤 研 究(B) (令和6年度採択 間接経費含む)

教授 杉 本 振一郎	電磁場・固体連成解析のハイケーパビリティ計算を実現する数値計算法	390 千円
教授 星 野 保	雪腐病予防の新戦略：多様な積雪条件における越冬環境と発病の評価	910 千円

基 盤 研 究(C) (令和6年度採択 間接経費含む)

教授 竹 内 貴 弘	津波ならびに氷象変化を考慮した海水群挙動の数値解析の高度化と沿岸防災・減災方策	520 千円
---------------	---	--------

国際共同研究加速基金（海外連携研究）(令和6年度採択 間接経費含む)

教授 小 林 正 樹	産業排出 CO ₂ の固体C化と合成燃料化で脱炭素を図る革新触媒プロセスの日泰国共創	650 千円
---------------	---	--------

基 盤 研 究(B) (令和5年度採択 間接経費含む)

教授 越 田 俊 介	歯骨伝導で音の到来方向は知覚可能か？ 次世代型歯骨伝導補聴器のための基礎的検討	650 千円
---------------	---	--------

2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業

年 度	事 業 名
令和6年度	タイプ1「特色ある教育の展開」

3 文部科学省大学・高専機能強化支援事業

年 度	事 業 名
令和6年度	成長分野への転換に向けた学科新設計画

4 外 部 資 金

① 受託研究・共同研究

令和6年度

職 名	氏 名	研 究 課 題 等	依 頼 先
准教授	安部 信行	骨盤底筋トレーニングシステムの製品化デザイン研究	(株) I D E A L
教 授	伊藤 智也	研究活動とその成果の可視化のための3Dデバイスについての共同研究	公益財団法人 環境科学技術研究所
講 師	宇野あずさ	VIANOVA 共口スペース壁画制作	(株) リオ・コン サルティング
講 師	宇野あずさ	男女共同参画動画制作業務委託	八 戸 市
講 師	宇野あずさ	株式会社中綱組社ロゴマーク製作および社名字製作委託業務	(株) 中 綱 組
准教授	越田 俊介	新型インターホンにおけるノイズキャンセル技術開発	旭光通信システム(株)
教 授	宮腰 直幸	北海道・北東北の縄文遺跡群の出土品をモチーフにしたグミの開発委託業務	合 名 会 社 菓子処丸美屋
教 授	宮腰 直幸	北東北の縄文遺跡群の出土品をモチーフにしたグミの開発委託	合 名 会 社 菓子処丸美屋
教 授	桐原 慎二	令和の里海モデル研究	NPO法人あおも りみなとクラブ
教 授	桐原 慎二	白糠漁港における漁港水域活用計画の検討	エイコウコン サルタンツ(株)
教 授	桐原 慎二	ブルーカーボン創生事業業務委託	青 森 県
教 授	金子 賢治	八戸地域における固化材を用いた軟弱地盤改良土の強度特性の把握	有 限 会 社 市 川 測 量
教 授	工藤 祐嗣	断熱素材の性能評価	(株) JEC 商 事
教 授	工藤 祐嗣	火災時の一酸化炭素の流入について	(株) ヤ ブ シ タ
教 授	佐藤 学	令和6年度原子力産業基盤強化事業 原子力人材ニーズへの取り組み	(株)青森原燃テク ノロジセンター
教 授	佐藤 学	ベリリウム金属間化合物の核融合環境を模擬した照射下における微細組織発達のその場観察と気化器的特性に対する照射効果	国立研究開発法人 量子科学技術 研究開発機構
教 授	佐藤 学	原子力材料の特性評価研究における AI 活用に関する調査研究	東北放射線科学 セ ン タ ー
教 授	柴田 幸司	植物の伝搬特性に関する解析の依頼	日 本 工 業 大 学
教 授	小玉 成人	風況観測データにおける異常値除去の自動検出手法の検討	レラテック(株)
教 授	小玉 成人	監視カメラによる波浪の画像と風況実測値を用いた画像解析による風況推定に関する研究	国立大学法人 神 戸 大 学 一般社団法人 むつ小川原海洋気 象観測センター
教 授	小玉 成人	令和6年度夏季特別展等展示品作成に関する委託事業	八 戸 市

職 名	氏 名	研 究 課 題 等	依 頼 先
教 授	折田 久幸	革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発業務委託	国立研究開発法人 新エネルギー・ 産 業 技 術 総 合 開 発 機 構
講 師	野口 巧巳	環境配慮型コンクリートの耐久性評価および向上策の検討	西 松 建 設 (株)
教 授	鈴木 拓也	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八 戸 市
教 授	田中 義幸	Holistic Genomic Approach to Asia-Pacific Marine Biodiversity	東 北 大 学
准教授	鮎川 恵理	女子中高生の理系進路選択支援プログラム めざそう・はたらく理系女子	国立研究開発法人科学技術振興 機構 (J S T)
任期付 研究員	赤松 笙太	青森県量子科学センターの装置による量子ビームを活用した人材育成に係る補助業務	青 森 県

② 研究助成

令和6年度

職 名	氏 名	研 究 課 題 等	依 頼 先
教 授	星野 保	菌類に関する市民向け公開講座および中高生による研究発表の実施事業	公益財団法人 青 森 学 術 文化振興財団
講 師	塩入 彬允	八戸工業大学「生涯スポーツとしての卓球講座」事業	公益財団法人 青 森 学 術 文化振興財団
准教授	東方 悠平	東南アジアのアーティストとの交流を通じ、文化活動を通じたダイバーシティ社会の推進を目的とする事業	公益財団法人 青 森 学 術 文化振興財団
教 授	高瀬 慎介	寒冷地橋梁の劣化損傷実態調査と修繕対策の検討	青 森 県 建 設 技 術 セ ン タ ー

5 学 内 助 成

令和6年度

① 特別研究助成費（プロジェクト研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	浅川 拓克	地域の救急医療を支えるドクターカー等の事故を防止するための、ユニバーサルデザインの視点における緊急車両のサイレン音、警光灯等に関する研究開発	280 千円

② 特別研究助成費（特定研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
教 授	杉本 振一郎	癌の温熱治療高度化のための電磁界－熱伝導連成解析システムの研究	500 千円
教 授	嶋 脇 秀隆	GOS 電子源の光照射下における電子放出過程に関する研究	500 千円
教 授	小久保 温	持続的運用可能な詐欺脆弱性診断アプリの開発	444 千円
准教授	安 部 信行	視覚障害者の安全で安心な障害物知覚及び住宅内誘導のための反響体の開発・その2 －反響体の実現化及び視覚障害者用触覚型建築模型の開発に関する総合的研究－	500 千円
助 教	桶本 まどか	アバタの構成要素が印象形成に与える影響 －自己実現度の評価法に関する研究－	500 千円
講 師	宇野 あずさ	再活用を考慮した木造建築物解体古材の品質評価に関する研究	450 千円
教 授	伊 藤 智也	環境情報と研究施設の可視化技術：3D プロジェクションマッピングと VR の応用	500 千円

③ 特別研究助成費（しまもり SDGs 実践プロジェクト）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
教 授	金 子 賢治	しまもり地区の活性化にむけた SDGs 達成状況と地域課題の調査	1,610 千円
教 授	田 中 義幸	しまもりの生物多様性をモニターしよう！	992 千円
教 授	高瀬 慎介	植物由来の再生可能エネルギーに関する研究	1,414 千円
教 授	星 野 保	島守地区の無農薬米を使用した日本酒製造	1,000 千円
教 授	星 野 保	島守地区の食文化、特に発酵食品に関する調査	700 千円
准教授	大 室 康平	見てさわって学ぶしまもり SDGs	1,100 千円
教 授	黒 坂 貴裕	継承する島守の建築と技術～島守建築史の構築～	830 千円

④ 大型装置・設備保守費

職 名	研究代表者	研 究 装 置 名	助成金額
教 授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の耐久性試験研究装置	913 千円
教 授	迫井 裕樹	寒冷地コンクリート材料の高耐久化に関する研究装置	1,133 千円
教 授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の複合環境劣化装置	1,067 千円
教 授	鈴木 拓也	環境ホルモン分析装置 保守点検	1,100 千円
教 授	竹内 貴弘	寒冷地施設の機能向上に関する研究装置	1,045 千円
教 授	金子 賢治	地盤の汚染対策に関する研究装置	1,100 千円
教 授	金子 賢治	高性能デジタル画像入力解析システム付き振動試験装置	1,266 千円
教 授	鶴田 猛彦	質量分析計 GC/MS	844 千円
教 授	鶴田 猛彦	ICP 発光分光分析装置	513 千円
教 授	小林 正樹	機能性材料表層の構造・状態解析システム	897 千円

⑤ 教育改革支援経費助成

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	浅川 拓克	CN 教育に対応した人材育成のための自動車センターへの高度スキャンツールの導入	900 千円
教 授	岩見 一郎	本学高年次英語教育を支える ESP の指導実践と成果検証：英語文献読解力と英語プレゼンテーション能力育成をめざして	600 千円

⑥ 戦略的社会連携推進費

職 名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教 授	迫井 裕樹	JAMSTEC 不動テトラ	「深海環境がセメント硬化体の特性に及ぼす影響」 内容： 深海開発において、有用な建設材料の一つとして、地上および浅海域での実績の多いセメント系材料の利用が期待されているが、深海という特殊環境がセメント系材料の力学的特性・耐久性に及ぼす影響については未知な部分が多いのが現状である。2018 年度より、JAMSTEC、不動テトラと共同して進めており、実環境に暴露されたセメント硬化体の化学的変化、力学的特性変化について検討を行うものである。	1,430 千円
教 授	竹浪 二三正	八戸工業大学 第一高等学校 八戸工業大学 第二高等学校	「附属高校における入学前指導（数学）」 内容： 入学が決定した高校生に対して、各校の冬季休業期間を利用し、出張講義の講習形式で数学の指導を実施。大学での学習においても必要とされる数学の基礎やその他を指導し知識の定着を図る。	72 千円

職 名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教 授	石 山 武	八戸工業大学 第一高等学校	「能動的教育を強化した接合型高大連携の 取り組み」 内容： 高校3年生を対象に研究テーマを設定し、 大学教員・高校教員が連携しながら指導す るとともに、学部4年、大学院生も「課題 研究」指導を実施。 研究テーマごとにデータ整理や理解した成 果をまとめ、高校生のキャリア形成の一助 となることを目指す。	500 千円
書 記	黒 滝 泰 世	八戸工業大学 第二高等学校	「令和6年度八戸工業大学第二高等学校 HIT - SSP (サマーサイエンスプログラム) 実施」 内容： 進路選択を見据えた高校生に大学での学び を体験してもらう目的で実施を予定してい る。生徒が進路を考える上で、選択肢を広 げるきっかけとなることを期待するととも に、本学の教育研究活動を周知するもので ある。令和6年度は8月1日～2日の2日 間にわたり開催。7部局の各テーマに分か れ、高校生が参加した。	100 千円
主 事	中 村 優 孝	青森県立八戸 工業高等学校	「令和6年度八戸工業高等学校 ミニオー プンキャンパス実施」 内容： 八戸工業高等学校との連携協定により、1 年生の希望者を対象にミニオープンキャン パスを開催し、生徒が進路を考える上で、 大学進学という選択肢を広げるきっかけと なることを期待するとともに、本学の教育 研究活動を周知するものである。令和4年 度の開催中止により、令和5年度は、1年 生希望者のほか2年生希望者も対象とした ミニオープンキャンパス（学内見学、体験 授業・実験、質疑応答）を開催。	154 千円
講 師	宇 野 あ ず さ	さくら幼稚園	「さくら幼稚園×八戸工業大学 見てさ わって感じるアート&サイエンス事業」 内容： 「見てさわって感じるアート&サイエンス 事業」は、実験や科学工作などの体験を通 じて子どもが科学への関心や好奇心を持つ 機会を創出する事業である。 令和6年度は幼稚園・工業大学の連携強化及 び学外への情報発信を重点に置き活動を実 施。 ・アート&サイエンスによるイベント企画・ 教材の提案 （大学施設・設備を活用したからだあそび の提案や共同制作活動の実施） ・事業に関する情報発信方法の検討	500 千円

職 名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教 授	折 田 久 幸	IoT ワーキンググループ (HOP に加盟する研究会)	「八戸工業大学 IoT ワーキンググループ (HIoT-WG)」 内容： 国連の「世界を変えるための国際的な目標 SDGs」と「脱炭素社会」を踏まえて、温暖化対策として IoT/IT/AI/DX を活用して三八地域の水産業、農業、畜産業、林業、加工業を活性化させる方策を検討している。農業や加工業での IoT 活用についても検討するとともに、公募事業獲得の戦略を検討。	300 千円
教 授	星 野 保	SDGs 研究会 (HOP に加盟する研究会)	「SDGs 研究会 令和6年度活動」 内容： 東北地区を中心に SDGs 関連の取り組みを分析し、本学プロジェクトの推進を支援し、助言を与える目的として活動。また、企業・行政・メディアの意向を確認し、研究者との窓口を目指して活動している。令和6年度は、日本菌学会八戸大会における中高生発表、INS SDGs 研究会派遣・発表、しまもり SDGs 実践プロジェクトと連携した日本酒造り体験・味噌玉製造実習、郷土食調査等を実施。	370 千円
教 授	鮎 川 恵 理	HIT リケジョ L A B O (HOP に加盟する研究会)	「北東北地域の女子中高生のための理系進路選択支援事業」 内容： 令和5年度採択された科学技術振興機構次世代人材育成事業「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に採択された「めざそう、はたらく理系女子」プログラムの実施・推進 1) 女性技術者や理系出身女性ロールモデルへの推薦や講演の実施に関する、企業、官公庁などへの協力依頼 2) 青森県関係者を中心とした多業種の女性の理系出身者間のネットワークの構築 3) 会員の理解度の向上のための研修会、シンポジウム等	400 千円
教 授	小 玉 成 人	情報教育研究会 (HOP に加盟する研究会)	「情報教育研究会 令和6年度活動」 内容： 小中高教育機関の先生方との連携によりプログラミング及び情報教育に関する知見共有の仕組みを構築し、地域の IT 教育の底上げと横展開の拡大を目標として活動を実施。 新たに全国の中学・高校向けのプログラミング・オンライン講座などを企画し、八戸から情報発信することで青森県のデジタル度のイメージ向上にも取り組む。	300 千円

職 名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教 授	阿 波 稔	青い森の橋ネットワーク(HOPに加盟する研究会)	「令和6年度 青い森の橋ネットワーク勉強会」 内容： 青森県内の橋梁の長寿命化について関心を持つ学識経験者及び技術者が、橋梁に関わる知識を深め、学術的知見の提供、技術の普及、承継と人材育成を通じて、地域社会の持続可能な発展に貢献することを目的とし勉強会を開催。(令和7年3月3日勉強会開催) 1. 道路メンテナンスに関して 2. 青森県の橋梁長寿命化について 3. 高速道路の橋梁修繕状況について 4. 落橋防止システムについて 5. 桁にアンカーを定着しない耐震補強工法 6. DON'T DIG 工法の紹介	100 千円
教 授	桐 原 慎二	青森ブルーカーボン研究会(HOPに加盟する研究会)	「青森ブルーカーボン研究集会」 内容： 海藻草によって海洋中に固定される炭素であるブルーカーボンは、大気中の二酸化炭素の吸収源として注目されているほか、ブルーカーボン・クレジットの取引を通じた漁業振興や環境保全への活用が期待されている。 研究集会では、専門家、行政担当者、漁業者等との意見交換などを通じて、藻場や海藻養殖による二酸化炭素吸収量及び生物多様性の評価手法について論議するとともに、ブルーカーボン・クレジットを活用した地域貢献策を検討し提案。	400 千円
教 授	金 子 賢治	(株)田名部組	「八戸工業大学×株式会社田名部組 産学連携事業 はちのへ「まち」プロジェクト」 内容： 産学連携事業「八戸工業大学 番町サテライトキャンパス」における、本学の公開講座やセミナーを開催のほか、中心街における学生の活動、市民の交流の拠点とするべく運営。令和6年度は、公開講座やセミナー、フォーラム、学会、卒業展示等を開催するほか、各種イベントや地域への貸し出しを行い、八戸市中心市街地活性化に取り組んだ。館長就任に伴い活動面・集客面ともに活性化が図られた。	2,500 千円

6 海外出張・海外研修

令和6年度

職名	氏 名	目 的	出張・ 研修期間	出張・研修場所
教 授	竹内 貴弘	27th IAHR International Symposium on Ice 参加発表	R6. 6. 8 ～ R6. 6.15	ポーランド
教 授	杉本振一郎	国際会議 9th European Congress on Computation Methods in Applied Sciences and Engineering (ECCOMAS 2024) での情報収集、ミニシンポジウム運営、学会発表	R6. 6. 4 ～ R6. 6. 9	ポルトガル
准教授	東方 悠平	イタリア、ベニスビエンナーレでフィリピン代表マークサルバトス作品を確認する。イギリスのロンドンではジャパン・ソサエティでイベント企画を担当する橘さんから聞き取りを行う。	R6. 6.15 ～ R6. 6.26	イタリア・イギリス
教 授	迫井 裕樹	コンクリートに関する講演、研究打合せ、研究施設視察、実験見学	R6. 6.16 ～ R6. 6.22	オーストラリア
教 授	柴田 幸司	IEEE 10th International Conference on Smart Instrumentation, Measurement, and Application 2024 (IEEE ICSIMA 2024) での研究成果の発表のため	R6. 7.26 ～ R6. 8. 2	インドネシア共和国
助 教	外里 健太	国際交流ワークショップ (The 1st XJU-HIT-ENU Science and Engineering Workshop へ) の参加及び研究発表	R6. 7. 6 ～ R6. 7.12	中 国
教 授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ応用に関する情報・意見交換および IVNC2024 における GOS 電子源に関する研究発表	R6. 7.10 ～ R6. 7.21	ドイツ・チェコ
教 授	小林 正樹	CSCHE (Canadian Chemical Engineering Conference) 2024 での研究発表 (招待講演)	R6.10. 5 ～ R6.10.10	カナダ
准教授	東方 悠平	ヘリテージスペースにて、リサーチプログラム MAP への参加と、ストリートデザインについてのリサーチ	R6.10.21 ～ R6.11.26	ベトナム
教 授	伊藤 智也	国際会議 International Conference for Asia Digital Art and Design 2024 (ADADA+CUMULUS2024) にて指導大学院生の研究発表・聴講のため	R6.12. 5 ～ R6.12.10	台 湾

7 学会・研究会・集会

令和6年度

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）	摘要
はちのへオープンイノベーション・プラットフォーム総会	R6. 6.20	本学 1-316 会議室	参加者 12 名
八戸小唄流し踊りに参加	R6. 7.12	八戸市中心街	参加者 26 名
ほたる観賞会	R6. 7.14	島守コミュニティセンター	参加者 25 名
【東経連ビジネスセンター】東北・新潟地域の車を考える会 in 八戸工業大学	R6. 7.23	番町サテライトキャンパスばんらぼ	参加者 48 名
陶芸教室	R6. 7.27 R6. 7.29 R6. 8.18	本学 9-101 実験室	参加者 28 名
第14回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R6. 8.26	本学 メディアセンター	参加者 約 10 名
防災フォーラム2024	R6. 8.31	八戸ポータルミュージアムはっち	参加者 30 名
講演会「アカデミアにおける技術流失の実態と対策」	R6. 9. 4	本学 大会議室	参加者 141 名
IR セミナー	R6. 9.27	本学 メディアセンター会議室	参加者 10 名
トークイベント	R6.10.20	番町サテライトキャンパスばんらぼ	参加者 44 名
第4回 HIT カーボンニュートラル人材育成協議会	R6.10.31	本学 大会議室	参加者 34 名
第15回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R6.11. 1	オンライン	参加者 約 10 名
教育改善に関するシンポジウム	R6.11. 5 ～ 12.20	オンデマンド形式	参加者 98 名
電子情報通信学会 東北支部講演会	R6.11.20 ～ 21	本学 4-209 講義室	参加者 66 名
生涯スポーツとしての卓球講座	R6.11.24	本学 体育館	参加者 31 名
IR セミナー	R6.12.18	オンライン	参加者 13 名
青森ブルーカーボン研究集会 研修会①	R6.12.12	番町サテライトキャンパス	参加者 14 名
制御研究会	R6.12.13	番町サテライトキャンパスばんらぼ	参加者 11 名
第26回ロボットコンテスト	R6.12.17	本学 1 号館 1 階新聞閲覧室	参加者 49 名
情報処理学会東北支部研究会	R6.12.20	本学 8-103 講義室	参加者 30 名
第16回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R7. 1.21	本学 メディアセンター	参加者 約 10 名

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）	摘要
第20回八戸工業大学高大連携推進協議会	R7. 1.31	本大会議室	参加者 45名
令和5年度 八戸工業大学外部評価委員会	R7. 2.13	本大会議室	参加者 14名
学生支援センター講演会	R7. 2.20	本学大会議室	参加者 51名
第3回英語プレゼンテーション・セミナー	R7. 2.21	本学多目的ホール	参加者 40名
八戸工業大学 IoT セミナー～見えてきた IoT であなたが八戸の未来～	R7. 2.24	本メディアセンター	参加者 4名
青い森の橋ネットワーク 勉強会	R7. 3. 3	アピオあおもり 大会議室	参加者 50名
「数理・データサイエンス・AI プログラム教育ワークショップ」	R7. 3. 5	オンライン	参加者 32名
第2回教育改善に関するシンポジウムおよびICTを活用した教育に関する研修会	R7. 3.10	オンデマンド形式	参加者 63名
防災フォーラム2025	R7. 3.11	本番町サテライト キャンパス	参加者 30名
第5回 HIT カーボンニュートラル人材育成協議会	R7. 3.17	本大会議室	参加者 40名
青森ブルーカーボン研究集会 研修会②	R7. 3.18	八甲田丸	参加者 18名

8 公 開 講 座

令和6年度

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
光を楽しむ	R6. 4.20	番町サテライト キャンパス	関 秀 廣	3名
光はどこから？	R6. 5.11	番町サテライト キャンパス	嶋 脇 秀 隆	6名
国際光デーに実験しながら見る光の 科学の発展史	R6. 5.16	番町サテライト キャンパス	川 本 清	4名
電波って危ないの？	R6. 5.25	番町サテライト キャンパス	柴 田 幸 司	10名
SDGs 活動で大学と企業・地域住民 が共に作る日本酒	R6. 6. 1	番町サテライト キャンパス	星 野 保	8名
SDGs に貢献する！環境にやさしい バイオマスプラスチック	R6. 6. 8	番町サテライト キャンパス	信 山 克 義	11名
南部地域のカーボンニュートラル	R6. 6.15	番町サテライト キャンパス	折 田 久 幸	10名
ハンディ風速計で風をつかまえよう！～風力発電の仕組み～	R6. 6.22	番町サテライト キャンパス	小 玉 成 人	10名
みんなで作る種差海岸花マップ！	R6. 6.29	番町サテライト キャンパス	田 中 義 幸	11名
アート・デザインが好きな高校生の ためのデッサン体験会「1,2のデッ サン」	R6. 7. 6	メディアセンター	宇野、皆川、石毛	3名
スポーツが上手くなるために知って おきたいこと	R6. 7.13	番町サテライト キャンパス	大 室 康 平	9名
持続可能な音楽文化にするために は？	R6. 7.20	番町サテライト キャンパス	桶 本 ま ど か	3名
統計学の話～共通テスト統計分野に チャレンジ～	R6. 7.21	番町サテライト キャンパス	竹 浪 二 三 正	2名
八戸の祭と大澤多門	R6. 7.27	番町サテライト キャンパス	佐 々 木 崇 徳	8名
祭の古今東西 伝統からフェスまで	R6. 7.28	番町サテライト キャンパス	皆 川 俊 平	6名
北上山地粘菌探検隊 part 2	R6. 7.28	岩手県宮古市江繋 第6地割58 山小屋 フィールド・ノート およびその周辺	星 野 保	14名
機械の日記念：「機械」だけじゃな い機械工学の世界～自動車の塗装か らエネルギー有効利用を考える	R6. 8. 7	番町サテライト キャンパス	大 黒 正 敏	10名
機械工学とシャンパンの甘い関係	R6. 8.23	番町サテライト キャンパス	佐 藤 学	4名
地球と宇宙を結ぶ軌道エレベータ	R6. 8.24	番町サテライト キャンパス	鈴 木 寛	8名
頻発する自然災害 ○○年に1度の 大雨・大雪とは？	R6. 9. 7	番町サテライト キャンパス	竹 内 貴 弘	10名

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
近年の豪雨と斜面災害	R6. 9.14	番町サテライト キャンパス	外 里 健 太	8名
白銀大火から考える	R6. 9.21	番町サテライト キャンパス	工 藤 祐 嗣	8名
アート・デザインが好きな高校生の ためのデッサン体験会「1,2のデッ サン」	R6. 9.22	HIROSAKI ORANDOGALLERY	宇野、皆川、石毛	15名
砂浜はどこへ？～海岸侵食の脅威～	R6. 9.29	番町サテライト キャンパス	加 藤 雅 也	8名
紙で丈夫な橋をつくってみよう	R6.10.12	八戸工業大学 6-203 教 室	外 里 健 太	14名
エジソン倶楽部公開講座「バーサ ライタの製作」	R6.10.13	八戸工業大学	花 田 一 磨	－
無意識と俳句	R6.10.19	番町サテライト キャンパス	佐 藤 手 織	5名
トークデザイン	R6.10.20	番町サテライト キャンパス	高 橋 史 朗	6名
デザインの体感を楽しもう！	R6.10.26	番町サテライト キャンパス	高 屋 喜 久 子	8名
お酒の秋 お酒を化学する！	R6.10.27	番町サテライト キャンパス	鶴 田 猛 彦	7名
八戸工業大学 マチナカ卓球教室	R6.10.27	番町サテライト キャンパス	大 室 康 平 塩 入 彬 允	11名
島守の葉たばこ栽培と建築	R6.11. 2	番町サテライト キャンパス	黒 坂 貴 裕	12名
2024年度八戸工業大学・久慈市中央 市民センター公開講座 おもしろ電子工房 ステレオスピー カーを作ろう！	R6.11. 3	久 慈 市 中 央 市 民 セ ン タ ー	石 山 俊 彦	22名
土木とは何だろうか？～形態デザイ ンの視点から～	R6.11. 9	番町サテライト キャンパス	阿 波 稔	3名
建築デザインのススメ方	R6.11.16	番町サテライト キャンパス	福 士 讓	6名
建築空間をユニバーサルな視点で体 感する！	R6.11.17	番町サテライト キャンパス	安 部 信 行	9名
「機能性材料としての半導体」	R6.11.18	ヘルステック・ イノベーション・ハブ (岩手県盛岡市 北 飯 岡 2-4-23)	石 山 武	13名
「ミクロンサイズの小さな電子源と デバイス応用」	R6.11.18	ヘルステック・ イノベーション・ハブ (岩手県盛岡市 北 飯 岡 2-4-23)	嶋 脇 秀 隆	13名
菌の棲家	R6.11.24	番町サテライト キャンパス	本 田 洋 之	7名

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
I コース ジュニアプログラミング 講座	R6.11.24	八戸工業大学 8-202 教室	本 波 洋	8名
ゲームの日 工学とゲームの結びつ きとは？	R6.11.24	八戸工業大学 メディアセンター	佐々木 崇徳	7名
機械が語る、機械が描く ～生成 AI のヒミツ～	R6.12. 7	番町サテライト キャンパス	小 久 保 温	9名
サイバー攻撃と個人情報保護につい て	R6.12. 8	番町サテライト キャンパス	清 水 能 理	10名
一眼カメラを始めてみよう ～一眼カメラの初めて講座～	R6.12.14	番町サテライト キャンパス	宮 腰 直 幸	5名
クリスマス絵本の楽しみ ～サンタの橇は空を飛ぶ～	R6.12.14	番町サテライト キャンパス	戸田山 みどり	7名
ものづくりの秘訣 ～ET ロボコン全国 V を目指して～	R6.12.15	番町サテライト キャンパス	山 口 広 行	3名
サイコロを使って確率を考えよう	R6.12.21	番町サテライト キャンパス	竹 浪 二 三 正	8名
『工学×アート×脳』	R6.12.22	八戸ブックセンター 読書会ルーム	坂 本 禎 智	20名
コンピュータでつくる音楽	R7. 3. 8	北上サテライト オフィス	越 田 俊 介	8名
エンターテインメントを科学する	R7. 3. 8	北上サテライト オフィス	桶 本 ま ど か	18名

第13 研 究 刊 行 物

八戸工業大学紀要 第44巻 令和7年3月

編集発行 八戸工業大学情報メディア委員会

I S S N 2434-6659 (Online) 0287-1866 (Print)

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

八戸工業大学地域産業総合研究所紀要 第23巻 令和7年3月

編集発行 八戸工業大学地域産業総合研究所紀要編集委員会

I S S N 2434-6667 (Online) 2424-0192 (Print)

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

第14 図 書 館

1 施 設		
書 庫	414㎡	(積層数 4 層)
第 2 書 庫	119㎡	
図 書 館 閱 覧 室	367.88㎡	(座席数 94 席)
雑 誌 閱 覧 室	340㎡	(座席数 16 席)
多 目 的 ホ ー ル	306㎡	(座席数 90 席)
新 聞 閱 覧 室	306㎡	(座席数 54 席)
計	1,852.88㎡	

2 蔵 書 令和 7 年 3 月 31 日 現在

区 分	和 漢 書	洋 書	合 計
0 総 記	5,725	711	6,436
1 哲 学	3,378	586	3,964
2 歴 史	5,547	242	5,789
3 社 会 科 学	11,973	867	12,840
4 自 然 科 学	18,624	3,259	21,883
5 工 学	37,981	6,633	44,614
6 産 業	1,831	84	1,915
7 芸 術	4,915	212	5,127
8 語 学	5,139	1,393	6,532
9 文 学	8,285	1,526	9,811
製 本 ・ 別 置 ・ A V 資 料	6,066	10,338	16,404
計	109,464	25,851	135,315

3 利 用 状 況 (令和 6 年度)

開 館 日 数	図 書 貸 出 者 数	図 書 貸 出 冊 数	学 生 閱 覧 室 入 場 者 数
267 日	437 人	898 冊	10,421 人

第15 旧 職 員

1 歴代役付職員

学 長

(就 任)	(退 任)	(学 位)	(氏 名)
昭47. 4. 1	昭49. 2. 23		小 和 田 武 紀
49. 2. 24 (事務取扱)	49. 5. 31	工 学 博 士	門 脇 又 男
49. 6. 1	51. 4. 30	工 学 博 士	斎 藤 恒 三
51. 5. 1 (事務取扱)	51. 12. 10	工 学 博 士	門 脇 又 男
51. 12. 11	56. 3. 31	工 学 博 士	門 脇 又 男
56. 4. 1	60. 3. 31		淵 澤 上 定 房 敏
60. 4. 1	平 5. 3. 31	工 学 博 士	河 上 上 孝 義
平 5. 4. 1	12. 3. 31	工 学 博 士	村 上 橋 孝 一
12. 4. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 征
18. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 成 吉
22. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 隆 明
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 本 禎
令 2. 4. 1	7. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智

副 学 長

昭51. 12. 11	昭56. 3. 31		淵 澤 定 敏
平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工 学 博 士	村 上 孝 一
21. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 本 成 隆
26. 5. 1	令 3. 3. 31		橋 本 士 憲 都
28. 4. 1	3. 3. 31	工 学 博 士	福 本 士 一

学 長 補 佐

平24. 4. 1	平28. 3. 31	工 学 博 士	関 本 秀 廣
30. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智

学長補佐（学務担当）

平 7. 4. 1	平 9. 8. 22	工 学 博 士	川 島 俊 夫
11. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	須 田 一 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
19. 4. 1	21. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	23. 3. 31	工 学 博 士	福 士 憲 一

学長補佐（事務担当）

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31		及 川 富 司
9. 4. 1	23. 3. 31		福 井 俊 夫

大学院工学研究科長

平12. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 成 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 隆 明
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 本 禎

令 2. 4. 1	令 7. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
工 学 部 長			
平17. 4. 1	平22. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
28. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 明
29. 4. 1	令 3. 3. 31	工 学 博 士	福 士 憲 一
感性デザイン学部長			
平17. 4. 1	平20. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 明
20. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
29. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 明
令 2. 4. 1	7. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
機械システム工学 専攻主任			
平 7. 4. 1	平12. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 吉
12. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	高 加 賀 拓
15. 10. 1	18. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
機械・生物化学工学 専攻主任			
平18. 4. 1	平20. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
20. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大 黒 正 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	大 黒 正 敏
31. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学
電気電子工学 専攻主任			
平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
13. 4. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
18. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
電子電気・情報工学 専攻主任			
平19. 4. 1	平20. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
20. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	関 城 秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根 城 安 秀
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工 学 博 士	関 秀 廣
土 木 工 学 専攻主任			
平 7. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	須 田 久 瀬
11. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 征 美
17. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	福 士 憲 一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 谷 永 一
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

建 築 工 学 専攻主任

平11. 4. 1	平15. 3. 31	工 学 博 士	渡	邊	正	朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
18. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	滝	田		貢
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘

社会基盤工学 専攻主任

平27. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
令 4. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	加	藤	雅	也
6. 4. 1	7. 3. 31	博士(工学)	高	瀬	慎	介

機 械 工 学 科 主任教授

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		塩	谷	喜 久	男
50. 4. 1	51. 4. 1		真	柳	義	行
51. 4. 2	57. 3. 31		淵	澤	定	敏
57. 4. 1	59. 3. 31		岩	津		功
59. 4. 1	平 3. 3. 31	工 学 博 士	三	戸		曉
平 3. 4. 1	4. 3. 31	工 学 博 士	槌	川	武	男
4. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	高	橋	裕	男

機械工学科長

平 5. 4. 1	平 7. 3. 31	工 学 博 士	高	橋	裕	男
7. 4. 1	9. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
9. 4. 1	12. 3. 31	工 学 博 士	高	賀	燦	吉
12. 4. 1	13. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	佐	藤		学

機械情報技術学科長

平13. 4. 1	平15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15.10. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	大	黒	正	敏

産業機械工学科 主任教授

昭47. 8. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	51. 3. 31		友	兼		泰
51. 4. 1	54. 3. 31		真	柳	義	行
54. 4. 1	56. 3. 31		淵	澤	定	敏
56. 4. 1	58. 1. 31		岩	津		功
58. 2. 1	59. 3. 31	工 学 博 士	三	戸		曉
59. 4. 2	60. 3. 31	工 学 博 士	萱	場	孝	雄

電 気 工 学 科 主任教授

昭47. 4. 1	昭54. 3. 31	工 学 博 士	門	脇	又	男
-----------	------------	---------	---	---	---	---

昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工 学 博 士	松 坂 知 行
平元. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎

電 気 工 学 科 長

平 5. 4. 1	平11. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
-----------	------------	---------	-----------

電 気 電 子 工 学 科 長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
13. 4. 1	15. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工 学 博 士	関 秀 廣
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(工学)	石 山 武

電 子 知 能 シ ス テ ム 学 科 長

平15. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
18. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
20. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	関 秀 廣

電 気 電 子 シ ス テ ム 学 科 長

平22. 4. 1	平24. 3. 31	工 学 博 士	関 秀 廣
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川 又 憲 伯
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根 城 安

土 木 工 学 科 主 任 教 授

昭51. 4. 1	昭54. 3. 31		佐 藤 健 吉
54. 4. 1	55. 3. 31		佐 藤 源 藏
55. 4. 1	61. 3. 31		佐 藤 健 俊
61. 4. 1	平 4. 3. 31	工 学 博 士	川 島 敦 夫
平 4. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 久

土 木 工 学 科 長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	須 田 征 瀬
11. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 美

環 境 建 設 工 学 科 長

平13. 4. 1	平17. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 征 美
17. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	福 士 一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永 洋 一

建 築 工 学 科 主 任 教 授

昭51. 4. 1	昭56. 3. 31		二 宮 太 平
56. 4. 1	平 2. 3. 31	工 学 博 士	佐々木 嘉 彦
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	内 山 和 夫

建 築 工 学 科 長

平 5. 4. 1	平15. 3. 31	工 学 博 士	渡 邊 正 朋
-----------	------------	---------	---------

平15. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
18. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	滝 田 谷 貢
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 田 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 谷 永 洋 一
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

土木建築工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 谷 永 洋 一
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

エネルギー工学科 主任教授

昭57. 4. 1	昭58. 1. 31		淵 澤 定 敏
58. 2. 1	平 2. 3. 31	工 学 博 士	田 原 浩 一
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	梅 森 肅

エネルギー工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 吉
9. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄
13. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

システム情報工学科長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工 学 博 士	松 坂 知 行
13. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	苔 米 地 宣 裕
17. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	栗 原 伸 夫
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	武 山 泰

生物環境化学工学科長

平14. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	21. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄

バイオ環境工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄
23. 4. 1	28. 3. 31	農 学 博 士	若 生 豊
28. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸

生命環境科学科長

平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(工学)	鶴 田 猛 彦
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(水産学)	藤 田 敏 明

工学科長 (MEI)

令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	武 山 泰
-----------	------------	--------	-------

学科長補佐 (M)

令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学
-----------	------------	--------	-------

学科長補佐 (L)			
令 4. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(水産学)	藤 田 敏 明
学科長補佐 (D)			
令 4. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(工学)	加 藤 雅 也
6. 4. 1	7. 3. 31	博士(工学)	高 瀬 慎 介
感性デザイン学科長			
平17. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
18. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	長 谷 川 明
20. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋 高 良
29. 4. 1	30. 3. 31	博士(文学)	小 高 橋 史 朗
令 4. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(芸術)	高 屋 喜 久 子
創生デザイン学科長			
平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(文学)	高 橋 史 朗
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(芸術)	高 屋 喜 久 子
一般教育部長			
昭48. 4. 1	昭52. 3. 31		沢 口 剛 雄
52. 4. 1	54. 8. 31		内 川 健 吾
54. 9. 1 (代行)	55. 3. 31		船 山 良 三
55. 4. 1	56. 3. 31	理 学 博 士	伊 達 蕙
56. 4. 1	62. 3. 31	理 学 修 士	本 間 健 祐
62. 4. 1	平 6. 3. 31	工 学 博 士	能 登 文 敏
総合教育センター長			
平 6. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	杉 田 慶 一 郎
9. 4. 1	13. 3. 31	理 学 博 士	田 中 昇
13. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	村 中 健
基礎教育研究センター長			
平19. 5. 1	平20. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
20. 4. 1	23. 3. 31	工 学 博 士	福 士 憲 一
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	川 本 清
令 4. 4. 1	5. 3. 31	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄
一般教育部副部長			
昭52. 9. 1	昭54. 8. 31		船 山 良 三
食品工学研究所長			
昭63. 4. 1	平 6. 3. 31	工 学 博 士	槌 川 武 男
平 6. 4. 1	7. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 裕 男
7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也

平11. 4. 1	平13. 3. 31	理 学 博 士	田 中	昇
13. 4. 1	14. 3. 31	博士(工学)	岡 村	隆 成

情報システム工学研究所長

昭63. 4. 1	平13. 3. 31	工 学 博 士	松 坂	知 行
-----------	------------	---------	-----	-----

構造工学研究所長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤	敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	須 田	熙 美
11. 4. 1	14. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷	征 美

異分野融合科学研究所長

平13. 4. 1	平17. 3. 31	工 学 博 士	村 中	健
17. 4. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷	征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	岡 村	隆 成
19. 4. 1	22. 4. 21	工 学 博 士	阿 部	勝 憲

エネルギー環境システム研究所長

平22. 4. 22	平27. 3. 31	工 学 博 士	阿 部	勝 憲
------------	------------	---------	-----	-----

地域産業総合研究所長

平27. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	四 竈	樹 男
-----------	------------	---------	-----	-----

学 務 部 長

昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		加 畑	信 一
49. 9. 1	54. 3. 31		川 守	孝 吉
54. 4. 1	56. 3. 31		佐 藤	健 吉
56. 4. 1	61. 3. 31	理 学 博 士	伊 藤	達 惠
平18. 4. 1	平19. 3. 31	工 学 博 士	藤 田	成 隆
19. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	福 士	憲 一
25. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	大 黒	正 敏
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士	坂 本	禎 智
令 2. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	阿 波	稔

学 務 部 次 長

昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		武 内	平 八 郎
55. 4. 2	59. 3. 31		高 橋	久 太 郎
平18. 4. 1	平19. 2. 28	博士(工学)	福 原	長 寿
18. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	関 野	秀 廣
18. 4. 1	19. 3. 31		大 鈴	裕 司
19. 4. 1	20. 3. 31	博士(工学)	若 木	生 寛
19. 4. 1	23. 3. 31	農 学 博 士	竹 生	内 豊
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	川 内	貴 弘
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	又 岡	貴 憲
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	竹 内	貴 弘
23. 4. 1	28. 3. 31	博士(情報工学)	藤 岡	与 周
30. 4. 1	31. 3. 31		村 元	正 彦

平25. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	阿	波		稔
28. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	小	玉	成	人
令 2. 4. 20	3. 3. 31	博士(理学)	小	久保		温
3. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	佐々木		崇	徳
4. 4. 1 (学生支援担当)	5. 3. 31		笹	田	公	烈
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	工	藤	祐	嗣
2. 4. 1	6. 3. 31		栗	橋	秀	行

学 生 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31	理 学 博 士	金	塚	文	哉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	理 学 博 士	伊	達		蕙
平 4. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	庄	谷	征	美
11. 4. 1	12. 3. 31	理 学 博 士	清	野	大	樹
12. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	大	内	清	行
13. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	栗	原	伸	夫
17. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦

学 生 部 次 長

平 2. 9. 1	平 4. 3. 31	工 学 博 士	庄	谷	征	美
7. 4. 1	9. 3. 31	理 学 博 士	田	中		昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理 学 博 士	清	野	大	樹
11. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	藤	田	成	隆
12. 4. 1	15. 3. 31		池	本	政	勝
13. 4. 1 (学生指導担当)	17. 3. 31	博士(工学)	橋	川	典	久
13. 4. 1 (就職開拓担当)	18. 3. 31	工 学 博 士	宮			孝

教 務 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		長	沢	隆	次
61. 4. 1	平 6. 3. 31	工 学 博 士	槌	川	武	男
平 6. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	松	坂	知	行
11. 4. 1	12. 3. 31	工 学 博 士	大	内	清	行
12. 4. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	長	谷		明

教 務 部 次 長

平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工 学 博 士	鈴	木	幸	三
5. 4. 1	7. 3. 31	理 学 博 士	田	中		昇
7. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	大	内	清	行
11. 4. 1	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
11. 4. 1	12. 3. 31	工 学 博 士	長	谷		明
12. 4. 1	14. 3. 31	工 学 博 士	関		秀	廣
14. 4. 1 (教務担当)	15. 9. 30	工 学 博 士	齋	藤	正	博
11. 4. 1 (学生募集担当)	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
15. 10. 1 (教務担当)	18. 3. 31	工 学 博 士	佐	藤	正	毅
15. 4. 1	18. 3. 31		大	野	裕	司

教育・学生支援部長

令 6. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(工学)	阿	波		稔
-----------	------------	--------	---	---	--	---

教育・学生支援推進監

令 6. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(水産学)	藤 田 敏 明
-----------	------------	---------	---------

教育・学生支援部次長

令 6. 4. 1	令 7. 3. 31		栗 橋 秀 行
-----------	------------	--	---------

入 試 部 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
19. 4. 1	22. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦
22. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
25. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	関 正 秀 廣
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦

入 試 部 次 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
19. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	大 黒 正 敏
18. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	月 永 洋 一
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	小 林 正 樹
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	鶴 田 猛 彦
平24. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	信 山 克 義
28. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	宮 腰 直 幸
31. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	高 橋 晋
令 2. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
2. 4. 1	6. 3. 31		浅 川 拓 克
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	高 瀬 慎 介

大学改革室長

平 4. 3. 1	平 7. 3. 31	工 学 博 士	川 島 俊 夫
7. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 夫
11. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	須 田 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工 学 博 士	藤 田 成 隆

大学改革室次長

平15. 4. 1	平19. 4. 30		池 田 政 勝
-----------	------------	--	---------

教育研究戦略室長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工 学 博 士	藤 田 成 隆

教育研究戦略室次長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	工 学 博 士	関 秀 廣
-----------	------------	---------	-------

図 書 館 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		岡 本	堅 次
48. 4. 1	51. 3. 31		川 守	吉 泰
51. 4. 1	52. 3. 31		友 兼	平 八 郎 蕙
52. 4. 1	54. 3. 31		武 内	良 久 太 郎 夫
54. 4. 1	55. 3. 31	理 学 博 士	伊 達	一 郎 昇 也 樹 彦 廣 博 彦 二 寛 清
55. 4. 1	59. 3. 31		船 山	
59. 4. 1	平 4. 3. 31		高 橋	
平 4. 4. 1	7. 3. 31	工 学 博 士	川 島	
7. 4. 1	9. 3. 31	工 学 博 士	杉 田	
9. 4. 1	11. 3. 31	理 学 博 士	田 中	
11. 4. 1	12. 3. 31	博 士(工学)	加 賀	
12. 4. 1	18. 3. 31	理 学 博 士	清 野	
18. 4. 1	19. 3. 31	博 士(工学)	関 藤	
19. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	齋 田	
20. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士	野 谷	
22. 4. 1	23. 3. 31	博 士(工学)	熊 本	
23. 4. 1	25. 3. 31	博 士(工学)	鈴 川	
25. 4. 1	30. 3. 31	博 士(工学)		
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博 士(工学)		

図 書 館 次 長

昭49. 9. 1	昭51. 3. 31		船 山	良 三
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工 学 博 士	福 士	一 憲
17. 4. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	小 野	一 陽
18. 4. 1	21. 3. 31	文 学 修 士	小 林	吉 泰
21. 4. 1	23. 3. 31	博 士(工学)	武 山	寛
23. 4. 1	25. 3. 31	博 士(工学)	鈴 木	

工 作 工 場 長

昭48. 10. 1	昭50. 7. 31		加 畑	信 一
50. 8. 1	53. 3. 31		友 兼	泰 一
53. 4. 1	55. 3. 31		赤 沢	唯 年 信 孝 幸 三
55. 4. 1	57. 3. 31	工 学 博 士	小 松 崎	雄 次 暁 雄 三
57. 4. 1	58. 3. 31	工 学 修 士	小 山	
58. 4. 1	60. 3. 31	工 学 博 士	三 戸	
60. 4. 1	平 3. 3. 31	工 学 博 士	萱 場	
平 3. 4. 1	6. 3. 31	工 学 博 士	鈴 木	

工作技術センター所長

平 6. 4. 1	平 7. 3. 31	工 学 博 士	鈴 木	幸 三
7. 4. 1	9. 3. 31	工 学 博 士	高 橋	吉 也
9. 4. 1	15. 9. 30	博 士(工学)	加 賀	博 敏 彦 敏
15. 10. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤	
20. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大 黒	
25. 4. 1	28. 3. 31	博 士(工学)	野 田	
28. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	大 黒	

平30. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学
企 画 室 長			
昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 一 郎
事 務 部 長			
昭50. 4. 1	昭63. 3. 31		野 坂 博 也
63. 4. 1	平 9. 3. 31		及 川 富 司
平 9. 4. 1 (代理)	11. 3. 31		福 井 俊 夫
11. 4. 1	23. 3. 31		福 井 俊 夫
23. 4. 1	24. 3. 31		大 野 藤 司
24. 4. 1	28. 3. 31		工 藤 坂 治
29. 4. 1	31. 3. 31		松 坂 行 彦
31. 4. 1	令 3. 3. 31		村 元 弘
令 3. 4. 1 (代行)	5. 3. 31		大 野 和
5. 4. 1	6. 3. 31		
事 務 部 次 長			
平28. 4. 1	平29. 3. 31		松 坂 博 行
30. 4. 1	31. 3. 31		村 元 正 彦
31. 4. 1	令 3. 3. 31		得 丸 雅 夫
令 3. 4. 1	5. 3. 31		大 野 和 弘
社会連携・学術推進室長			
平19. 5. 1	平22. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	関 田 秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	石 山 俊 彦
29. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	福 士 一 治
30. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(工学)	金 子 賢 治
社会連携・研究推進部長			
令 6. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(工学)	金 子 賢 治
社会連携・学術推進室次長			
平19. 5. 1	平21. 3. 31		池 田 政 勝
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	川 又 憲 学
23. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 俊 彦
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	石 山 橋 晋
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	高 田 勝 保
31. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	太 野 寛
令 2. 4. 1	4. 3. 31	博士(農学)	星 木 弘 平
3. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	鈴 野 和 康
3. 4. 1	6. 3. 31		大 野 俊
4. 4. 1	6. 3. 31	博士(スポーツ科学)	皆 室 川
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(美術)	

庶務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31
50. 4. 1	54. 3. 31
54. 4. 1	57. 3. 31
57. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 5. 3. 31
平 5. 4. 1	7. 3. 31
7. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	14. 3. 31
14. 4. 1	21. 3. 31

近野角柳福日池西山	藤坂田谷井部田中本	博	宏也健透夫子勝祥男
		俊紗政裕富	

学事課長

平21. 4. 1	平22. 3. 31
22. 4. 1	23. 3. 31
23. 4. 1	24. 3. 31
24. 4. 1 (代行)	25. 3. 31
25. 4. 1	26. 3. 31
26. 4. 1	28. 3. 31
28. 4. 1	30. 3. 31
30. 4. 1	令 3. 3. 31

山佐大青大得松村	本木野井野丸坂元	富裕信和雅博正	男宏司達弘夫行彦
----------	----------	---------	----------

会計課長

昭48. 4. 1	昭50. 3. 31
54. 4. 1	58. 3. 31
58. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 4. 3. 31
平 4. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	12. 3. 31
12. 4. 1	17. 3. 31
17. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	21. 3. 31

角角福大泉工長佐橋	田田井野山藤浜木本	俊裕幸利冲由美	健健夫司博治夫宏子
-----------	-----------	---------	-----------

施設課長

昭49. 4. 1	平 9. 3. 31
平 9. 4. 1	21. 3. 31

苦米地塚	正	己哲
------	---	----

教務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31
50. 4. 1	55. 3. 31
55. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 4. 3. 31
平 4. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	14. 3. 31
14. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	22. 3. 31
22. 4. 1	23. 3. 31
23. 4. 1	31. 3. 31

経済学修士

福佐苦佐大山大工山奥	田木地藤野本野藤本	一正忠裕富裕利富正	直人己義司男司治男克
------------	-----------	-----------	------------

平31. 4. 1 令 3. 3. 31

栗 橋 秀 行

学務部課長（教務担当）

令 3. 4. 1 令 6. 3. 31

栗 橋 秀 行

教務・学生支援チーム課長

令 6. 4. 1 令 7. 3. 31

蛭 名 恵 利 子

入 試 課 長

平 5. 4. 1 平 9. 3. 31

9. 4. 1 12. 3. 31

12. 4. 1 17. 3. 31

17. 4. 1 19. 3. 31

19. 4. 1 28. 3. 31

28. 4. 1 31. 3. 31

31. 4. 1 令 3. 3. 31

令 3. 4. 1 6. 3. 31

福 井 俊 夫
佐 々 木 宏
工 藤 利 治
長 浜 沖 夫
松 坂 博 行
竹 本 成 喜
蛭 本 昭 人
奥 名 正 克

入試部入試チーム課長

令 6. 4. 1 令 7. 3. 31

奥 正 克

学 生 課 長

昭47. 4. 1 昭50. 3. 31

50. 4. 1 55. 3. 31

55. 4. 1 62. 3. 31

62. 4. 1 平 9. 3. 31

平 9. 4. 1 12. 3. 31

12. 4. 1 17. 3. 31

17. 4. 1 19. 3. 31

19. 4. 1 21. 3. 31

21. 4. 1 22. 3. 31

22. 4. 1 23. 3. 31

23. 4. 1 26. 3. 31

26. 4. 1（代行） 28. 3. 31

28. 4. 1 令 3. 3. 31

佐 々 木 一 人
苦 米 地 正 己
佐 藤 忠 義
大 塚 政 哲
池 田 勝 宏
佐 々 木 利 治
工 藤 茂
高 坂 利 治
工 藤 男
山 本 行
栗 橋 烈
笹 田 公 公

学務部課長（学生支援担当）

令 3. 4. 1 令 5. 3. 31

5. 4. 1 6. 3. 31

笹 田 公 烈
栗 橋 秀 行

就 職 課 長

昭49. 8. 15 昭63. 3. 31

63. 4. 1 平 5. 3. 31

平 5. 4. 1 8. 3. 31

8. 4. 1 9. 3. 31

9. 4. 1 11. 3. 31

11. 4. 1 15. 3. 31

及 川 富 司
日 下 部 紗 恵 子
大 塚 内 貞 哲
倉 池 田 政 春
小 西 孝 勝
則

平15. 4. 1 平19. 3. 31
 19. 4. 1 22. 3. 31
 22. 4. 1 24. 3. 31
 24. 4. 1 25. 3. 31
 25. 4. 1 31. 3. 31
 31. 4. 1 令 3. 3. 31

学務部課長（就職支援担当）

令 3. 4. 1 令 6. 3. 31

キャリア支援チーム課長

令 6. 4. 1 令 7. 3. 31

大学改革室課長

平15. 4. 1 平16. 3. 31
 16. 4. 1 19. 4. 30

社会連携学術推進室課長

平19. 5. 1 平21. 3. 31
 21. 4. 1 28. 3. 31
 28. 4. 1 令 3. 3. 31

図書館館長補佐

平 7. 4. 1 平10. 3. 31

図書館事務長

昭62. 4. 1 平17. 3. 31

図書館・情報事務室事務長

平19. 4. 1 平22. 3. 31
 22. 4. 1（代行） 24. 3. 31
 24. 4. 1 26. 3. 31
 26. 4. 1（代行） 30. 3. 31
 30. 4. 1 31. 3. 31
 31. 4. 1 令 3. 3. 31
 令 3. 4. 1（代行） 5. 3. 31

工作工場副工場長

昭47. 7. 21 昭60. 1. 9
 60. 4. 1 平元. 9. 30

高 坂 茂
 佐々木 宏
 橋本 由美子
 佐々木 宏
 栗橋 秀
 立 花 桂 子

立 花 桂 子

立 花 桂 子

小 西 孝 則
 池 田 政 勝

池 田 政 勝
 大 野 和 弘
 得 丸 雅 夫

高 松 清 治

田 名 部 正 哉

小 西 孝 則
 得 丸 雅 夫
 得 丸 雅 夫
 青 井 信 達
 得 丸 雅 夫
 奥 正 克
 谷 昌 樹

武 藤 忠 夫
 佐 藤 和 夫

2 退任・転任教員（教授・助教授・准教授・講師）

(採 用)	(退任・転任)	(学 位)	(氏 名)
大 学 院	特 任 教 授		
平16. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	須 田 瀬
17. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	豊 田 淳 一
機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭51. 3. 31		平 賀 広 一
47. 4. 1	52. 3. 31		塩 谷 喜 久 男
52. 4. 1	59. 3. 31		岩 谷 津 功
54. 8. 1	平 2. 3. 31		宗 重 雄
57. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	三 戸 曉
59. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	萱 場 孝 雄
49. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	前 森 健 一
60. 5. 1	6. 3. 31	工 学 博 士	槌 川 武 男
平元. 4. 1	8. 3. 31	工 学 博 士	鈴 木 幸 三
4. 4. 1	8. 3. 31		三 ヶ 田 賢 次
9. 4. 1	10. 3. 31	工 学 博 士	藤 澤 二 三 夫
5. 5. 1	11. 3. 31	理 学 博 士	鎌 田 治
3. 4. 1	11. 12. 31	工 学 博 士	高 橋 裕 男
機 械 情 報 技 術 学 科	教 授		
昭53. 4. 1	平14. 3. 31	博士(工学)	木 村 克 彦
49. 4. 1	16. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
平 3. 5. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	菅 原 章
12. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	小 野 陽
昭51. 4. 15	21. 3. 31	工 学 博 士	宮 川 孝
平 3. 5. 1	23. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 松 雄
4. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大 内 清 行
15. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	松 崎 晴 美
12. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
産 業 機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭50. 7. 31		加 畑 信 一
50. 4. 2	53. 3. 31		友 兼 泰
47. 4. 1	54. 7. 4		武 内 平 八 郎
48. 4. 1	55. 3. 31		真 柳 義 行
48. 5. 1	58. 3. 31		赤 澤 唯 一
電 気 工 学 科	教 授		
昭48. 4. 1	昭52. 11. 24		入 江 泰
48. 4. 1	56. 3. 31		川 守 田 孝 吉
51. 4. 1	平 3. 3. 31	工 学 博 士	戸 村 文 夫
57. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	大 村 知
56. 4. 1	8. 3. 31	工 学 博 士	志 満 嘉 夫

電気電子工学科		教	授				
平 7. 4. 1		平13.	3. 31	工 学 博 士	鹿 野	哲 生	
6. 4. 1		13.	3. 31	工 学 博 士	菅 原	一 實	
昭47. 4. 1		14.	3. 31		佐々木		人
電子知能システム学科		教	授				
昭51. 4. 1		平15.	8. 31	工 学 博 士	十 文 字	正 憲	
平10. 4. 1		17.	3. 31	工 学 博 士	豊 田	淳 一	
昭47. 4. 1		19.	3. 31	工 学 博 士	増 田	陽 一 郎	
47. 4. 1		22.	3. 31	工 学 博 士	小 松 崎	年 雄	
電気電子システム学科		教	授				
昭48. 4. 1		平23.	3. 31	工 学 博 士	佐 藤	正 毅	
平 4. 4. 1		25.	3. 31	博士(工学)	川 又	憲 一	
24. 4. 1		26.	3. 31	工 学 博 士	濱 島	高 太 郎	
昭52. 4. 1		30.	3. 31	博士(工学)	根 城	安 伯	
土 木 工 学 科		教	授				
昭51. 4. 2		昭55.	10. 31		佐 藤	源 藏	
53. 4. 1		60.	3. 31		福 井	平 之 丞	
48. 6. 1		61.	3. 31		佐 藤	健 吉	
61. 4. 1		平 9.	8. 22	工 学 博 士	川 島	俊 夫	
平 4. 4. 1		12.	3. 31	工 学 博 士	佐 藤	敦 久	
昭53. 4. 1		12.	3. 31	博士(工学)	佐 藤	米 司	
55. 4. 1		13.	3. 31	理 学 博 士	成 田	小 二 郎	
51. 4. 1		13.	3. 31	工 学 博 士	諸 戸	靖 史	
環境建設工学科		教	授				
平 9. 4. 1		平16.	3. 31	工 学 博 士	須 田		瀬
昭52. 4. 1		17.	3. 31	博士(工学)	杉 田	修 一	
48. 4. 1		20.	3. 31	理 学 博 士	田 中		昇
47. 4. 1		21.	3. 31	理 学 博 士	坂 尻	直 巳	
建 築 工 学 科		教	授				
昭51. 10. 1		昭52.	3. 31	工 学 博 士	高 橋	武 雄	
54. 4. 1		57.	3. 31		久 慈	次 男	
51. 4. 1		59.	3. 31		二 宮	太 平	
55. 4. 2		平 2.	3. 31	工 学 博 士	佐々木	嘉 彦	
54. 4. 2		3.	3. 31		和 田	真 言	
54. 5. 1		4.	9. 15		和 山	文 彦	
61. 4. 1		6.	3. 31	工 学 博 士	内 山	和 夫	
53. 4. 2		17.	3. 31	工 学 博 士	伊 藤	敬 一	
平 6. 4. 1		17.	3. 31	工 学 博 士	坂 本	磐 雄	
昭51. 4. 1		17.	9. 15	工 学 修 士	高 島	成 侑	
52. 4. 1		20.	3. 31	工 学 博 士	渡 邊	正 朋	
土木建築工学科		教	授				
昭59. 4. 1		平22.	6. 1	工 学 博 士	庄 谷	征 美	

昭52. 5. 1	平24. 3. 31	工 学 博 士	毛 桃	呂 井	眞 慈
平14. 4. 1	24. 3. 31		陳 月	龍 沛	山 栄
18. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	橋 本	敏 典	久 二
昭52. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	熊 佐	浩 幹	夫 貢
平 9. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	々 木		
11. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	田 滝		
昭53. 4. 1	令 2. 3. 31	工 学 博 士			
59. 4. 1	4. 3. 31	工 学 博 士			

エネルギー工学科

	教 授				
昭57. 10. 1	平 2. 3. 31	工 学 博 士	江 田	草 原	龍 浩
57. 5. 1	4. 3. 31	工 学 博 士	張 岩	谷 屋	正 高
58. 10. 1	9. 3. 31	工 学 博 士	土 杉	田 戸	一 郎
平 3. 4. 1	9. 3. 31	工 学 博 士	平 梅	森 間	健 祐
10. 4. 1	11. 9. 15	博士(工学)			
5. 4. 1	12. 3. 31	工 学 博 士			
6. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士			
昭61. 4. 1	14. 3. 31	工 学 博 士			
54. 4. 2	14. 3. 31	理 学 修 士			

システム情報工学科

	教 授				
平10. 4. 1	平15. 3. 31	理 学 博 士	奈 内	良 山	久 夫
昭57. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	松 尾	坂 崎	行 弘
47. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	清 米	野 地	樹 裕
48. 4. 1	20. 3. 31	理 学 修 士	栗 高	原 橋	夫 英
51. 4. 15	21. 3. 31	理 学 博 士			
49. 4. 1	22. 3. 31	工 学 博 士			
平10. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士			
14. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)			

生物環境化学工学科

	教 授				
昭52. 4. 1	平15. 9. 11	理 学 博 士	大 奥	西 田	誠 一
63. 4. 1	17. 3. 31	農 学 博 士	福 竹	原 園	慎 長
平 9. 4. 1	19. 2. 28	博士(工学)	小 山	山 信	一 寿
昭47. 4. 1	20. 3. 31	文 学 修 士			子 次
48. 4. 1	21. 3. 31	博士(工学)			

バイオ環境工学科

	教 授				
平12. 4. 1	平22. 3. 31	博士(工学)	岡 伊	村 藤	隆 幸
3. 4. 1	24. 3. 31	工 学 博 士	貝 青	守 木	秀 敏
3. 4. 1	25. 3. 31	農 学 博 士	村 中	卷 孝	健 幸
昭53. 4. 1	26. 3. 31	工 学 博 士	小 比		
61. 4. 1	26. 3. 31	工 学 博 士			
平元. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)			

生命環境科学科

	教 授				
昭63. 4. 1	平31. 3. 31	農 学 博 士	若 西	生 村	豊 子
平26. 4. 1	31. 3. 31	博士(農学)			

工 学 科		教 授					
〔工学科 機電・情報工学系〕							
昭59. 4. 1	令 5. 3. 31	工 学 博 士		関		秀	廣
平10. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)		野	田	英	彦
16. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)		武	山		泰
〔工学科 環境・建設工学系〕							
昭52. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)		月	永	洋	一
感性デザイン学科		教 授					
昭52. 4. 1	平20. 3. 31			澤	田	紘	次
52.10. 1	26. 3. 31	博士(工学)		梅	津	光	男
55. 4. 1	27. 3. 31	文 学 修 士		大	津	正	道
52. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)		小	嶋	高	良
53. 4. 1	29. 3. 31	文 学 修 士		水	沼	和	夫
60. 4. 1	29. 3. 31	教育学修士		高	橋	康	造
平22. 4. 1	29. 3. 31			田	村	充	治
17. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)		小	坂	壽	一
一 般 教 育 部		教 授					
昭47. 4. 1	昭47. 9. 30	文 学 博 士		野	沢	静	證
47. 4. 1	48. 3. 31			岡	本	堅	次
47. 4. 1	52. 3. 31			百	岡	胤	正
47. 4. 1	53. 3. 31			長	沢	隆	次
47. 4. 1	53. 3. 31	理 学 博 士		金	塚	文	哉
48. 4. 1	53. 3. 31			横	岡	雅	雄
47. 4. 1	53. 3. 31			小	倉	一	衛
47. 4. 1	53.11.16			鳥	山	俊	英
47. 4. 1	55. 3. 31			内	川	健	吾
49. 4. 1	55. 3. 31	文 学 博 士		古	川	忠	次
48. 4. 1	56.12.31			澤	口	剛	雄
49. 4. 1	59. 3. 31			船	山	良	三
50. 4. 2	60. 3. 31			岩	館	広	忠
49. 4. 1	60. 3. 31	文 学 修 士		川	上	美	津
47. 4. 1	63. 9. 30			大	木		実
55. 4. 2	平 4. 3. 31			高	橋	久	太
47. 4. 1	5. 3. 31	理 学 博 士		岡	田	忠	郎
62. 4. 1	6. 3. 31	工 学 博 士		能	登	文	成
総合教育センター		教 授					
昭55. 4. 1	平13. 3. 31	文 学 修 士		平	山	玄	九
平 8. 4. 1	13. 3. 31	教育学博士		戸	田	金	一
昭47. 4. 1	14. 3. 31	経済学修士		福	田		直
47. 5.15	16. 3. 31			勝	村	靖	夫
平12. 4. 1	平16. 3. 31	教育学修士		高	野	邦	夫
基礎教育研究センター		教 授					
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	理 学 修 士		目		修	三

昭52. 4. 1	平26. 3. 31	文学修士	小 林 繁 吉
63. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	渡 辺 武 秀
平 3. 4. 1	31. 3. 31	博士(理学)	佐 野 公 朗
16. 4. 1	令 4. 3. 31	文学修士	松 浦 勉 忠
昭55. 4. 1	5. 3. 31		山 本
食品工学研究所		教 授	
昭52. 4. 2	平 9. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙
異分野融合科学研究所		教 授	
平 6. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	塩 井 幸 武
地域産業総合研究所		教 授	
平10. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦 (R5.4.1~R6.3.31 特任教授)
機 械 工 学 科		助 教 授	
昭48. 4. 1	昭62. 3. 31	工学博士	伊 藤 勝 悦
51. 4. 1	平 2. 3. 31	工学博士	小 林 道 明
機 械 工 学 科		准 教 授	
平26. 4. 1	令元. 9. 30	博士(工学)	武 藤 一 夫
機械情報技術学科		准 教 授	
平 2. 4. 1	平24. 3. 31	文学修士	町 屋 昌 明
電 気 工 学 科		助 教 授	
昭47. 4. 1	昭59. 3. 31	工学修士	葛 西 清 和
57. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	太 田 悟
電子知能システム学科		准 教 授	
昭47. 4. 1	平21. 3. 31		横 地 弓 夫
土 木 工 学 科		助 教 授	
昭60. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	飛 田 善 雄
52. 4. 1	8. 3. 31		岩 渕 清 行
59. 9. 1	10. 3. 31	工学博士	西 田 修 三
平 7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	楊 俊 傑
建 築 工 学 科		助 教 授	
昭55. 4. 1	平 8. 3. 31	工学博士	戸 部 栄 一
土木建築工学科		准 教 授	
平17. 4. 1	平25. 7. 31	博士(工学)	石 川 宏 之
29. 4. 1	令 3. 5. 28	博士(工学)	橋 詰 豊
エネルギー工学科		助 教 授	
昭58. 4. 1	昭63. 3. 31	理学博士	鈴 木 健 訓

システム情報工学科	助 教 授			
昭59. 5. 1	平14. 3. 31	理 学 修 士	大 黒	茂
システム情報工学科	准 教 授			
平29. 4. 1	平31. 3. 31	博士(工学)	三 浦	雅 展
バイオ環境工学科	准 教 授			
平13. 4. 1	平29. 3. 31	経済学修士	岩 村	満
感性デザイン学科	准 教 授			
平20. 4. 1	平25. 9. 16		関 川	浩 志
昭53. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	木 村	昭 穂
48. 4. 1	28. 3. 31		和 田	敬 厚
平30. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(農学)	後 藤	厚 子
工 学 科	准 教 授			
〔工学科 機電・情報工学系〕				
平19. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(工学)	清 水	能 理
〔工学科 環境・建設工学系〕				
令 2. 4. 1	令 6. 8. 31	博士(情報科学)	島 内	宏 和
創生デザイン学科	准 教 授			
平25. 4. 1	令元. 9. 30	博士(工学)	横 溝	賢 彦
28. 4. 1	2. 3. 31	博士(文学)	今 出	敏 彦
一 般 教 育 部	助 教 授			
昭47. 4. 1	昭51. 9. 30	理 学 博 士	小 幡	禎 佑
47. 4. 1	56. 4. 30		斉 藤	太 治 男
55. 4. 1	59. 3. 31	教育学修士	加 澤	恒 雄
53. 4. 1	63. 3. 15		安 本	武 正 一
55. 4. 1	63. 3. 31	文 学 修 士	渡 辺	洋 一
54. 4. 1	63. 3. 31	理 学 修 士	中 川	清 和
55. 4. 1	平 2. 3. 31	理 学 博 士	関 川	久 男
63. 4. 1	5. 3. 31	文 学 修 士	松 岡	和 生
60. 4. 1	6. 3. 31	文 学 修 士	藤 田	秀 樹
総合教育センター	助 教 授			
昭51. 4. 1	平 7. 4. 19	文 学 修 士	大 下	由 宮 子
基礎教育研究センター	准 教 授			
平 6. 4. 1	平22. 3. 31	文 学 修 士	高 橋	哲 徳
昭48. 4. 1	28. 3. 31		和 田	敬 世
平30. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(理学)	土 屋	拓 也
24. 4. 1	6. 3. 31	博士(文学)	岩 崎	真 梨 子
異分野融合科学研究所	助 教 授			
昭52. 4. 1	平19. 3. 31	工 学 修 士	穂 山	和 男

機 械 工 学 科	講 師		
平21. 4. 1	平30. 9. 30	博士(工学)	藤 澤 隆 介
土 木 工 学 科	講 師		
昭51. 4. 1	昭59. 3. 31	工 学 修 士	高 野 芳 裕
環境建設工学科	講 師		
平12. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 久
土木建築工学科	講 師		
平元. 4. 1	平23. 3. 31		柄 本 和 吉
工 学 科	講 師		
〔工学科 環境・建設工学系〕			
平30. 4. 1	令 2. 4. 1	博士(生命システム科学)	片 山 裕 美
令 4. 4. 1	令 7. 3. 31	博士(工学)	野 口 巧 巳
感性デザイン学科	講 師		
平18. 4. 1	平24. 3. 31	博士(学術)	徐 明 仿
29. 4. 1	30. 3. 31	修士(公共政策学)	河 内 良 彰
一 般 教 育 部	講 師		
昭52. 4. 2	昭55. 3. 31	文 学 修 士	佐 藤 ち ゑ 子
54. 11. 1	55. 9. 27		ハロルド W. ハケット
52. 4. 1	58. 7. 31	文 学 修 士	岩 崎 光 洋
55. 4. 1	60. 3. 31	文 学 修 士	森 茂 利
63. 4. 1	平 2. 2. 28		呉 韻 珊
59. 4. 1	3. 3. 31	文 学 修 士	安 田 淳
総合教育センター	講 師		
平 4. 4. 1	平11. 3. 31	教育学修士	David Allen Riley
9. 4. 1	12. 3. 31		大 島 光 子
基礎教育研究センター	講 師		
平24. 4. 1	平29. 3. 31	Doctor of Philosophy	斎 藤 明 宏
29. 4. 1	令 3. 9. 30	博士(文学)	畠 山 研
異分野融合科学研究所	講 師		
昭63. 4. 1	平17. 9. 15	工 学 博 士	安 藤 浩 司

第16 校地・校舎

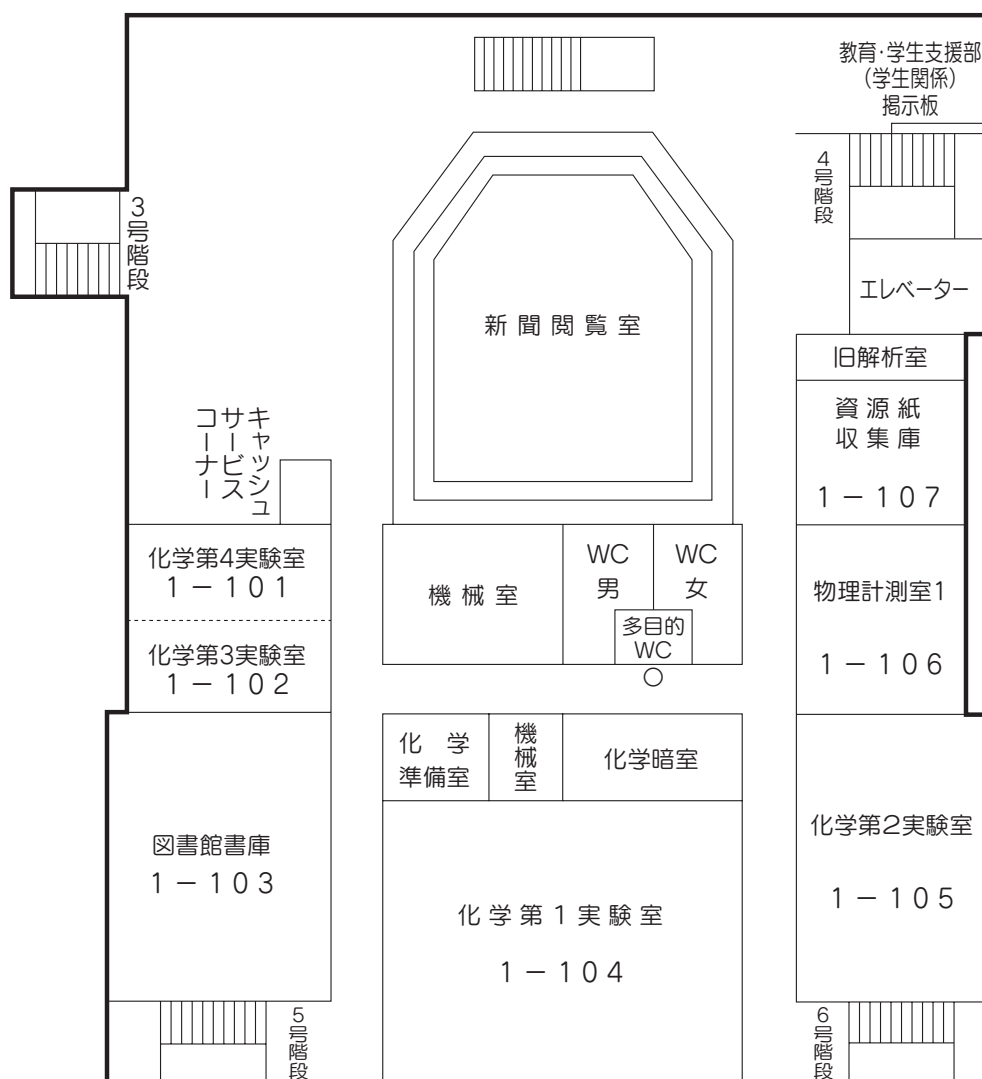
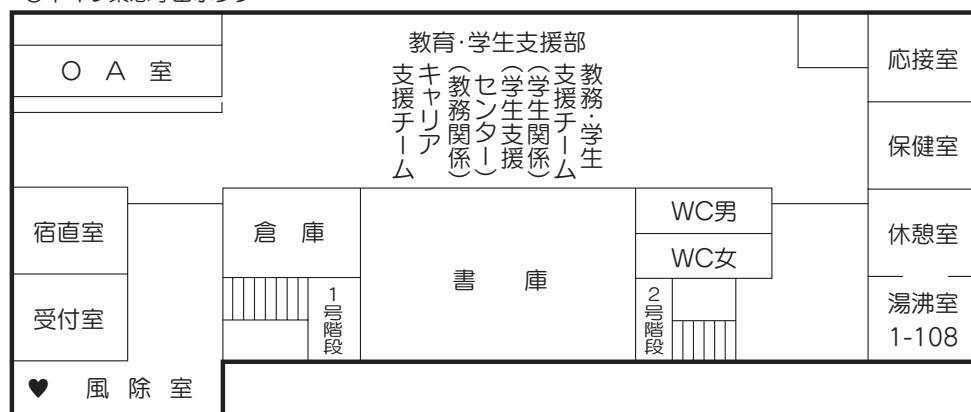
1 校地・校舎面積

区 分	校舎延面積 (㎡)	校 地 (㎡)
1 号 館	9,132	校舎敷地 75,042
2 号 館	4,898	
3 号 館	2,133	
4 号 館	4,228	
5 号 館	5,120	
6 号 館	4,565	
7 号 館	4,452	
8 号 館	3,700	
9 号 館	4,521	
10 号 館	3,622	
地域産業総合研究所・構造工学実験棟	1,468	
工作技術センター	1,096	
自動車工学センター	488	
体 育 館	3,251	
尚 志 館	882	
メディアセンター	555	
ボ イ ラ ー 棟	270	
学 友 会 館	1,450	
部 室	221	
旧 バ ス 工 場	167	
室 内 練 習 場	650	
渡り廊下 倉庫	960	
屋 外 体 育 施 設		運 動 場 237,704
陸上競技場 (400 Mトラック)		
サッカー場 3面		
ラグビー場 2面		
野 球 場 3面		
水泳プール (50 M×8コース)		
テニスコート 5面		
アーチェリー場		
キャンプ場		
運動公園 その他		
駐 車 場		16,571
合 計	57,829	329,317

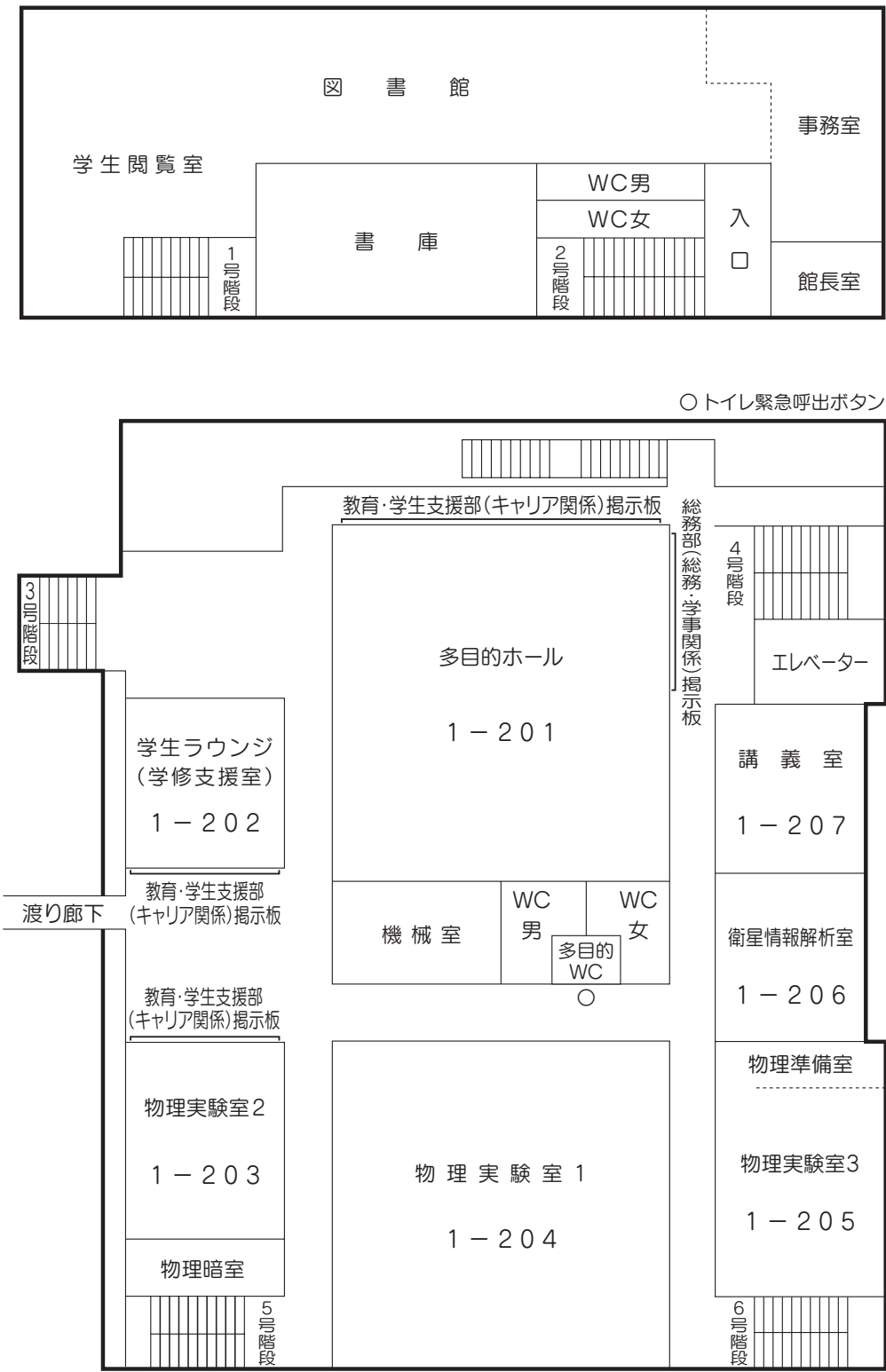
2 研究室・講義室等配置

1 号 館 1 F

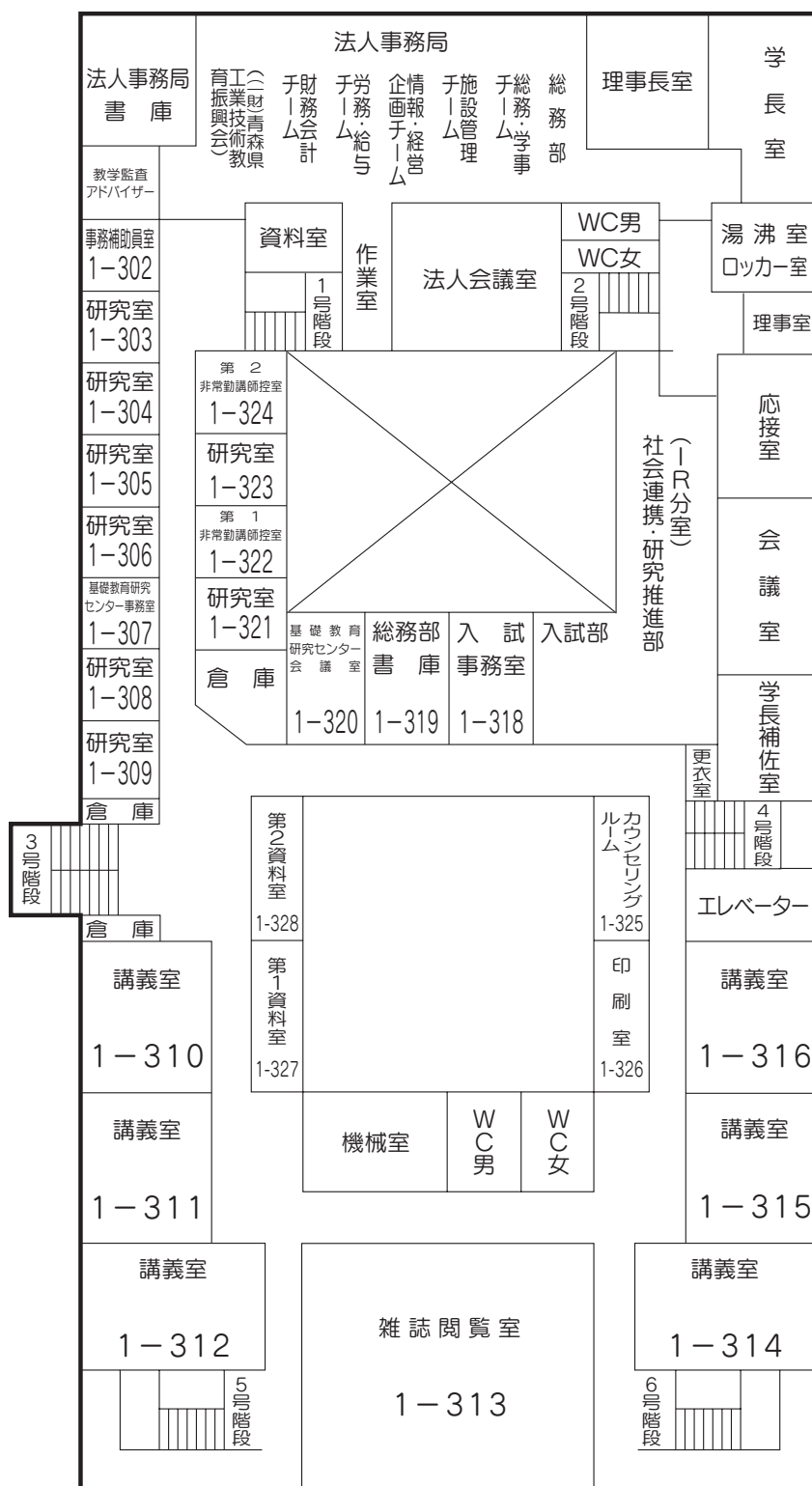
♥ AED設置場所
○トイレ緊急呼出ボタン



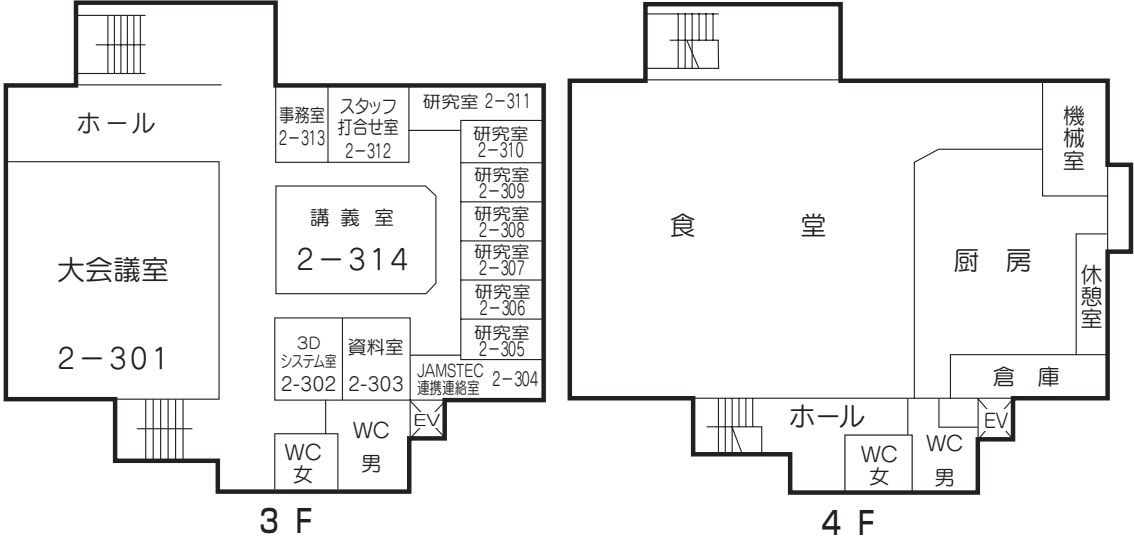
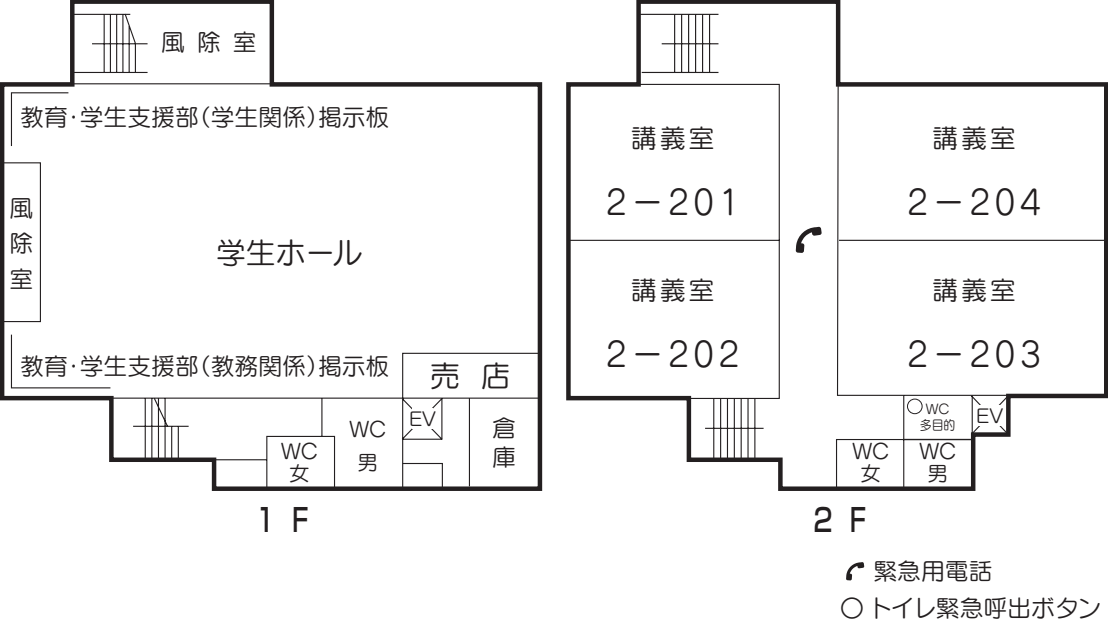
1 号 館 2 F



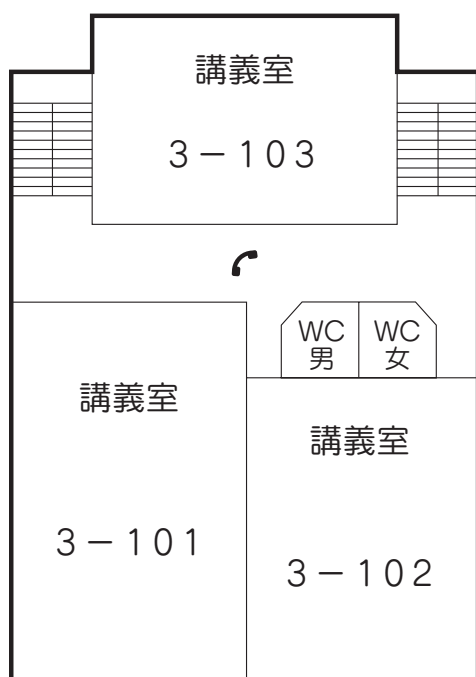
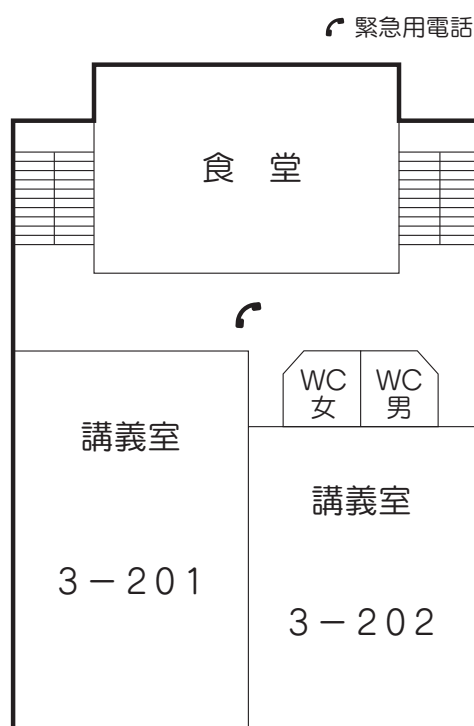
1 号 館 3 F



2 号 館

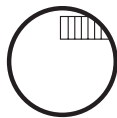


3 号 館



4 号 館

レーザードーム



R.F.

4 F

研究室 4-403	
研究室 4-401	情報通信 システム 研究室 4-402

WC 男	デジタル 信号処理 研 究 室	電力・情報 ネットワ ー ク 研 究 室	磁気 応用工学 研 究 室	半導体・ 材料工学 研 究 室	アクティブ・ラーニング 講 義 室		強誘電体材料・ デバイス工学 研 究 室 Ⅰ	研究室	研究室
	4-319	4-318	4-317	4-316	4-315		Ⅱ 4-314, 4-313	4-312	4-311
	研究室	研究室	研究室	研究室	エネルギー 変換工学 研 究 室	IOT& XIoT 研 究 室	電子知能 ロボ ット 研 究 室	電子工学 研究室	研究室
	4-301	4-302	4-303	4-304	4-305	4-306	4-307	4-308	4-309
									4-310

3 F

								講 義 室 4-209	
WC 男	電気電子工学 実 験 室 I 4-216	実電 験電 準備 室 4-215	電気電子工学 実 験 室 II 4-214	事務室 4-213	応接室 4-212	技 術 職員室 4-211	大学院 演習室 4-210		
	ネットワーク・コンピュータ 演 習 室 4-201	ナデバイス・ 衛星情報 研 究 室 4-202	E-ラウンジ 4-203	会 議 室 4-204		エジソン クラブ 4-205	物理工学 研究室 4-206	研究室 4-207	研究室 4-208

2 F

							講 義 室			
WC 女	産学連携 研 究 室 4-116	電気電子 材 料 加 工 室 4-115	電子情報システム 実 験 室 4-114	直 流 電 流 室 4-113	電気エネルギー システム 実 験 室 4-112	E・ナビ・ スクエア 4-111	4-110			
	高電界 工 学 研究室 4-101	クリーンラボ 4-102	ナテクノロジー 研 究 室 4-103	薄膜作製・分析 研 究 室 4-104	研 究 室 4-105		リフ ソフォ ット 4-106	薄膜表面物性 評価研究室 4-107	研究室 4-108	研究室 4-109

1 F

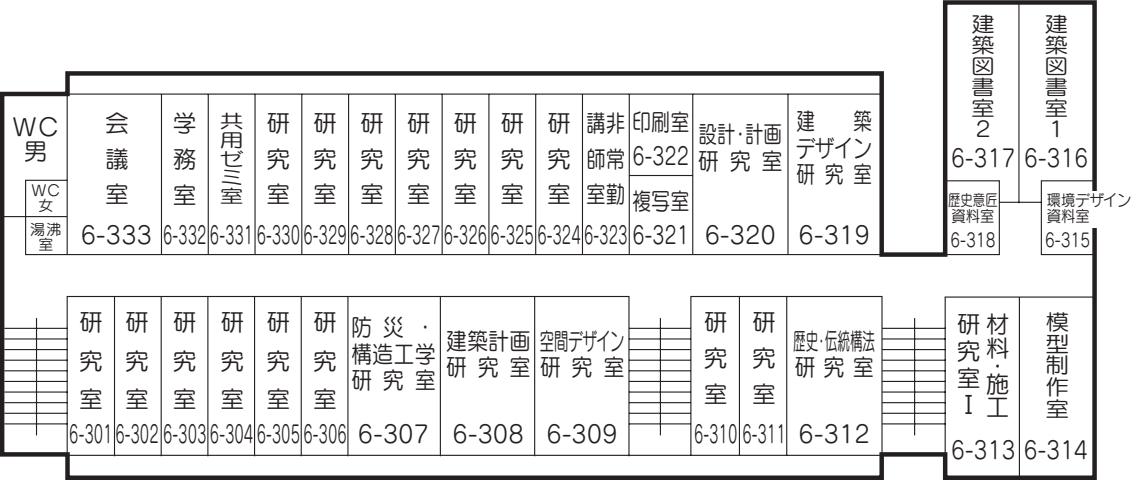
5 号 館

WC 男	学生居室 5-318	研究室 5-317	学生居室 5-316	研究室 5-315	研究室 5-314	研究室 5-313	研究室 5-312	演大 習学院 5-311	資料 室 5-310	実験室 5-309	製 図 室 5-308
	教材準備室 5-301	学生居室 5-302	実験室 5-303	学生居室 5-304	学生居室 5-305	講 義 室 5-306			実験室 5-307		
3 F											

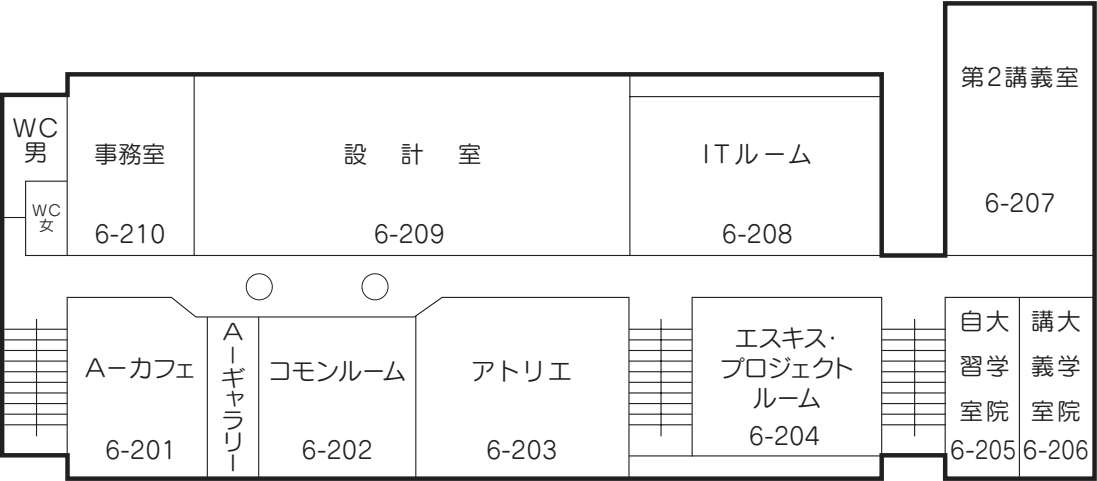
WC 男	応 接 室		研 究 室	研 究 室	ITルーム (A)	ITルーム (B)	ITルーム (C)	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室
	5-216	事 務 室	5-214	5-213		5-212		5-211	5-210	5-209	5-208	5-207	5-206
	会 議 室		学 生 居 室		講 義 室			学 生 居 室		講 義 室			
	5-201		5-202		5-203			5-204		5-205			
2 F													

WC 女	自動車教材室 5-117	実 伝 験 熱 室 工 学 5-116	指 導 員 室 5-115	実 験 室 5-114	実 冷 験 凍 室 機 代 5-113	実 エ 験 シ ン 室 5-112	実 熱 験 室 2 5-111	実 熱 験 室 1 5-110	実 超 験 音 室 波 5-109	測 精 定 密 室 機 械 5-108
	エンジン 実 習 室 5-101	実 験 室 5-102	学 生 実 験 室	実 原 験 子 力 工 学 室 5-103	実 レ 験 ザ ー 工 学 室 5-104	実 験 室 5-105	実 験 室 5-106	講 義 室 5-107		
1 F										

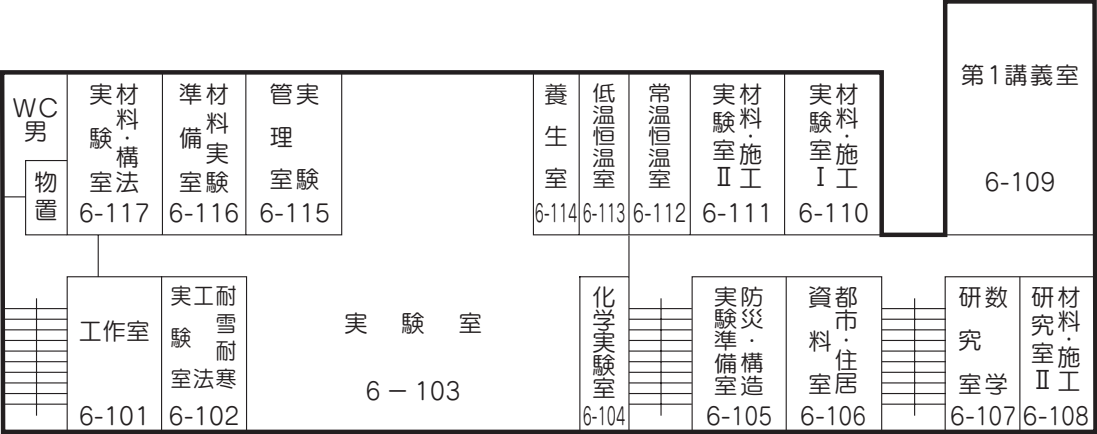
6 号 館



3 F



2 F



1 F

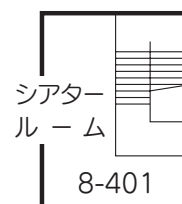
7 号 館

														ベ ラ ン ダ										ペランダ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
WC 男	複 写 室 7-328	事 務 室 7-327	研 究 室 7-326	研 究 室 7-325	研 究 室 7-324	研 究 室 7-323	研 究 室 7-322	研 究 室 7-321	研 究 室 7-320	研 究 室 7-319	研 究 室 7-318	研 究 室 7-317	研 究 室 7-316	研 究 室 7-315	研 究 室 7-314	工 学 研 究 室 Ⅱ 7-313	コン クリ ート 工 学 研 究 室 Ⅱ 7-312							計 画 学 研 究 室 7-312	大 学 院 生 演 習 室 7-311																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
WC 女																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		大 学 院 講 義 室 7-301	大 学 院 講 義 室 7-302	研 究 室 7-303	研 究 室 7-304	水 工 学 研 究 室 Ⅱ 7-305	環 境 工 学 研 究 室 Ⅱ 7-306	大 学 院 講 義 室 7-307								工 学 研 究 室 Ⅰ 7-308	コン クリ ート 工 学 研 究 室 Ⅱ 7-309																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

WC男		構造工学 研究室Ⅰ 7-213	ITカフェ 学生自習室 7-212	ITルーム 7-211		地盤工学 研究室 7-210	水工学 研究室Ⅰ 7-209	工学実験室Ⅲ コンクリート 7-208			第2講義室 7-207
WC女											
		環境工学 実験室Ⅰ 7-201	環境工学 研究室 7-202	環境工学実験室Ⅱ 7-203					研究室Ⅰ 7-204	学生自習室 7-205	第1講義室 7-206
2 F											

WC 男	実験準備室 7-112	地盤工学実験室Ⅱ 7-111	水工学実験室Ⅱ 7-110	実験準備室 7-110							地盤工学 実験室Ⅰ 7-109	測量 器材室 7-108
	物置											

8 号 館



4 F

ウェブ システム 研究室 8-317		研究室 8-316	研究室 8-315	研究室 8-314	研究室 8-313	研究室 8-312	研究室 8-311	研究室 8-310		研究室 8-309	研究室 8-308	ミーティ ング ルーム 8-307
WC 女	WC 男	エンターテイン メント インフォマティ クス 研 究 室 8-301	地 域 D X 研 究 室 8-302	コンピュータ シ ス テ ム 研 究 室 8-303	コンピュータ グラフィックス 研 究 室 8-304	電 子 ビジョン 研 究 室 8-305	数 理 情 報 工 学 研 究 室 8-306					

3 F

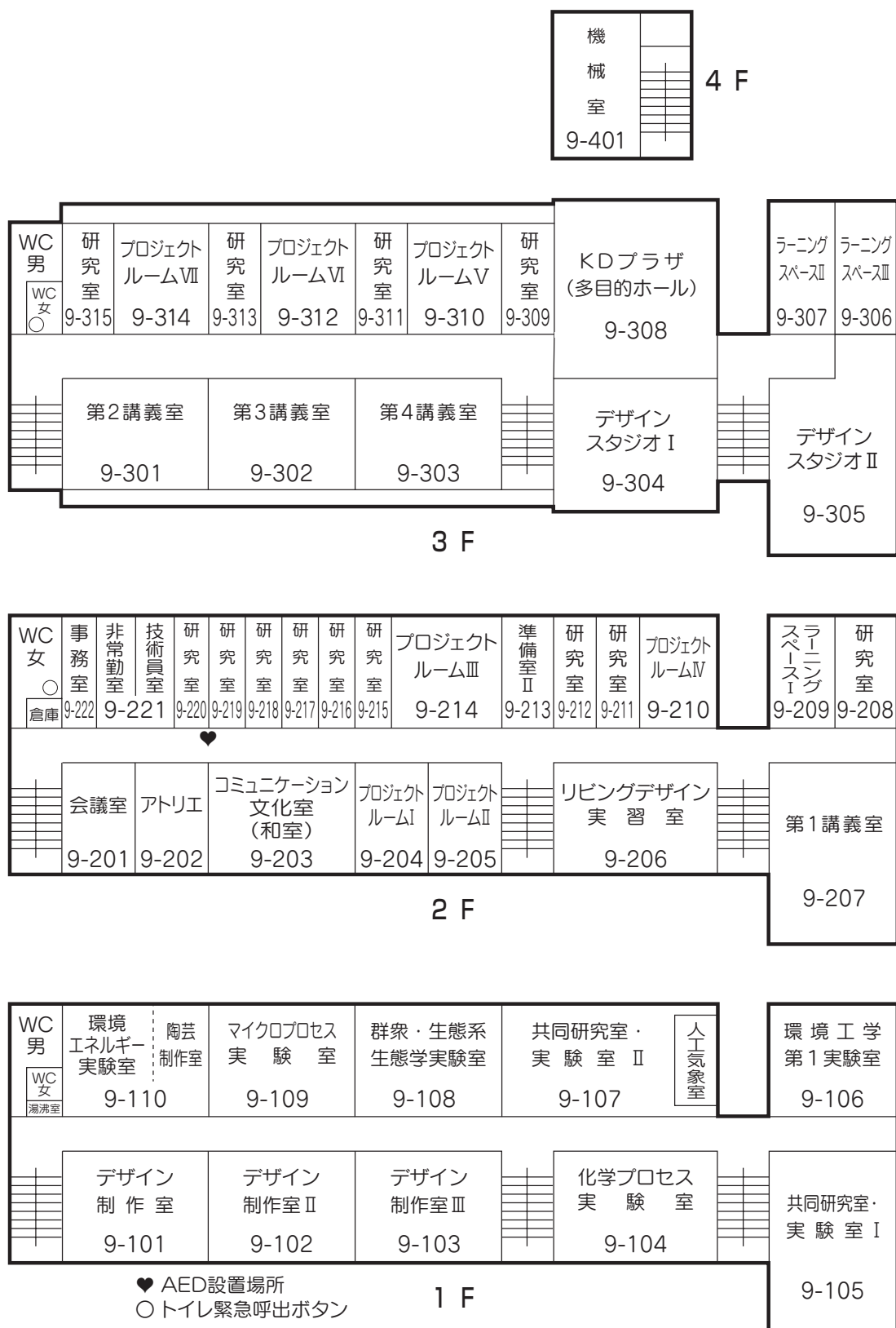
メディア ラボ 8-214		コ ピ ー 室 8-213	事務室 8-212	会議室 8-211	非常勤 講 師 室 8-210	研究室 8-209	大 学 院 大 講 義 室 8-208		自習室 8-207	LSI 開発室 8-206	研究室 8-205
WC 女	WC 男	準備 室 8-201	第1講義室 8-202	第2講義室 8-203			第3講義室 8-204				

2 F

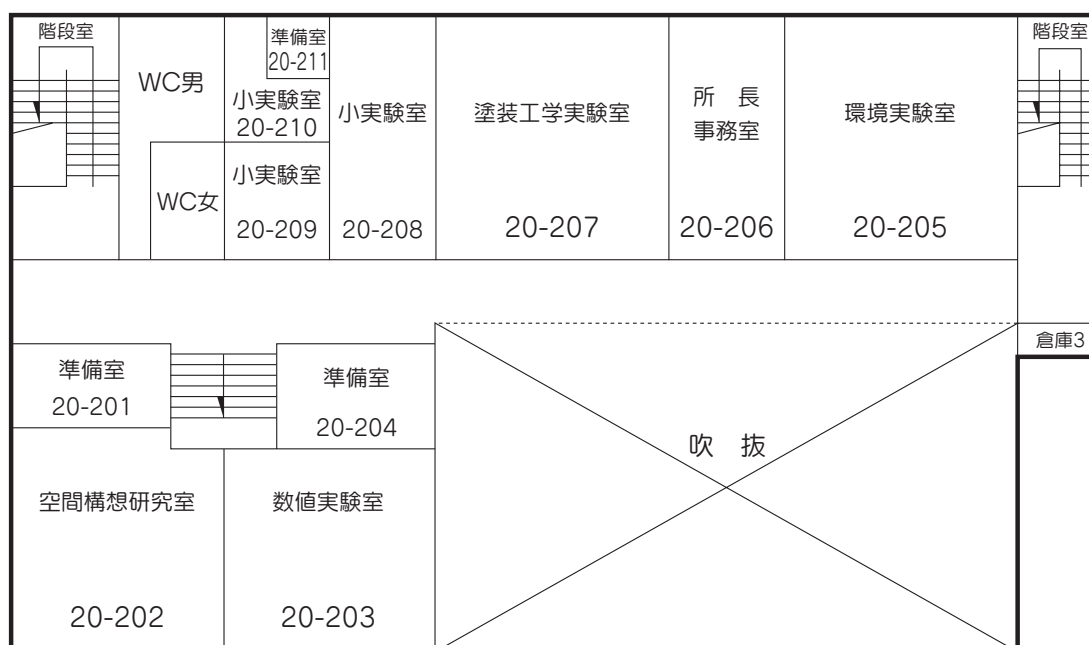
機械室 8-112		資料室 8-111	開発室 8-110	研究室 8-109	メディア スタジオ 8-108	モーションキャ プチャ スタジオ 8-107		ネットワー ク 研 究 室 8-106	工作室 8-105
WC 女	WC 男	資料室	デバッグ 室 8-101	計算機室 8-102	第4講義室 8-103			第5講義室 8-104	

1 F

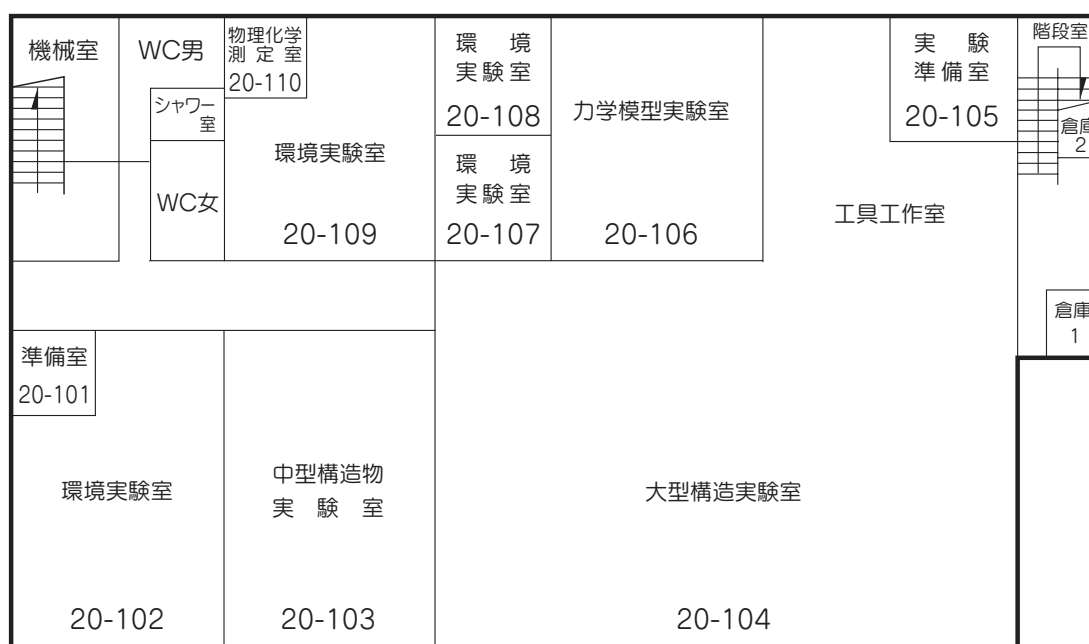
9 号 館



地域産業総合研究所・構造工学実験棟

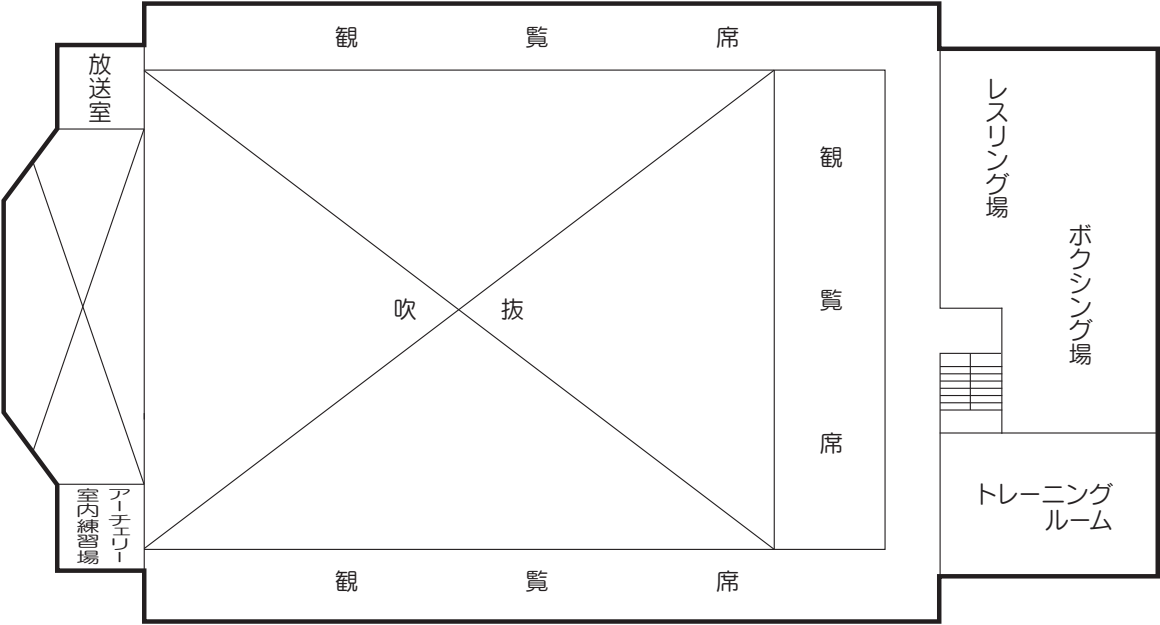


2 F

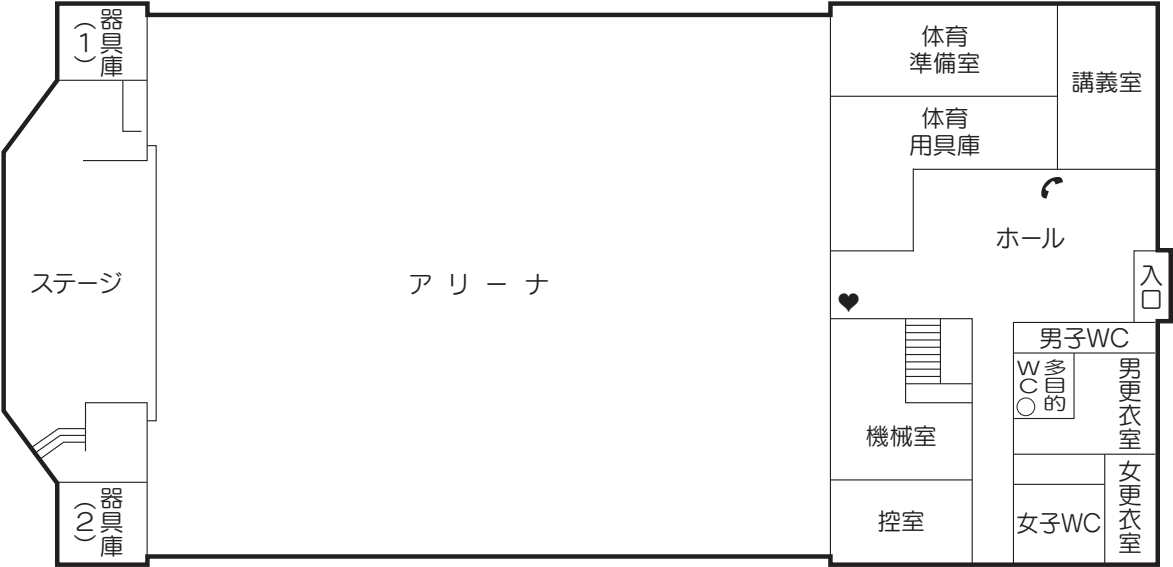


1 F

体 育 館



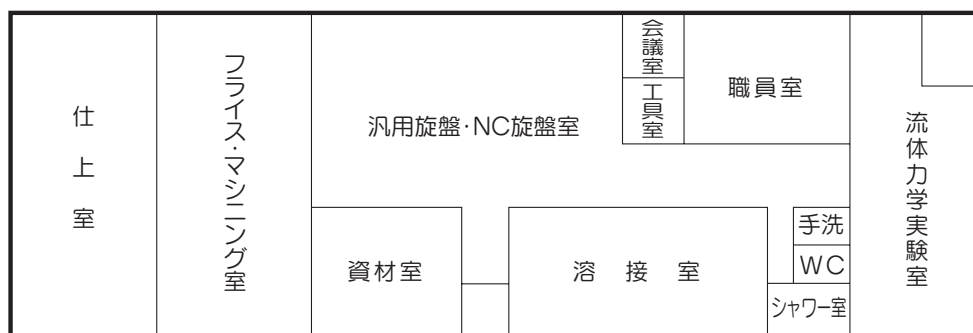
2 F



1 F

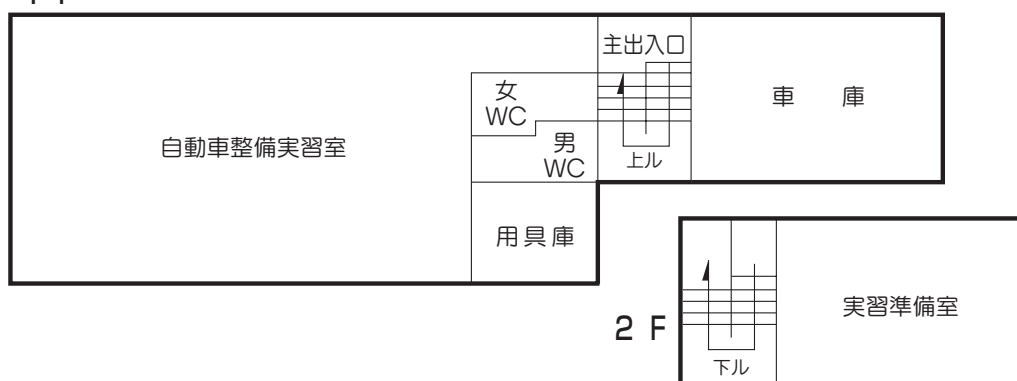
☎ 緊急用電話
♥ AED設置場所
○ トイレ緊急呼出ボタン

工作技術センター



1 F

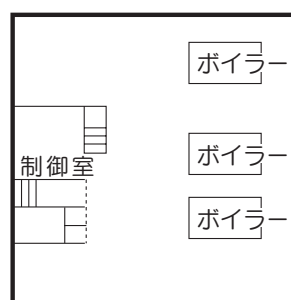
自動車工学センター



尚志館

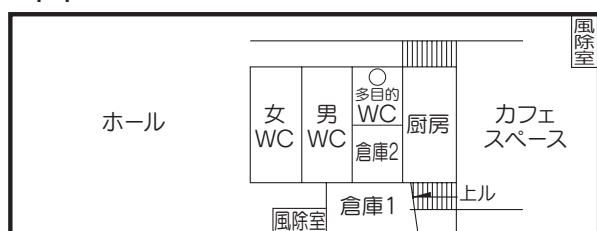


ボイラー棟



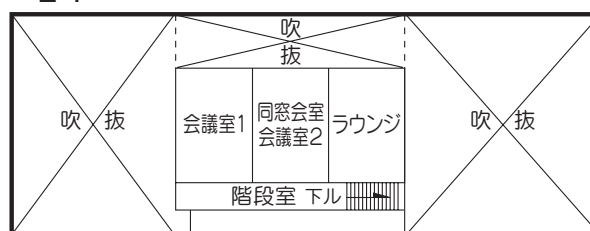
メディアセンター

1 F



○トイレ緊急呼出ボタン

2 F



学 友 会 館

学友会館 1号館(1F)

男子WC	男子 シャワー室	倉庫		学友会室	体育会室	文化会室
女子 シャワー室	女子WC	出入口		学友会倉庫	会 議 室 A-1	会 議 室 A-2

1号館(2F)

主務室 1-1	食品研究会 1-2		ICT研究部 1-3	ICT研究部 1-4	ボクシング部 1-5	ソフト テニス部 1-6	1-7	漫画研究部 1-8
1-17	弓道部 1-16	卓球部 1-15	柔道部 1-14	男子硬式 庭球部 1-13	女子硬式 庭球部 1-12	空手道部 1-11	サッカー部 1-10	グラフィック 研 究 部 1-9

学友会館 2号館(1F)

男子WC	出入口	会議室 B-1	会議室 B-2	ゲーム 研究部 2-1	ゲーム 研究部 2-2	ビリヤード部 2-3	学 友 会 パネル置場 2-4
女子WC	倉庫	プラモデル 研 究 会 2-9	学 友 会 倉 庫 2-8	自転車部 2-7	吹奏楽部 2-6	吹奏楽部 2-5	

2号館(2F)

2-10	軟式野球部 2-11	サイクリング 同 好 会 2-12	映 像 研 究 部 2-13	映 像 研 究 部 2-14	美 術 研 究 部 2-15	男子 バスケットボール部 2-16	茶 道 愛 好 会 2-17
将 棋 部 2-24		情報科学 研 究 部 2-23	文 芸 愛 好 会 2-22	サバイバルゲーム 同 好 会 2-21	バレー ボール部 2-20	ストリートダンス 愛 好 会 2-19	D T M 研 究 部 2-18

学友会館 3号館(グラウンド側)

美術研究部 3-16	動力研究部 3-15	山 岳 部 3-14	アーチェリー部 3-13	陸上競技部 3-12	物 置 3-11	物 置 3-10		
							軽音楽部	物 置
動力研究部 3-1	硬式野球部 3-2	アーチェリー部 3-3	学友会倉庫 3-4	自動車部 3-5	ソフト ボール部 3-6	ラグビー部 3-7	3-8	3-9

(10号館側)



八戸工業大学要覧 令和7年度（非売品）

令和7年6月30日 編集
令和7年6月30日 印刷
令和7年6月30日 発行

編集兼
発行者

八戸工業大学総務部

〒031-8501 八戸市大字妙字大開88番地1号

TEL 0178(25) 8 1 1 1 (ダイヤルイン)

<https://www.hi-tech.ac.jp/>

印刷所

株式会社 オダプリント

〒039-2245 八戸市北インター工業団地三丁目2-100